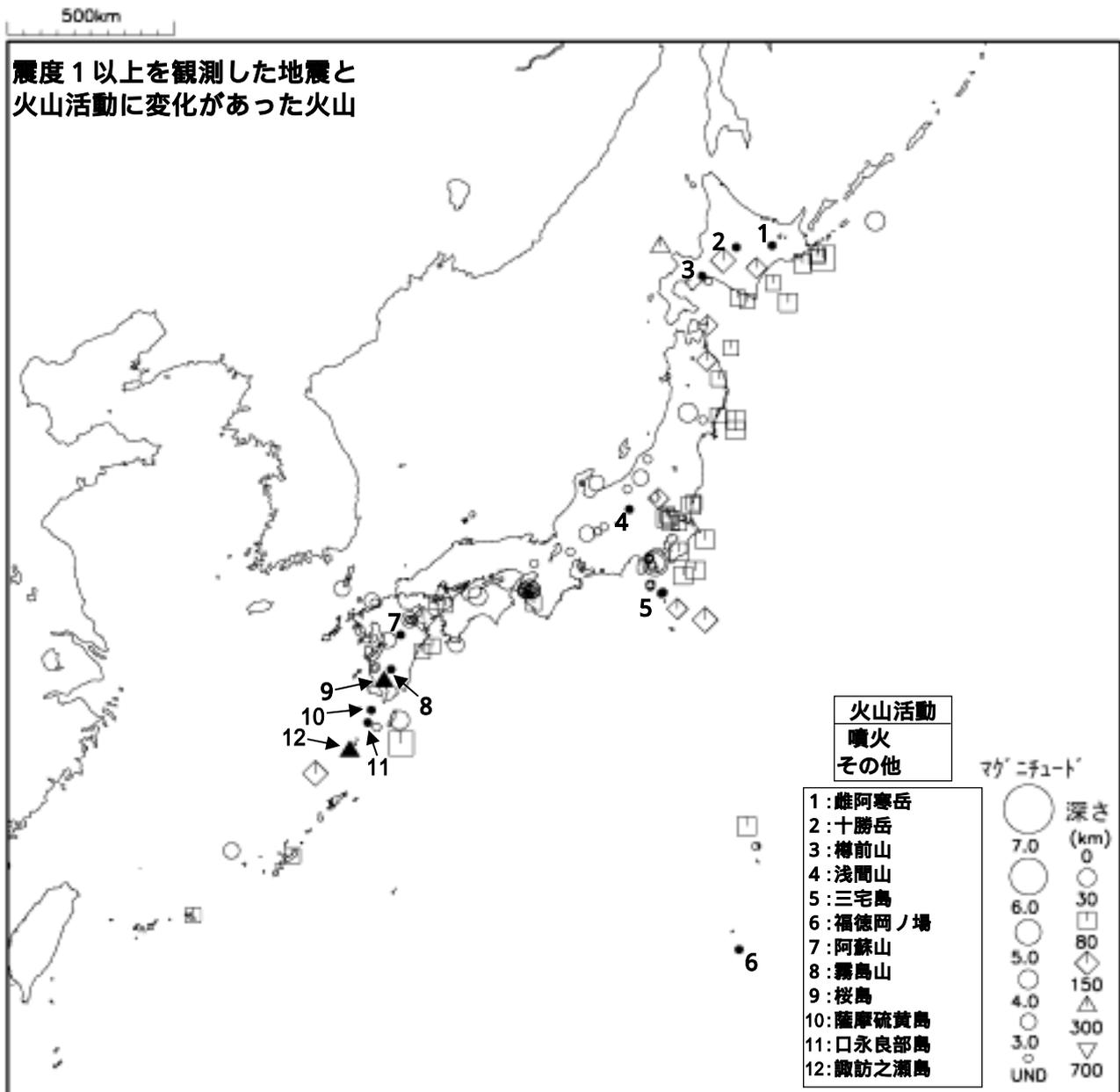


# 平成 18 年 5 月 地震・火山月報（防災編）

## Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

May 2006



気象庁

Japan Meteorological Agency

## 利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所\*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関\*\*から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注\* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、鳥根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注\*\* 平成 18 年 5 月末現在：国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人海洋研究開発機構、独立行政法人産業技術総合研究所、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び横浜市。

### 本書利用上の注意

#### ・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード Depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中の地震数を表す（通常図の右肩上に示してある）

#### ・発震機構解の図中の語句について

NP1：節面 1

NP2：節面 2

STR：走向（°：北から時計周り）

DIP：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

SLIP：すべり角（°：断層の走向から断層面に沿って反時計周り）

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

AZM：方位角（°：北から時計周り）

PLG：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

Mw：モーメントマグニチュード

Mo：地震モーメント（単位：Nm[ニュートン・メートル]）

#### ・M - T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

#### ・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用するものを用いる。情報発表時と異なる震央地名を用いた場合は、「異なる震央地名[情報発表時に使用する震央地名]」と併記した。

#### ・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）」、「地震年報（CD-ROM）」を参照のこと。

#### ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）」、「火山報告（CD-ROM）」を参照のこと。

#### ・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』、『数値地図 10m メッシュ（火山標高）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』、『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用したものである（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT(Generic Mapping Tool[Wessel, P., and W.H.F.Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998]) を使用した。

# 日本及びその周辺で発生した主な地震

表 1

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M H S T (注 3)	最大震度・被害状況等(注 4)	掲載 ページ
1	5 1 16 00	埼玉県北部	4.4	.....	3：栃木県 宇都宮市明保野町 など 2 県 2 地点	8
2	5 2 18 24	伊豆半島東方沖	5.1	..S..	4：神奈川県 横浜南区別所* など 2 県 12 地点	9
3	5 12 01 09	根室半島南東沖	5.0	.....	3：北海道 浜中町霧多布* など 1 道 4 地点	5
4	5 15 01 42	和歌山県北部	4.5	..H.S.	4：和歌山県 和歌山市一番丁*	12
5	5 20 13 57	千葉県南部	4.7	.....	3：千葉県 南房総市白浜町白浜* など 1 県 3 地点	10
6	5 28 20 36	伊予灘	4.3	.....	3：大分県 佐伯市上浦*	14

注 1)主な地震とは、M6.0 以上、震度 4 以上、内陸 M4.0 以上かつ震度 3、海域 M5.0 以上かつ震度 3、その他注目した地震を指す。

注 2)震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

注 3)M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

注 4)最大震度の観測点名にある\*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

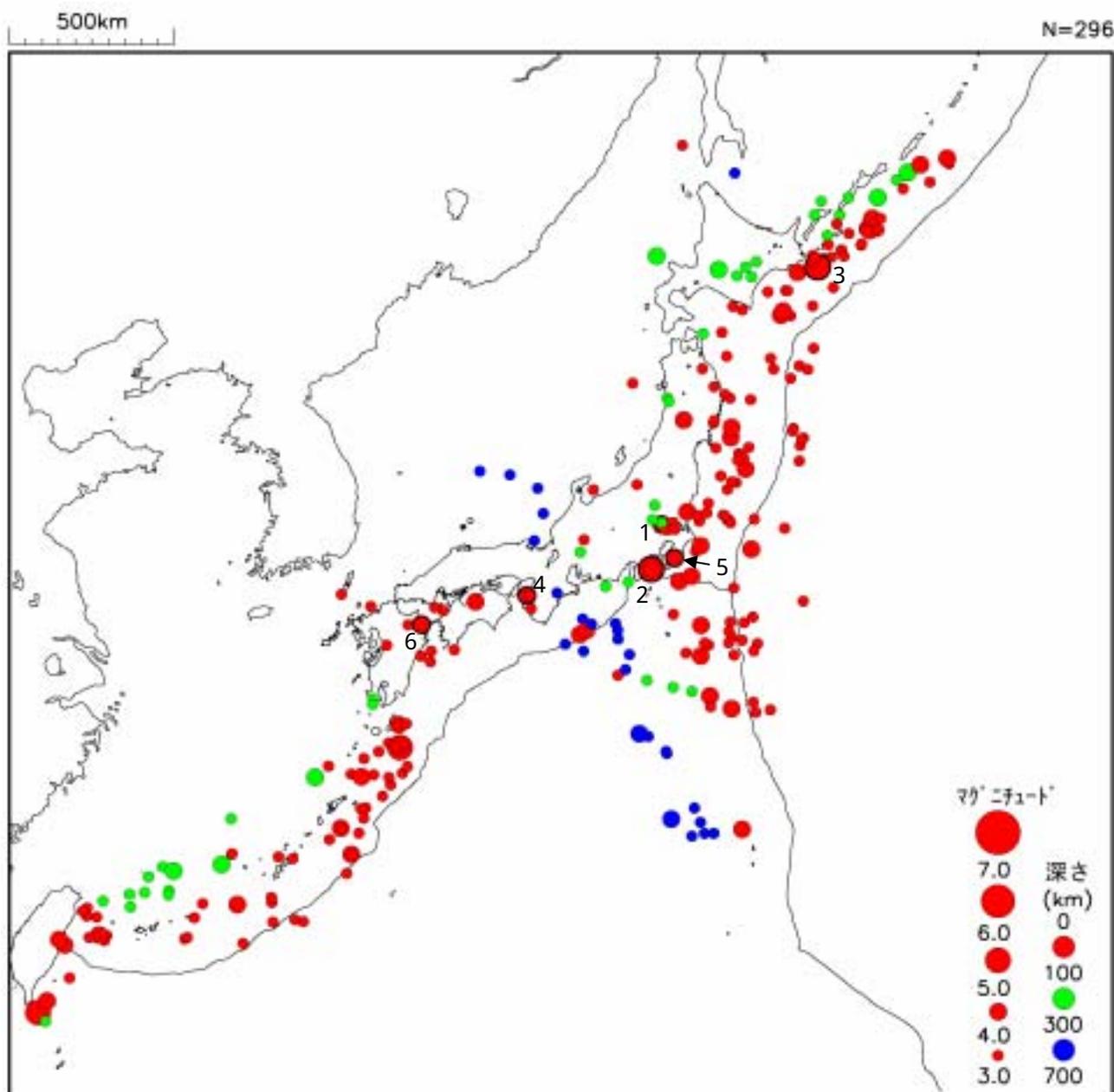
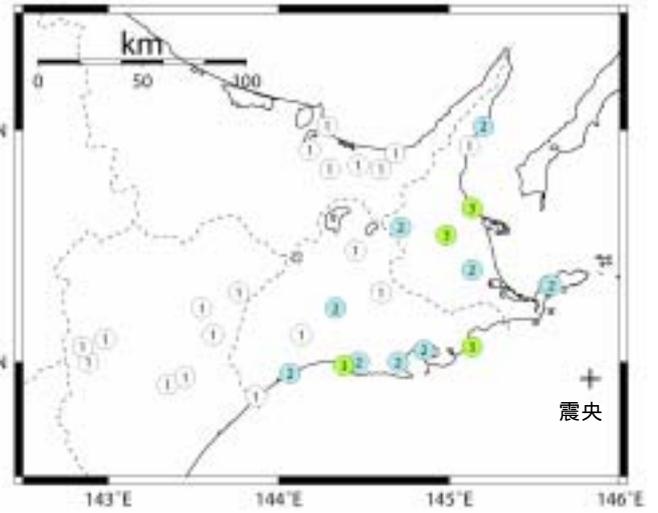
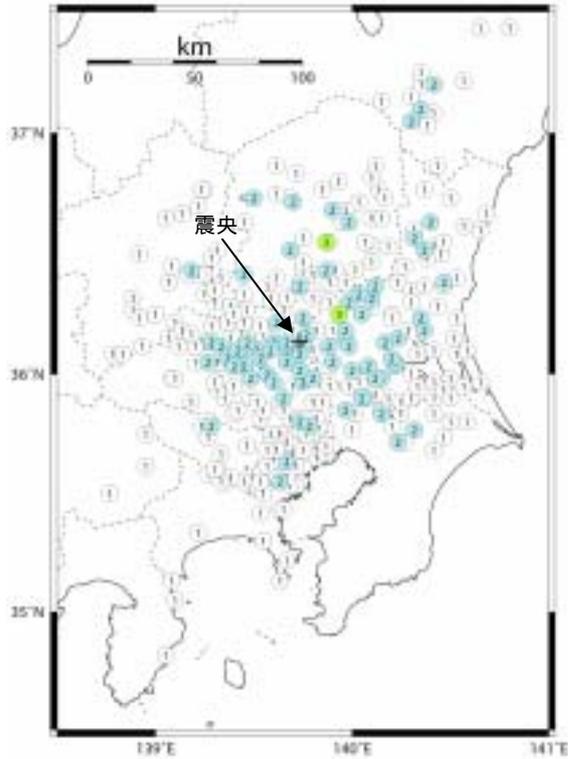


図 1 2006 年 5 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図  
(図中の数字は表 1 の番号に対応する)

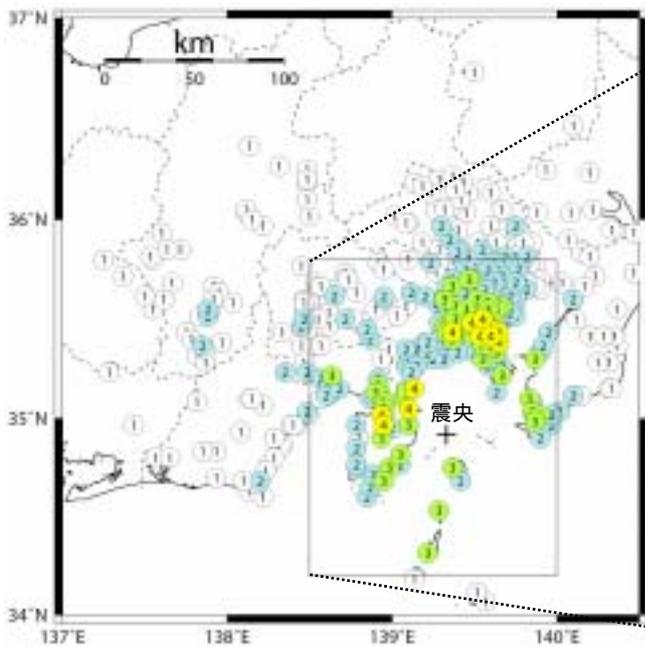
図 2 各観測点の震度分布図（数字は表 1，図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

No. 1： 5 / 1 16:00 埼玉県北部  
（M4.4，深さ 59km，最大震度 3）

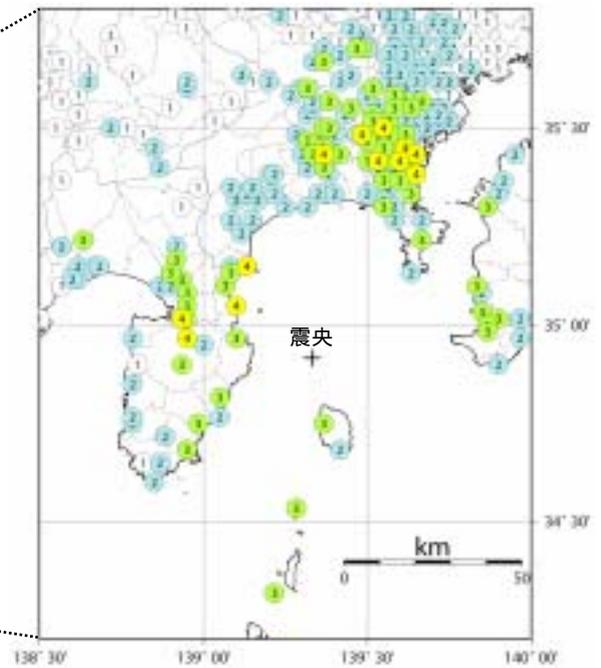
No. 3： 5 / 12 01:09 根室半島南東沖  
（M5.0，深さ 56km，最大震度 3）



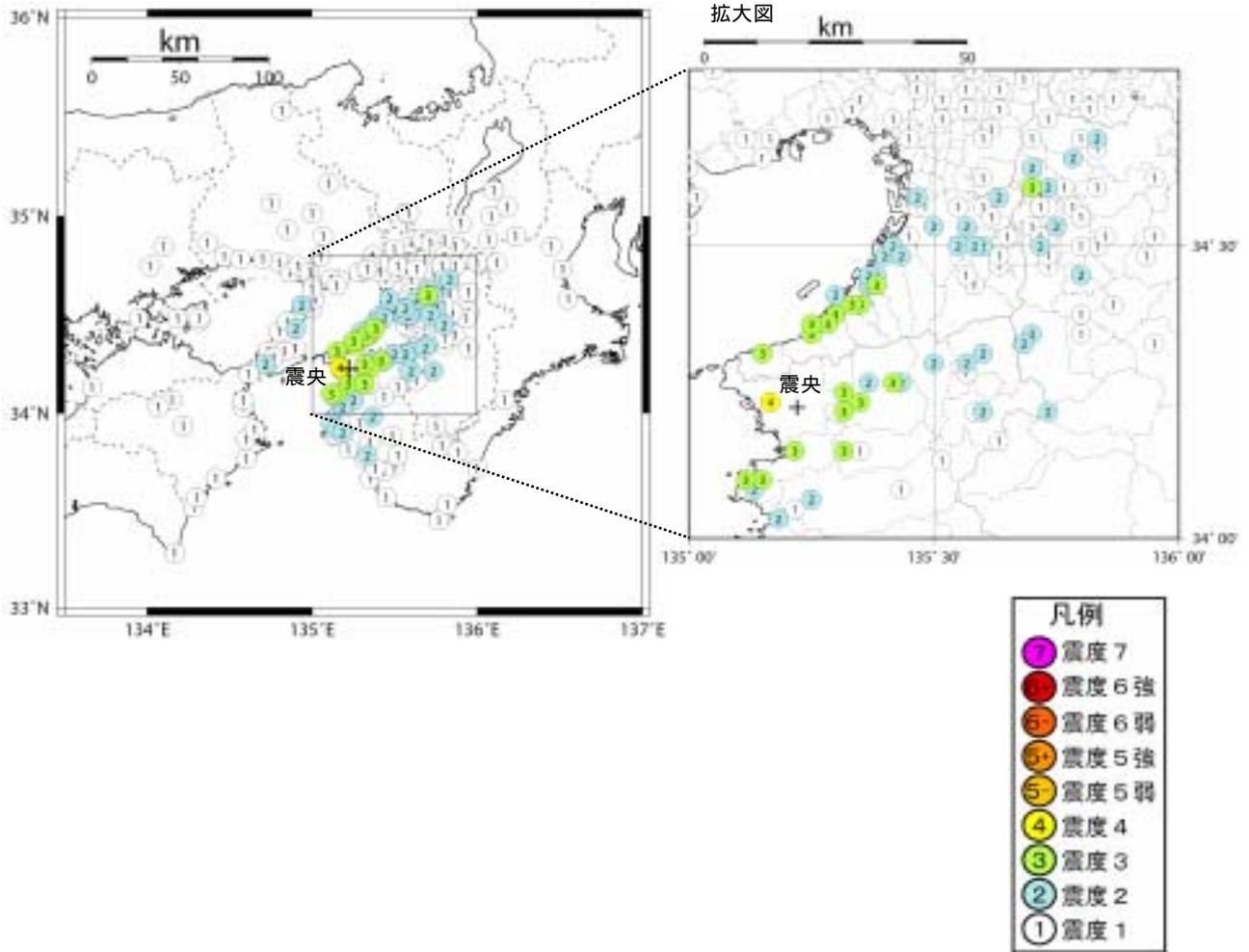
No. 2： 5 / 2 18:24 伊豆半島東方沖  
（M5.1，深さ 15km，最大震度 4）



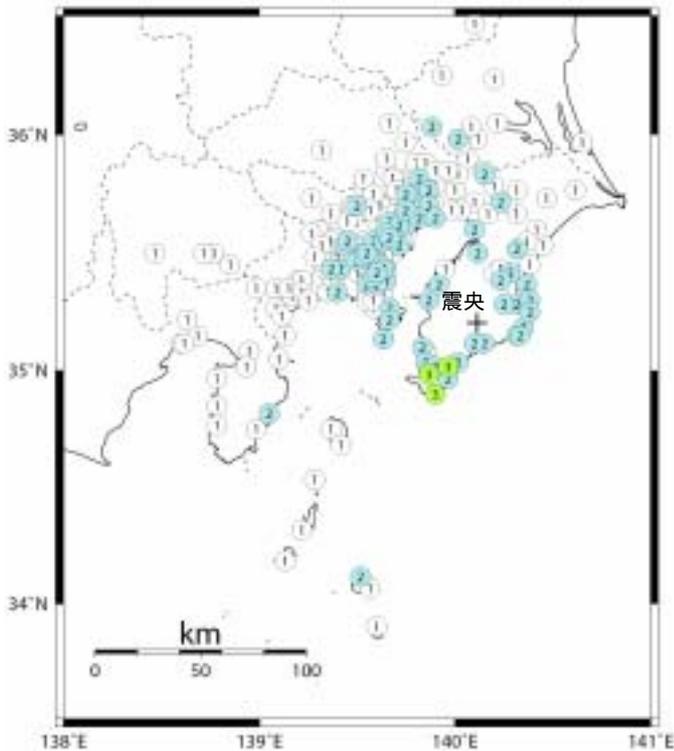
拡大図



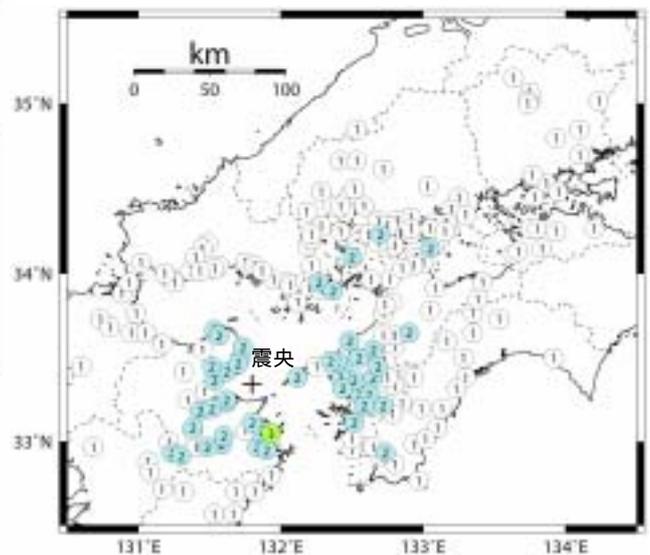
No. 4 : 5 / 15 01:42 和歌山県北部  
(M4.5, 深さ 3km, 最大震度 4)



No. 5 : 5 / 20 13:57 千葉県南部  
(M4.7, 深さ 74km, 最大震度 3)



No. 6 : 5 / 28 20:36 伊予灘  
(M4.3, 深さ 80km, 最大震度 3)



## 北海道地方の地震活動

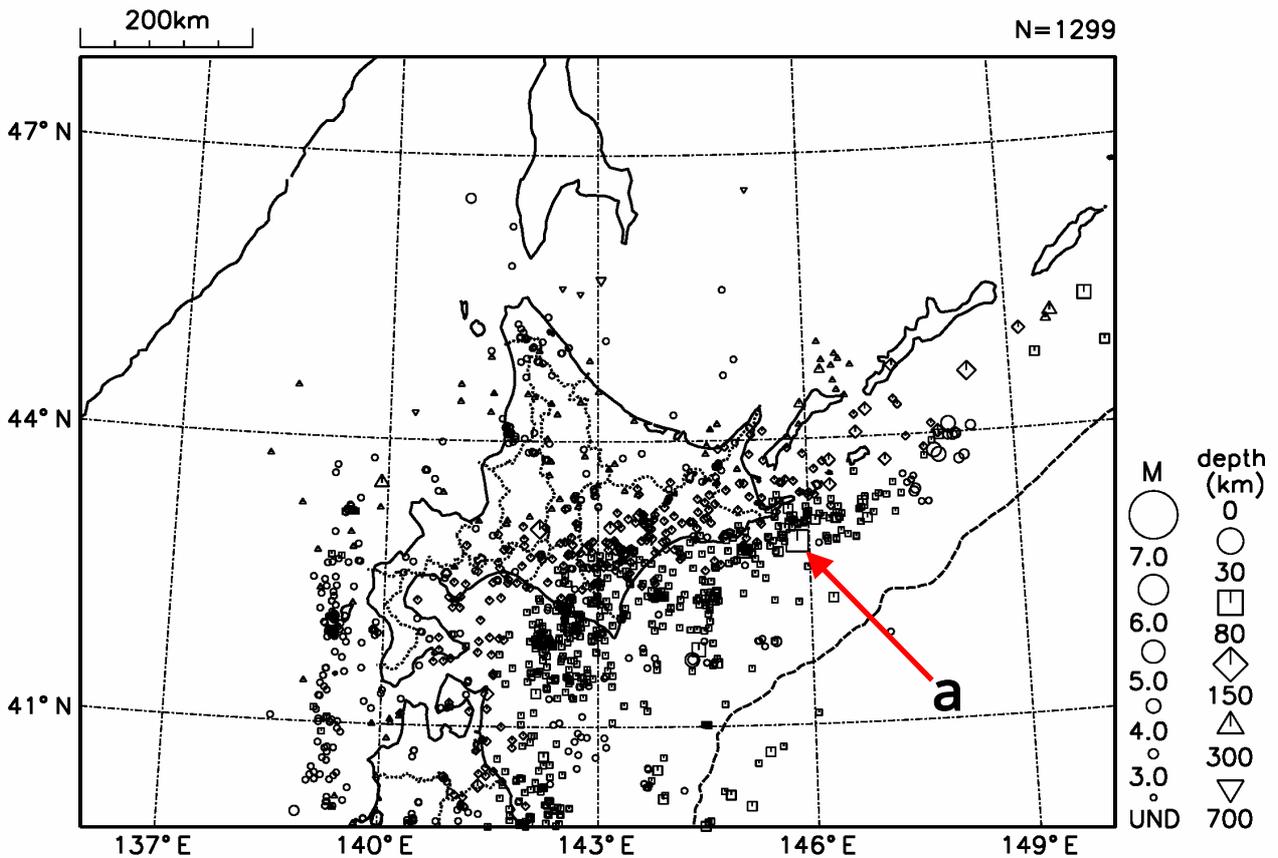


図3 北海道地方の震央分布図（2006年5月1日～5月31日）

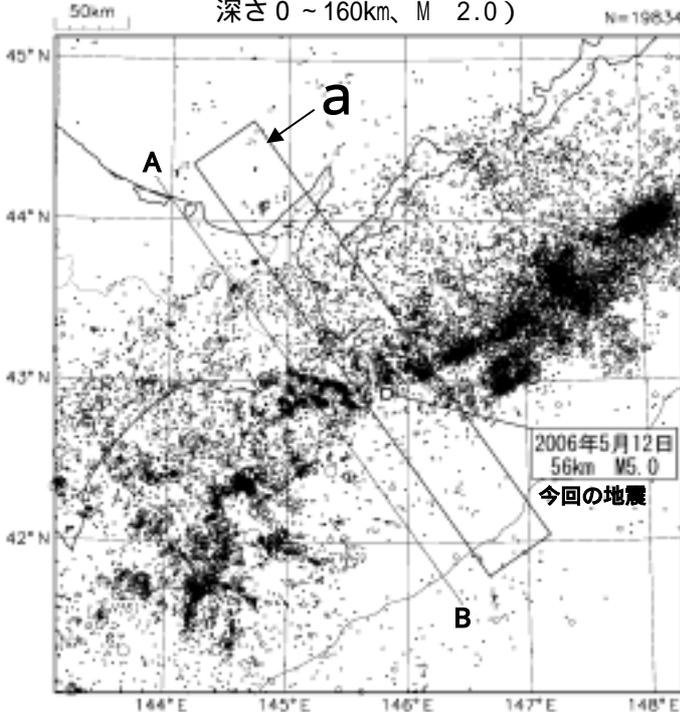
### [概況]

5月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は13回（4月は18回）であった。5月中の主な活動は次のとおりである。

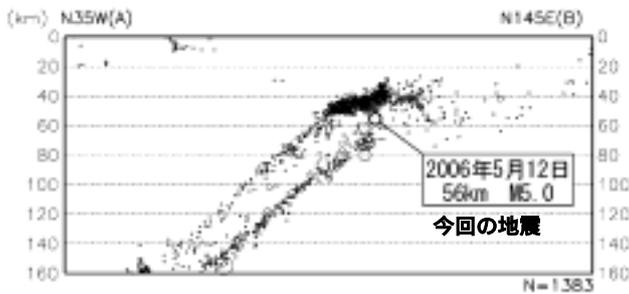
5月12日01時09分、根室半島南東沖の深さ56kmでM5.0の地震（図3中のa）が発生し、北海道の釧路市、浜中町、中標津町、標津町で震度3を観測したほか、北海道で震度2～1を観測した（p5参照）。

## 5 月 12 日 根室半島南東沖の地震

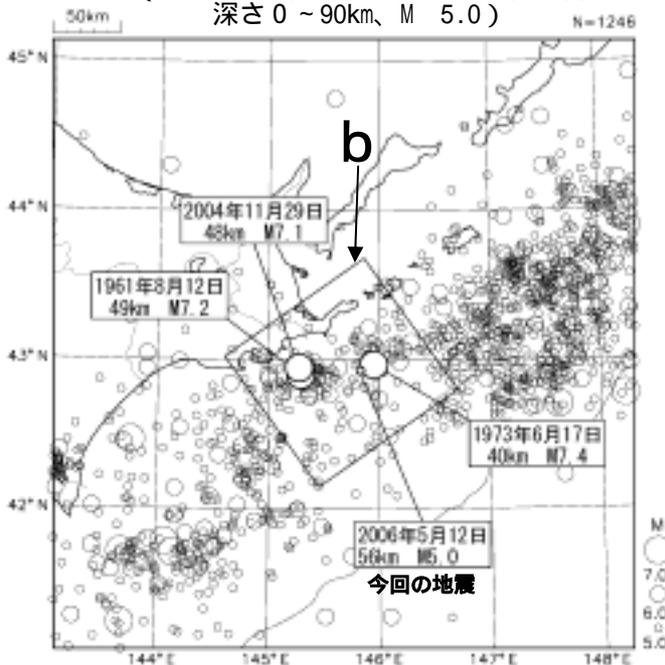
震央分布図  
(1997 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 5 月 31 日  
深さ 0 ~ 160km、M 2.0)



領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



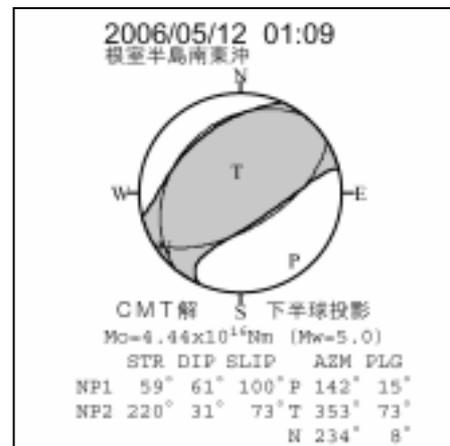
震央分布図  
(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 5 月 31 日  
深さ 0 ~ 90km、M 5.0)



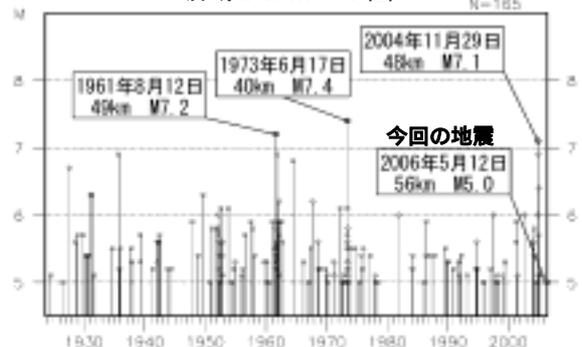
2006 年 5 月 12 日 01 時 09 分に根室半島南東沖の深さ 56km で M5.0 (最大震度 3) の地震が発生した。この地震の発震機構(CMT 解)は、北西 南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレートの沈み込みに伴い発生した地震である。

この付近では、「1973 年 6 月 17 日根室半島沖地震」(M7.4、最大震度 5)があり、津波による被害が発生している。そのほか 2004 年 11 月 29 日に M7.1 の地震 (最大震度 5 強) が発生するなど、M 6 ~ 7 の地震が度々発生している。

今回の地震の発震機構 (CMT 解)



領域 b の M - T 図



## 東北地方の地震活動

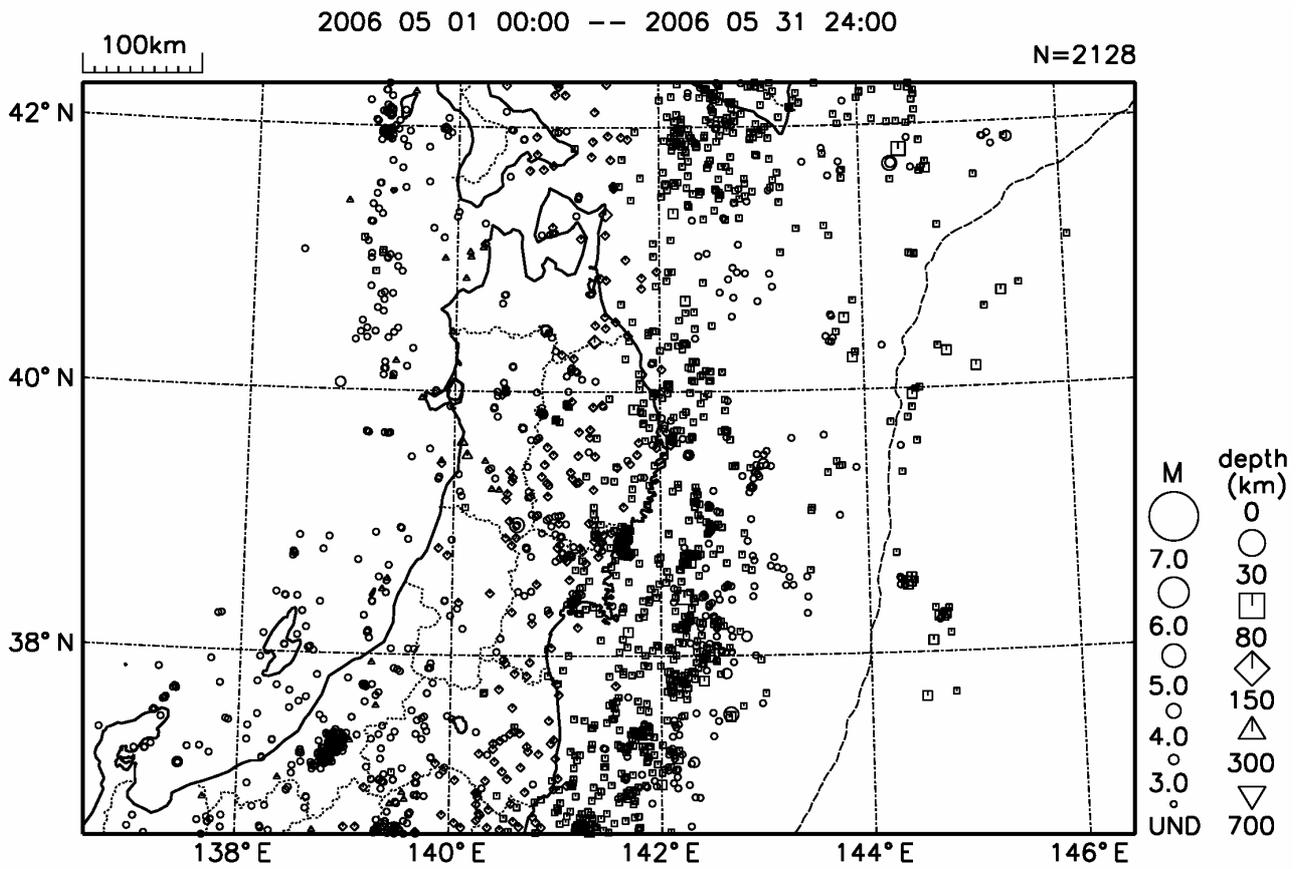


図 4 東北地方の震央分布図（2006 年 5 月 1 日～ 5 月 31 日）

### [ 概況 ]

5 月に東北地方で震度 1 以上を観測した地震は 15 回（4 月は 24 回）であった。

5 月中、特に目立った活動はなかった。

## 関東・中部地方の地震活動

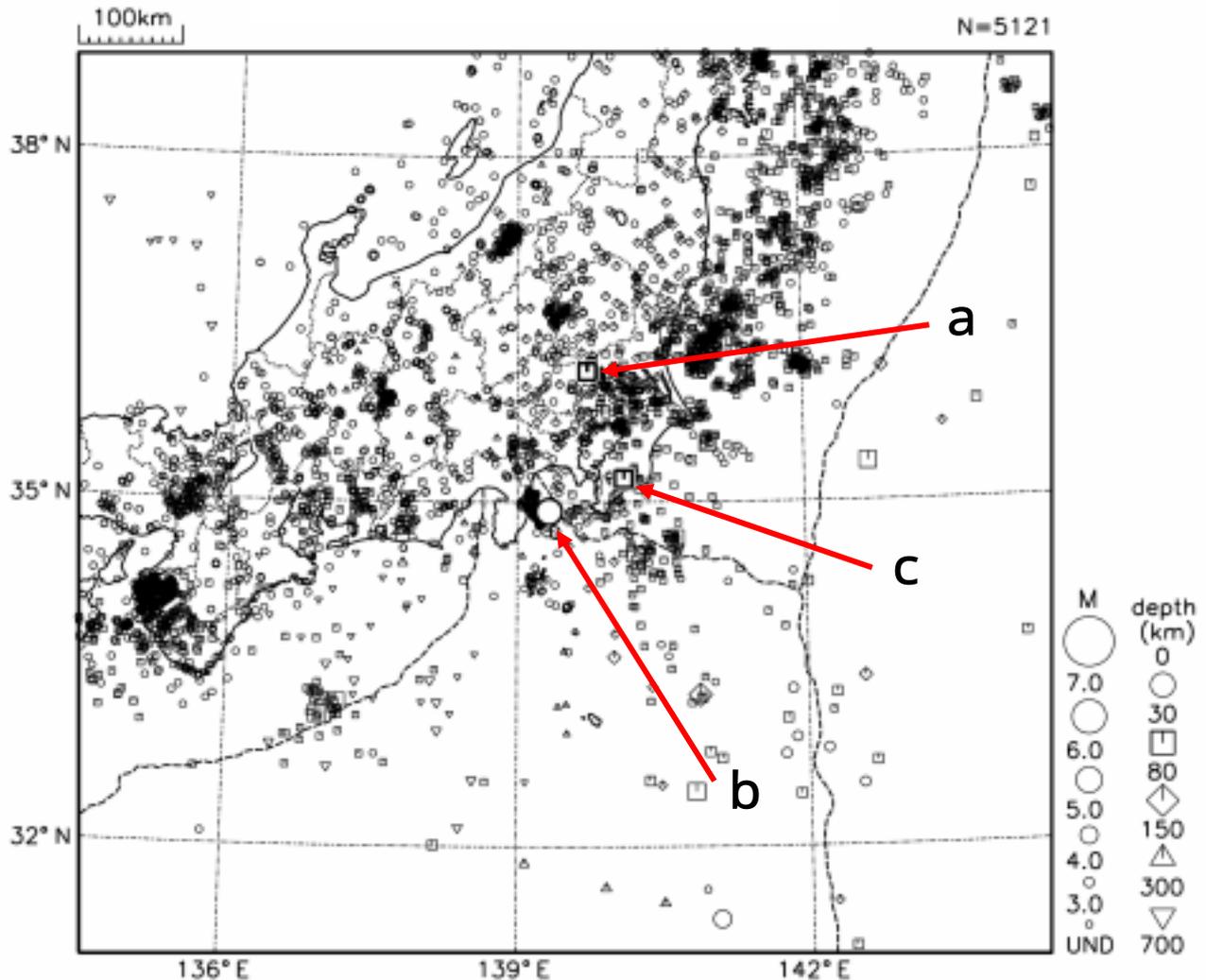


図5 関東・中部地方の震央分布図（2006年5月1日～5月31日）

### 〔概況〕

5月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は40回（4月は90回）であった。  
5月中の主な活動は次の通りである。

1日16時00分、茨城・埼玉県境付近〔埼玉県北部〕でM4.4の地震（図5中のa）があり、茨城県筑西市、栃木県宇都宮市で震度3を観測したほか、関東地方を中心に福島県、山梨県、静岡県で震度2～1を観測した（p8参照）。

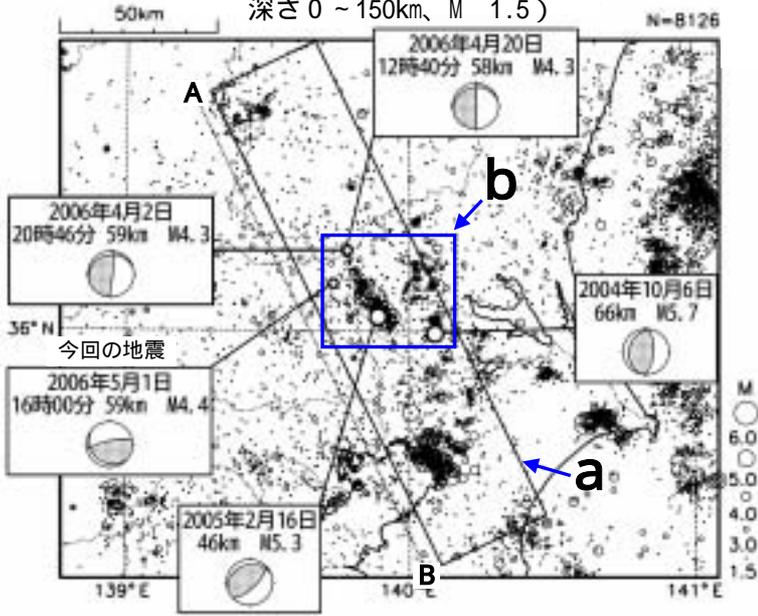
2日18時24分、伊豆半島東方沖でM5.1の地震（図5中のb）があり、神奈川県と静岡県で震度4を観測したほか、関東、東海、甲信越地方で震度3～1を観測した（p9参照）。

20日13時57分、千葉県南部でM4.7の地震（図5中のc）があり、千葉県館山市、南房総市で震度3を観測したほか、関東地方と山梨県、静岡県で震度2～1を観測した（p10参照）。

# 5 月 1 日 茨城・埼玉県境付近[埼玉県北部]の地震

震央分布図

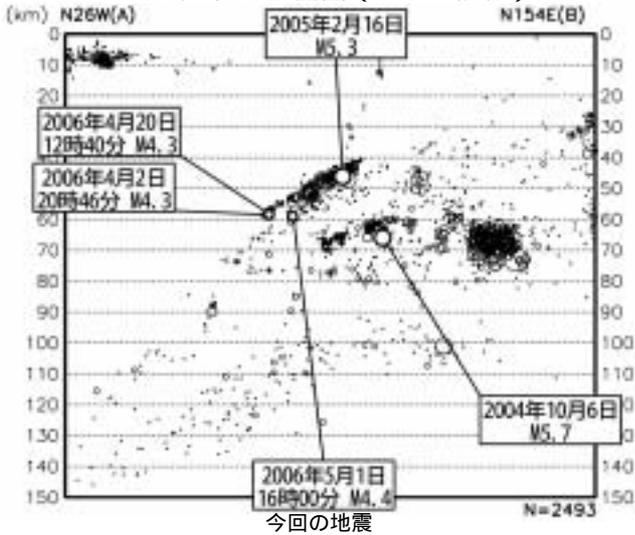
(2002 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 5 月 31 日  
深さ 0 ~ 150km、M 1.5)



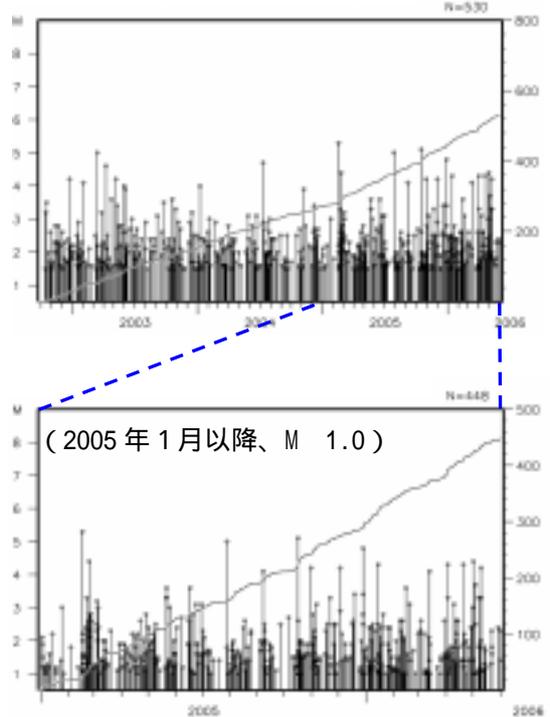
2006 年 5 月 1 日 16 時 00 分に茨城・埼玉県境付近〔埼玉県北部〕の深さ 59km で M4.4 (最大震度 3) の地震が発生した。発震機構は南北方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。付近には地震活動の活発な領域があり、M4.0 以上の地震が度々発生しているが、今回の地震はそれらの地震群からやや西に離れた場所で発生した。

1923 年 8 月以降、今回の地震の震央付近では M6.0 以上の地震が 4 回発生しているが、1985 年 10 月 4 日の M6.0 (最大震度 5) の地震以降、M6.0 以上の地震は発生していない。

領域 a 内の断面図 (A - B 投影)

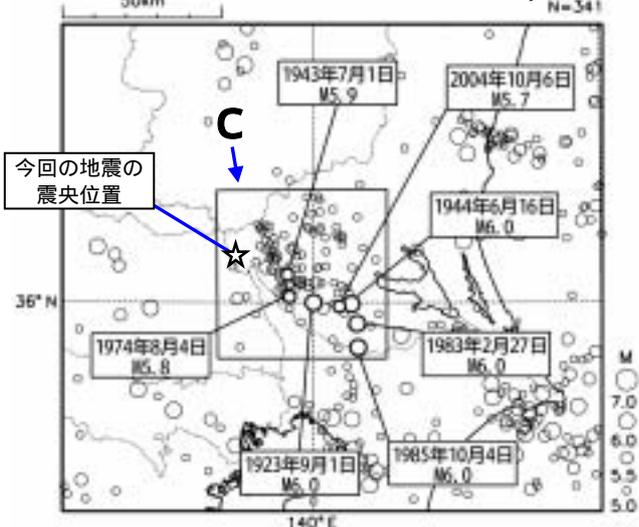


領域 b 内の M - T 図および回数積算図 (深さ 40 ~ 60km)

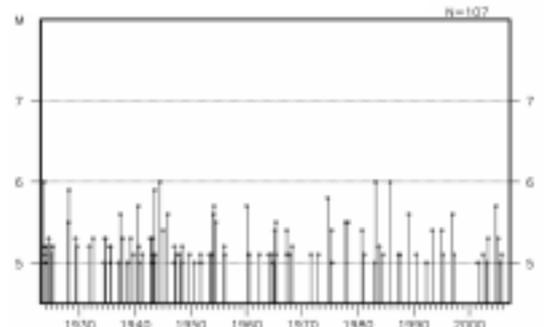


震央分布図

(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 4 月 30 日  
深さ 0 ~ 100km、M 5.0)

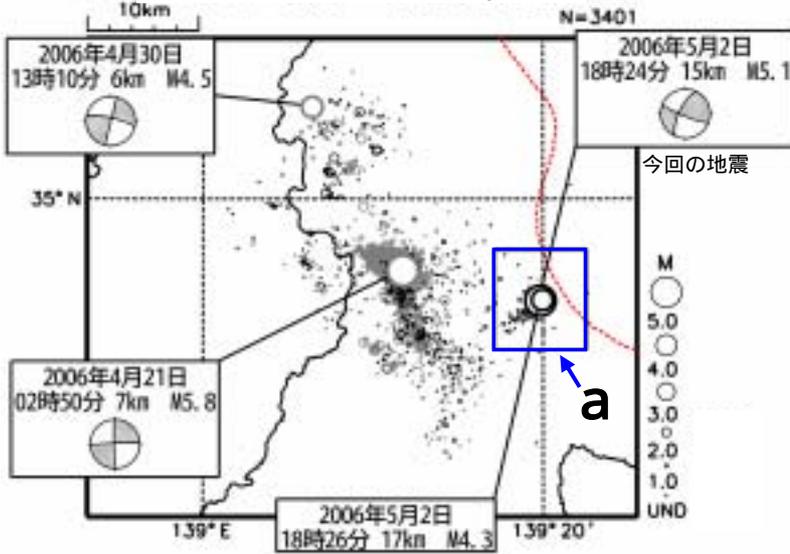


領域 c 内の M - T 図



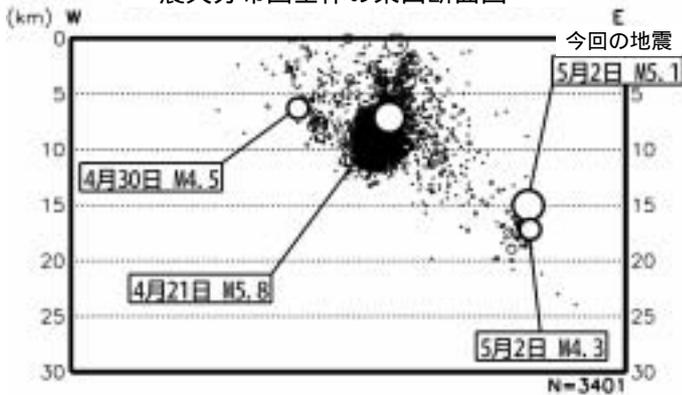
## 5月2日 伊豆半島東方沖の地震

震央分布図  
（2006年4月17日～5月31日  
深さ0～30km、Mすべて）

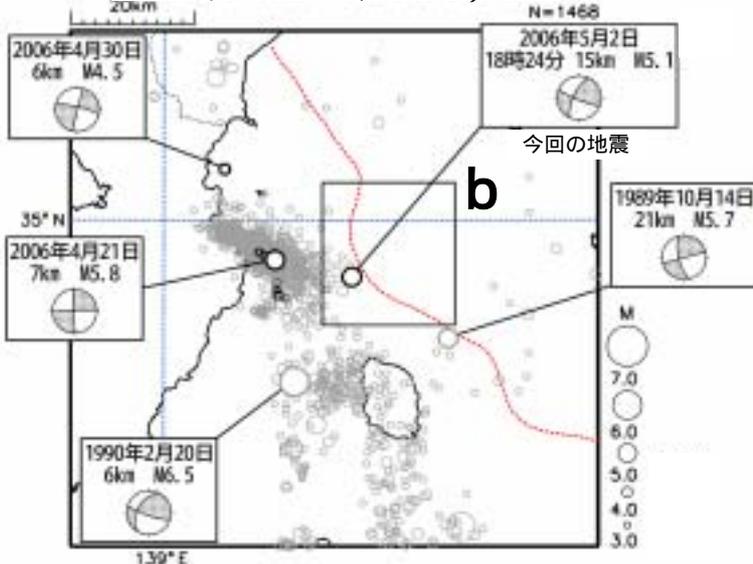


（2006年5月以降の地震を濃く表示している）

震央分布図全体の東西断面図



震央分布図  
（1983年1月1日～2006年5月31日  
深さ0～50km、M 3.0）

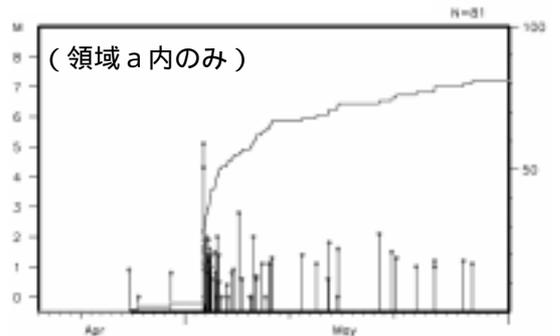
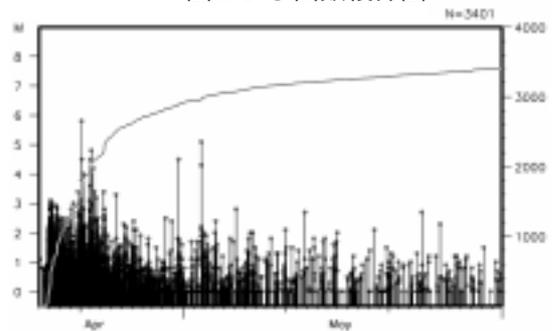


（2006年4月17日以降の地震を濃く表示している）

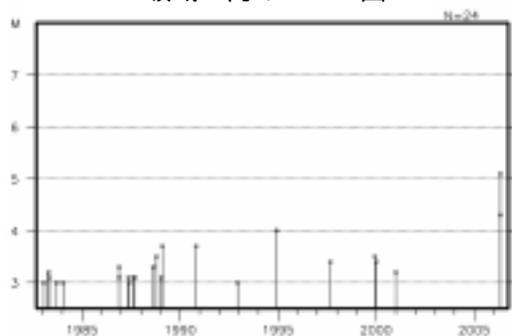
2006年5月2日18時24分に伊豆半島東方沖の深さ15kmでM5.1(最大震度4)の地震が発生した。発震機構は、北北西-南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。直後の18時26分にはこの地震の余震となるM4.3(最大震度2)の地震が発生したが、余震活動は減衰してきている。伊豆半島東方沖では、2006年4月17日より地震が多発し、4月21日にはM5.8(最大震度4)の地震が発生したが、地震活動は低調となってきている。今回の地震はそれらの活動域から東に約10km離れた場所で発生した。

1983年以降の活動を見ると、今回の地震の震央は、伊豆半島東方沖の主な地震活動域からは東に外れた場所であり、付近ではM5.0クラスの地震は珍しい。

M - T 図および回数積算図



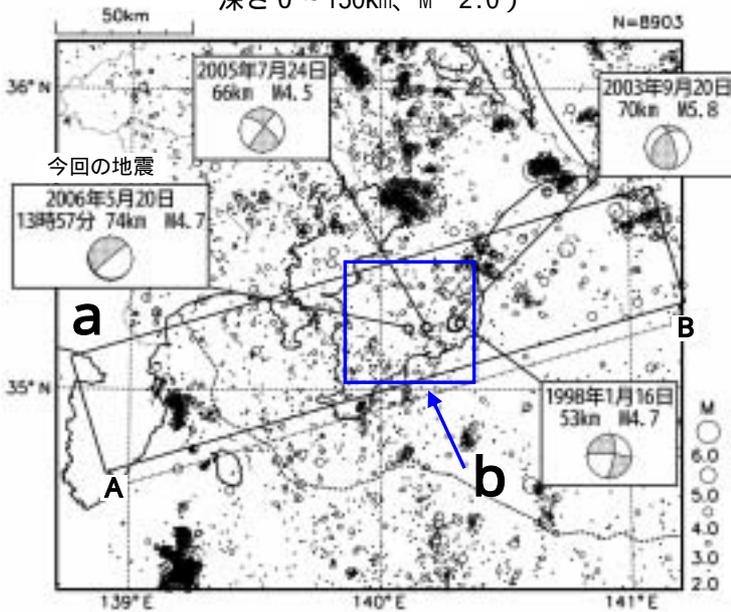
領域 b 内の M - T 図



# 5 月 20 日 千葉県南部の地震

震央分布図

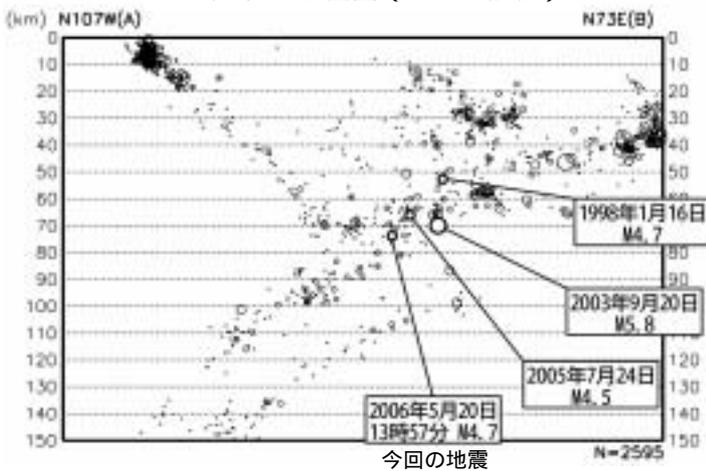
（1997 年 10 月 1 日～2006 年 5 月 31 日  
深さ 0 ～ 150km、M 2.0）



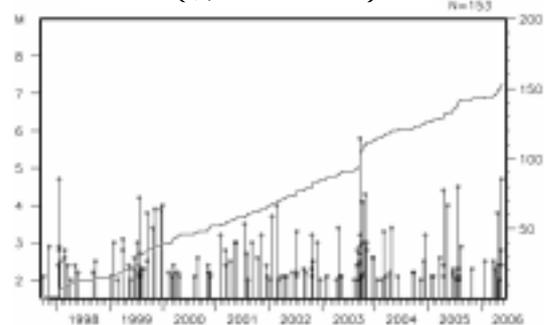
2006 年 5 月 20 日 13 時 57 分に千葉県南部の深さ 74km で M4.7 (最大震度 3) の地震が発生した。この地震は、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界付近で発生した地震と考えられる。発震機構は北西 - 南東方向に圧力軸を持つ型であった。今回の地震の震源付近では、2003 年 9 月 20 日に M5.8 (最大震度 4) の地震が発生するなど、M5.0 前後の地震が時々発生している。

1923 年 8 月以降、今回の地震の震央付近では M6.0 以上の地震が 5 回発生している。最大は 1987 年 12 月 17 日の M6.7 の地震 (最大震度 5) の地震である。

領域 a 内の断面図 (A - B 投影)

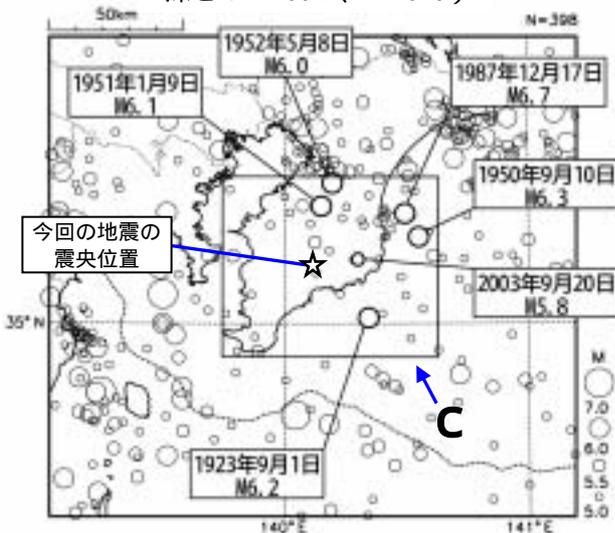


領域 b 内の M - T 図、回数積算図  
(深さ 50 ～ 90km)

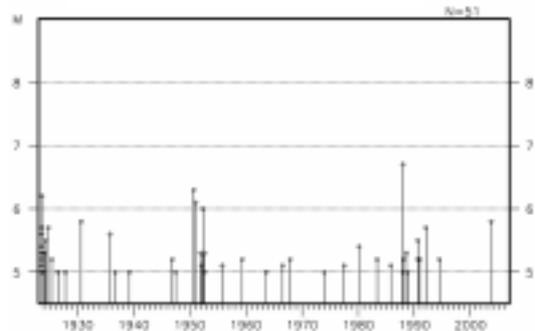


震央分布図

（1923 年 8 月 1 日～2006 年 5 月 31 日  
深さ 0 ～ 150km、M 5.0）



領域 c 内の M - T 図



## 近畿・中国・四国地方の地震活動

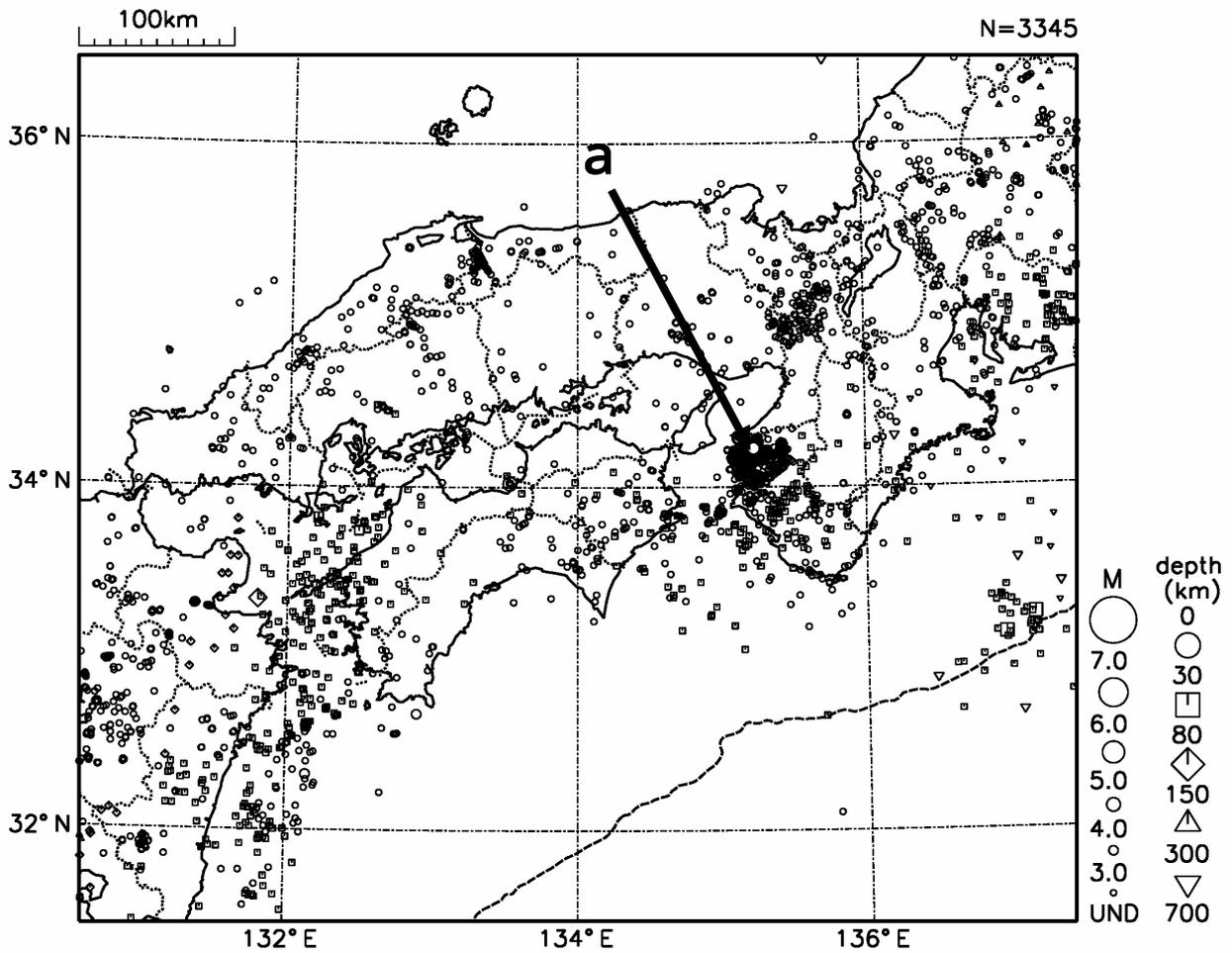


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2006年5月1日～5月31日）

### [概況]

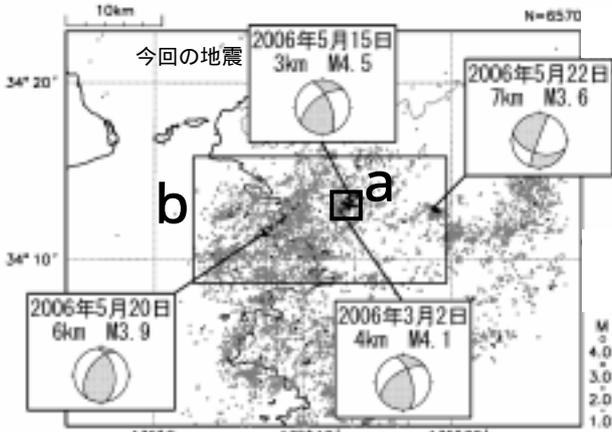
5月に近畿・中国・四国地方で震度1以上が観測された地震は26回（4月は15回）であった。5月の主な地震活動は次の通りである。

5月15日01時42分、和歌山県北部の深さ3kmでM:4.5の地震（図6中のa）があり、和歌山県和歌山市で震度4を観測したほか、近畿・四国・中国・東海地方で震度3～1を観測した（p12を参照）。

## 5 月 15 日 和歌山県北部の地震

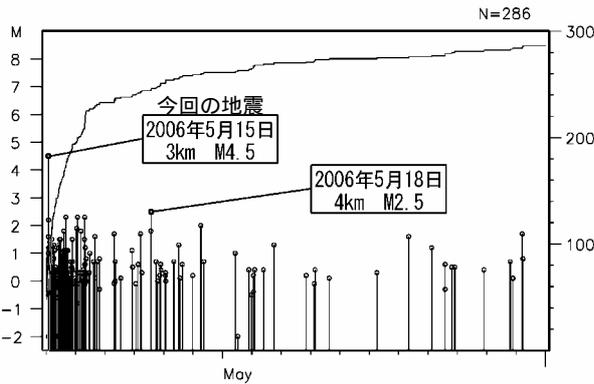
### 震央分布図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 5 月 31 日  
深さ 0 ~ 20km, M 1.0)  
発震機構は全て P 波初動解



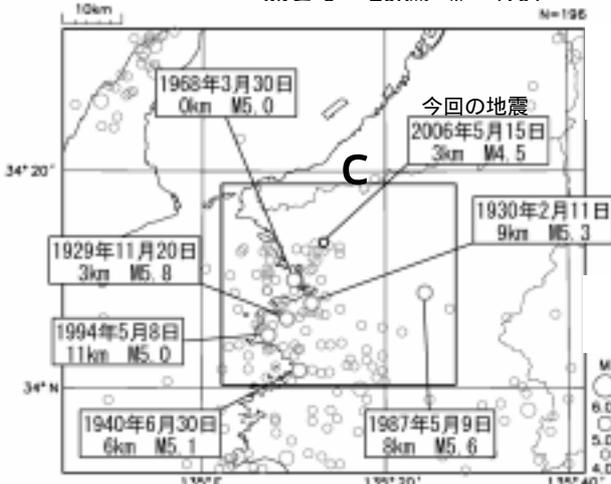
2006 年 4 月 30 日までの地震活動を薄く表示している

### 領域 a 内の M - T 図及び地震回数積算図 (2006 年 5 月 15 日 ~ 2006 年 5 月 31 日, M 全て)



### 震央分布図

(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 5 月 31 日  
深さ 0 ~ 20km, M 4.0)



2006 年 4 月 30 日までの地震活動を薄く表示している

2006 年 5 月 15 日 01 時 42 分に和歌山県北部の深さ 3 km で M4.5 (最大震度 4) の地震が発生した。

発震機構は西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ型で、この地域でよく見られるタイプである。今回の地震の震央付近 (領域 a) では 20 日までに震度 1 以上が観測された地震は 6 回であったが、その後は観測されていない。

この地震により和歌山県和歌山市で負傷者 1 名、ブロック塀倒壊 1 件、ガラス破損 2 件の被害を生じた (総務省消防庁調べ)。

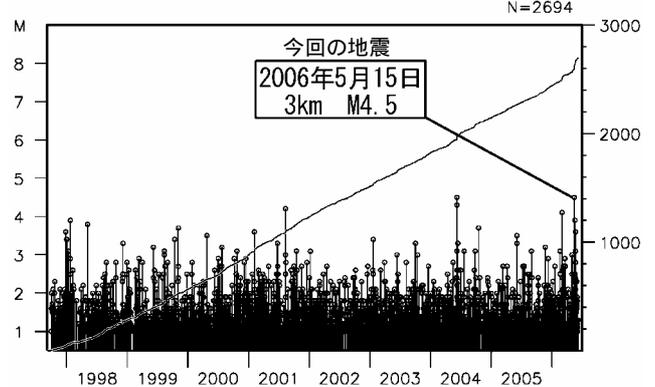
また、5 月 20 日 07 時 21 分には今回の地震の西側の紀伊水道で深さ 6 km, M3.9 の地震が発生し、5 月 22 日 20 時 32 分にも今回の地震の東側の和歌山県北部で深さ 7 km, M3.6 の地震が発生している。

和歌山県北部ではほぼ定常的な地震活動があり、領域 c では 1923 年 8 月以降 M5.0 以上の地震は 6 回発生している。なお、M6.0 以上の地震は観測されていない。

今回の活動は 1997 年 10 月以降の活動に比べてやや活発であったが (領域 b 内の M - T 図及び地震回数積算図参照) 1923 年 8 月以降の M4.0 以上の活動を見ると、今回のような活動は時々見られる (領域 c 内の M - T 図及び地震回数積算図参照)。

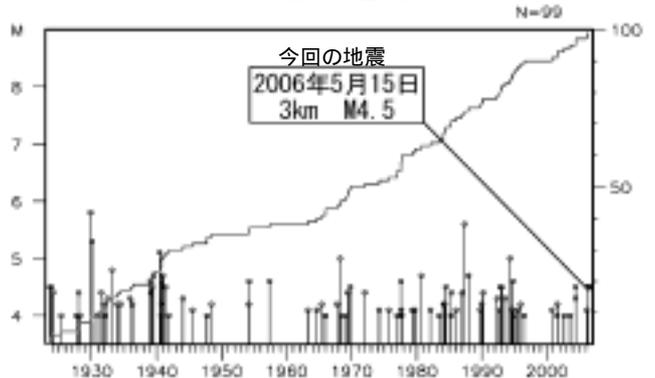
### 領域 b 内の M - T 図及び地震回数積算図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 5 月 31 日  
深さ 0 ~ 20km, M 1.0)



### 領域 c 内の M - T 図及び地震回数積算図

(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 5 月 31 日  
深さ 0 ~ 20km, M 4.0)



## 九州地方の地震活動

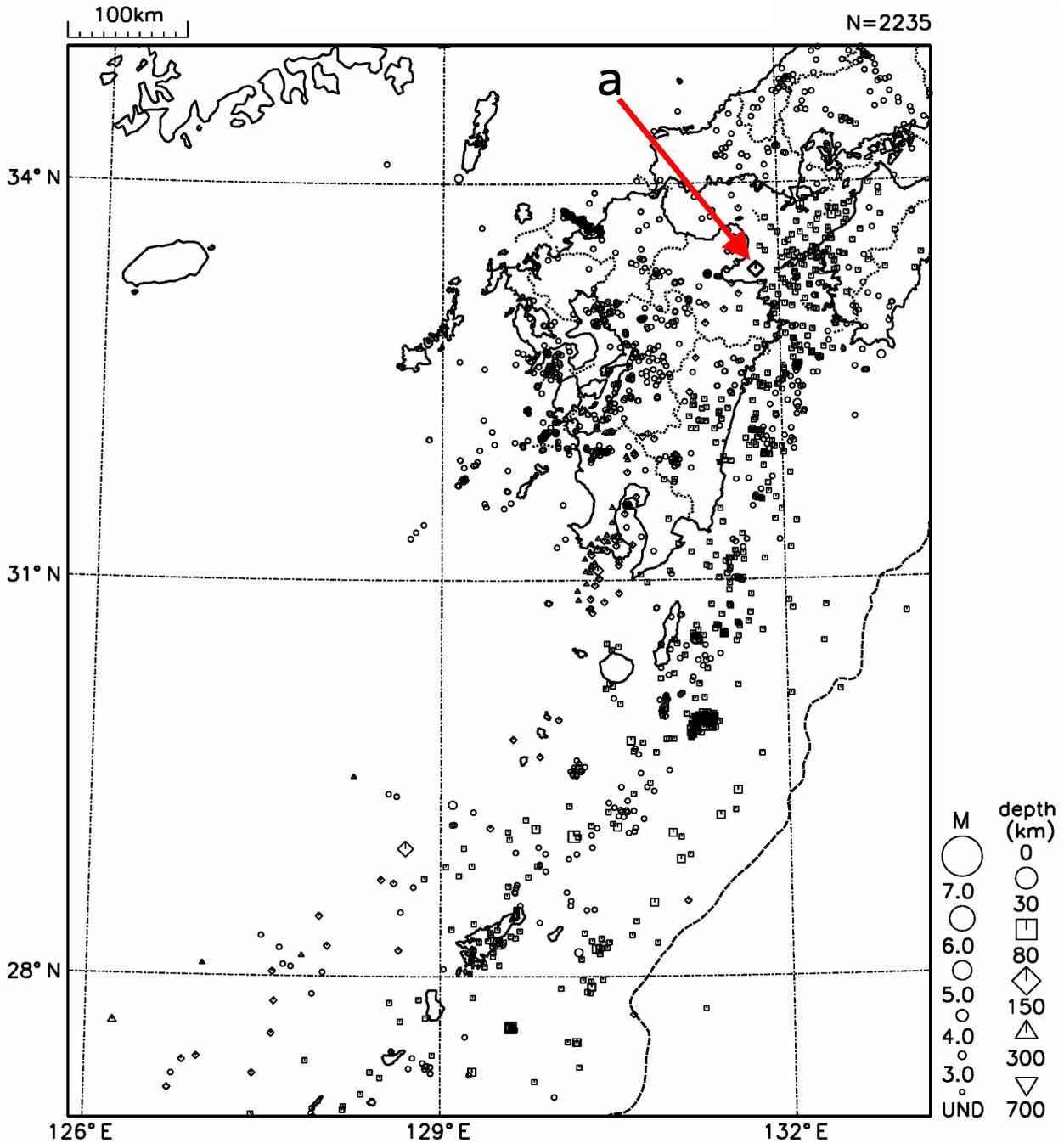


図7 九州地方の震央分布図（2006年5月1日～5月31日）

### [ 概況 ]

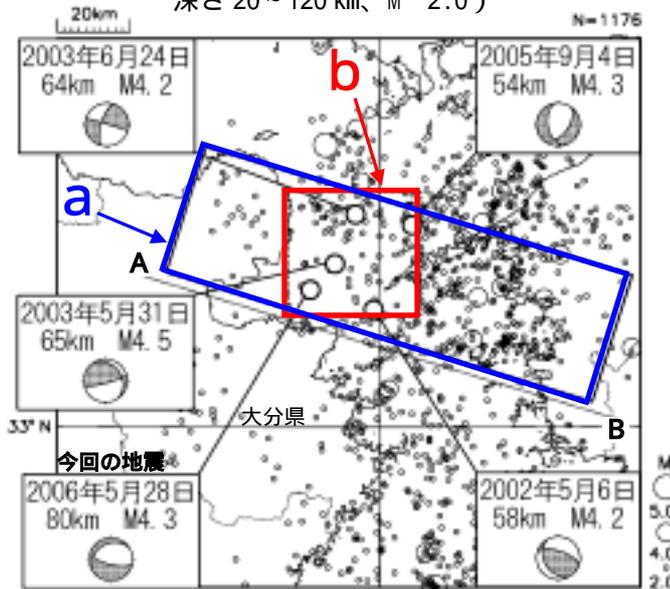
5月に九州地方で震度1以上を観測した地震は20回（4月は28回）であった。  
5月中の主な活動は次の通りである。

28日20時36分、別府湾〔伊予灘〕の深さ80kmでM4.3の地震（図7中のa）があり、大分県佐伯市で震度3を観測したほか、九州地方、中国地方及び四国地方で震度2～1を観測した（p14参照）。

## 5 月 28 日 別府湾 [伊予灘] の地震

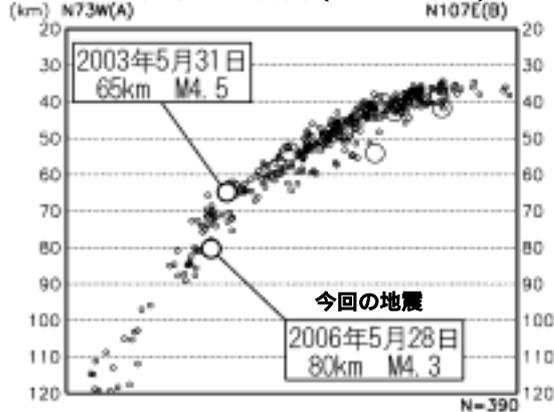
震央分布図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 5 月 31 日  
深さ 20 ~ 120 km、M 2.0)



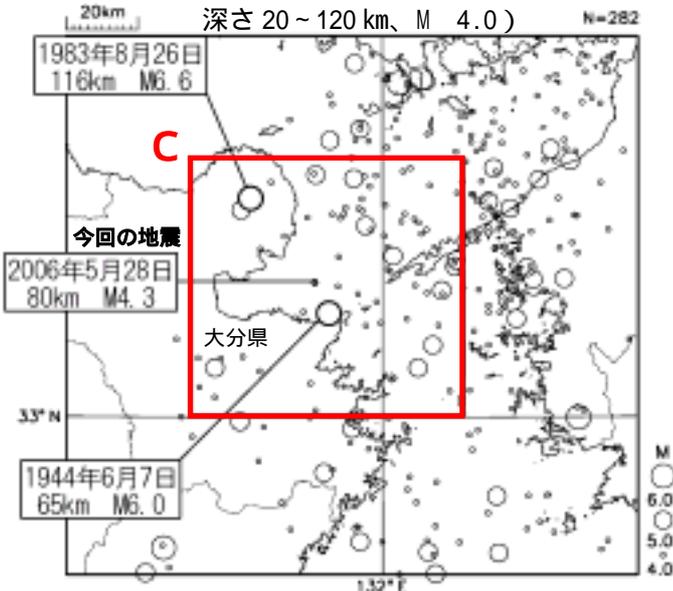
領域 b 内の M4.0 以上の地震にコメントをつけた

領域 a 内の断面図 (A - B 方向)



震央分布図

(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 5 月 31 日  
深さ 20 ~ 120 km、M 4.0)



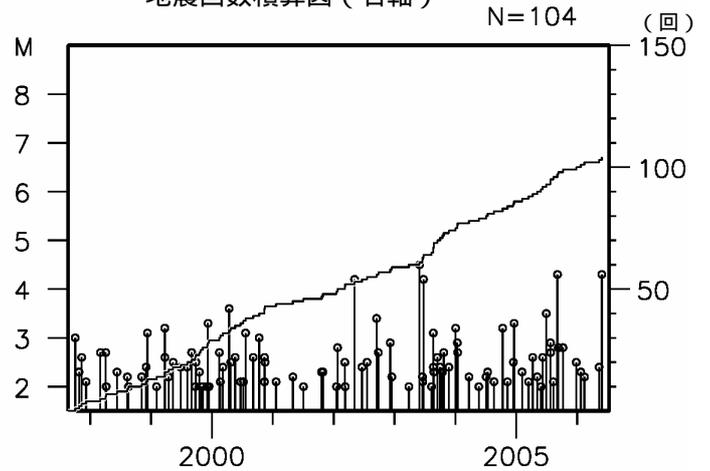
今回の地震と領域 c 内の M6.0 以上の地震にコメントをつけた

5月28日20時36分に別府湾 [伊予灘] の深さ80kmでM4.3の地震 (最大震度3) が発生した。発震機構は、ほぼ南北方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。余震は観測されていない。

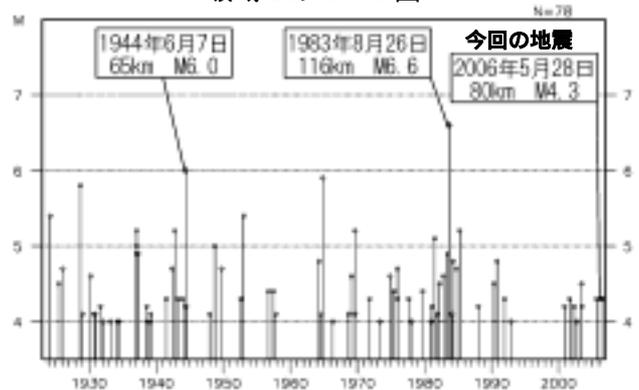
この付近を震源とする地震で震度3以上を観測したのは、2003年5月31日の地震 (M4.5、深さ65km、最大震度3) 以来である。

1923年8月以降、今回の地震の震源付近 (領域c) では、M5~6クラスの地震が時々発生している。このうち最大の地震は、1983年8月26日に発生したM6.6の地震 (最大震度4) で、広島市で負傷者1名などの被害を生じている (「最新版」日本被害地震総覧による)。

領域 b 内の M - T 図 (左軸) と  
地震回数積算図 (右軸)



領域 c の M - T 図



## 沖縄地方の地震活動

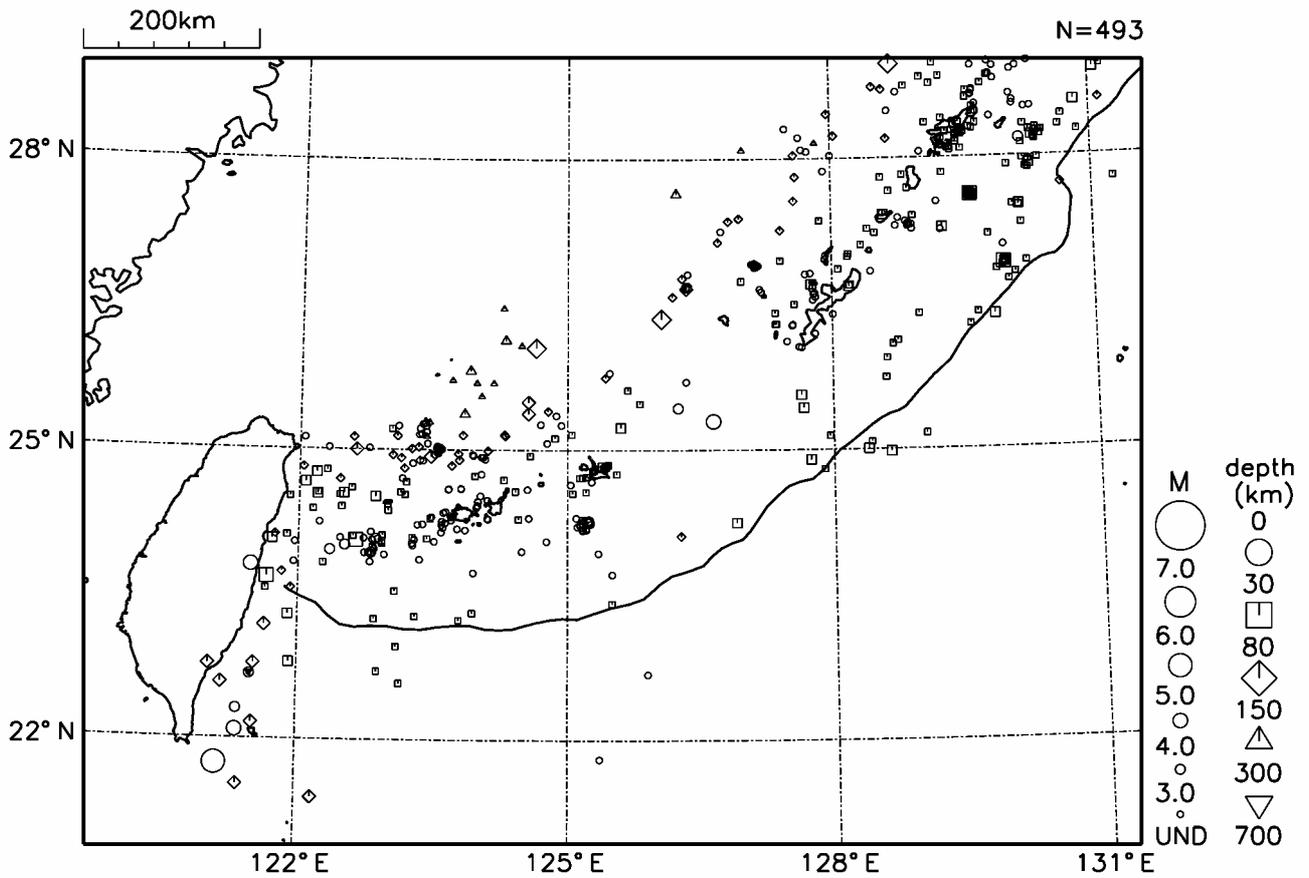


図 8 沖縄地方の震央分布図（2006 年 5 月 1 日～ 5 月 31 日）

### [ 概況 ]

5 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 3 回（4 月は 5 回）であった。  
5 月中、特に目立った活動はなかった。

## 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

### [概況]

伊豆半島東方沖で 4 月 17 日ごろから地震活動が活発であったが、5 月上旬ごろには低調となった。フィリピン海プレート内の地震活動は、浜名湖付近で低調な状態が継続しているほか、固着域でも低調となった。また固着域では、中規模以上の地震活動が低調な状態が 2001 年後半ごろから続いている。

### [地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

5 月 29 日に気象庁において第 241 回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した（図 2～7）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

全般的には顕著な地震活動はありません。浜名湖東方から静岡県中部の直下では通常より活動レベルの低い状態になっていますが、その他の地域では概ね平常レベルです。

東海地域及びその周辺における、プレート境界のゆっくり滑りに起因すると思われる長期的な地殻変動は、最近では停滞しているように見えます。

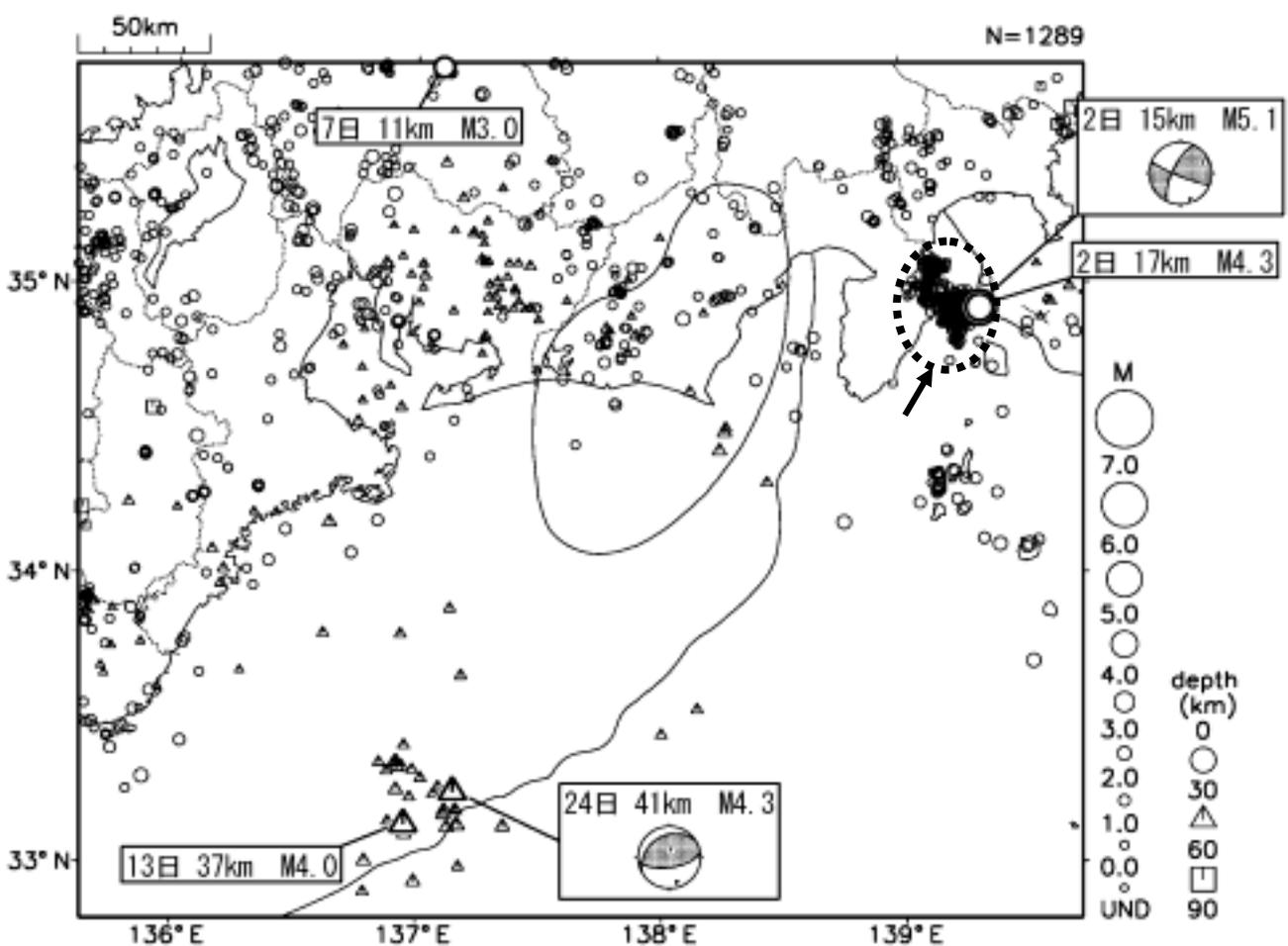


図 1 震央分布図（2006 年 5 月 1 日～31 日：深さ 90km 以浅、M すべて。M3.0 以上の地震（東海道沖は M4.0 以上）に「日、深さ、M」を付けた。すぐ下の図は P 波初動による発震機構（下半球投影）。図中のなすび型の領域は東海地震の想定震源域。）

2 日 18 時 24 分、伊豆半島東方沖の深さ 15km で M5.1 の地震があり、最大震度 4 を観測した。この地震の発震機構は東北東 - 西南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった（p9 参照）。

2 日 18 時 26 分、伊豆半島東方沖の深さ 17km で M4.3 の地震があり、最大震度 2 を観測した。4 月 17 日頃から活発であった伊豆半島東方沖の地震活動は、5 月上旬ごろには低調となった。

7 日 19 時 22 分、岐阜県美濃中西部の深さ 11km で M3.0 の地震があり、最大震度 1 を観測した。陸域の地殻内で発生した地震である。

13 日 16 時 24 分、紀伊半島沖の深さ 37km で M4.0 の地震が発生した。

24 日 05 時 46 分、東海道沖の深さ 41km で M4.3 の地震が発生した。この地震の発震機構は北北西 - 南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で

あった。

注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「固着域」(概況, 図 2) と「想定震源域」(図 1)

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ除去」(図 2, 3, 4)

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的な群(クラスタ)で、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。震央距離が 3 km 以内、発生時間差が 7 日以内の地震をクラスタと見なし、最大地震で代表させている。

・東海地域の地震活動

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年(1978 年)12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年(2002 年)4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 174 市町村(平成 18 年 4 月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度 6 弱以上(一部地域では震度 5 強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。気象庁では東海地震の直前の前兆現象を捕らえるため、地震、地殻変動等の観測データを常時監視している。

### 東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2006年5月24日 現在

	① 固着域		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリピン海プレート	地殻内	フィリピン海プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	5	1	5	2	4	1	1	5
短期地震回数 (平均)	8 (6.18)	1 (5.83)	6 (4.40)	7 (12.65)	1 (2.38)	1 (6.08)	0 (3.70)	7 (6.11)
中期活動指数	6	4	8	2	2	0	0	4
中期地震回数 (平均)	24 (18.53)	15 (17.50)	24 (13.21)	31 (37.95)	2 (4.76)	3 (12.15)	1 (7.39)	13 (12.22)

\* Mしきい値：

M $\geq$ 1.1：固着域、愛知県、浜名湖、M $\geq$ 1.4：駿河湾

\* クラスタ除去：

震央距離が $\Delta r$ 以内、発生時間差が $\Delta t$ 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

$\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$ ：固着域、愛知県、浜名湖

$\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$ ：駿河湾

\* 対象期間：

短期：30日間（固着域、愛知県）、90日間（浜名湖、駿河湾）

中期：90日間（固着域、愛知県）、180日間（浜名湖、駿河湾）

\* 基準期間：

1997年—2001年（5年間）：固着域、愛知県、1998年—2000年（3年間）：浜名湖

1991年—2000年（10年間）：駿河湾

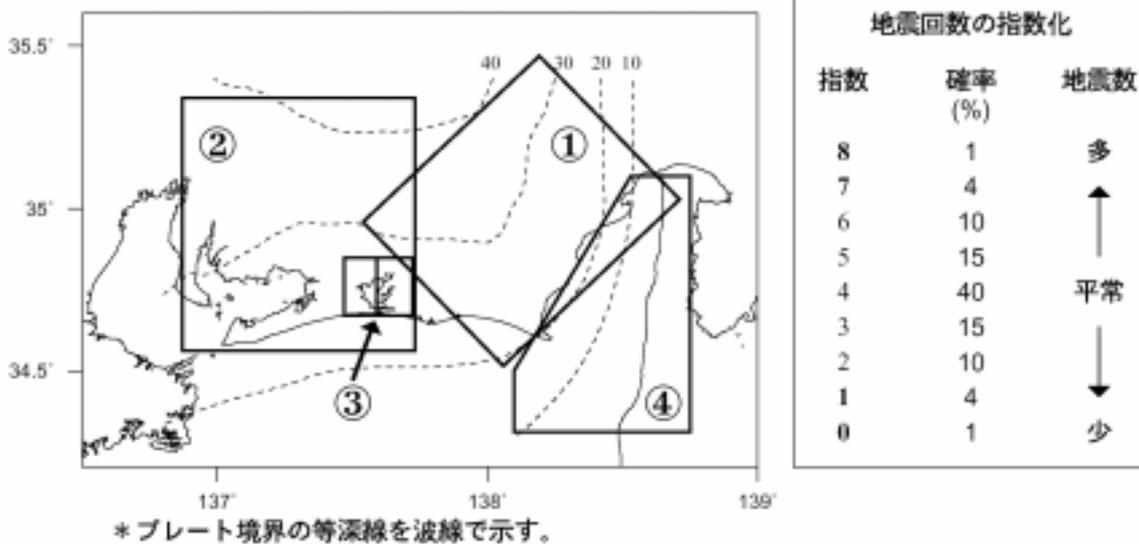


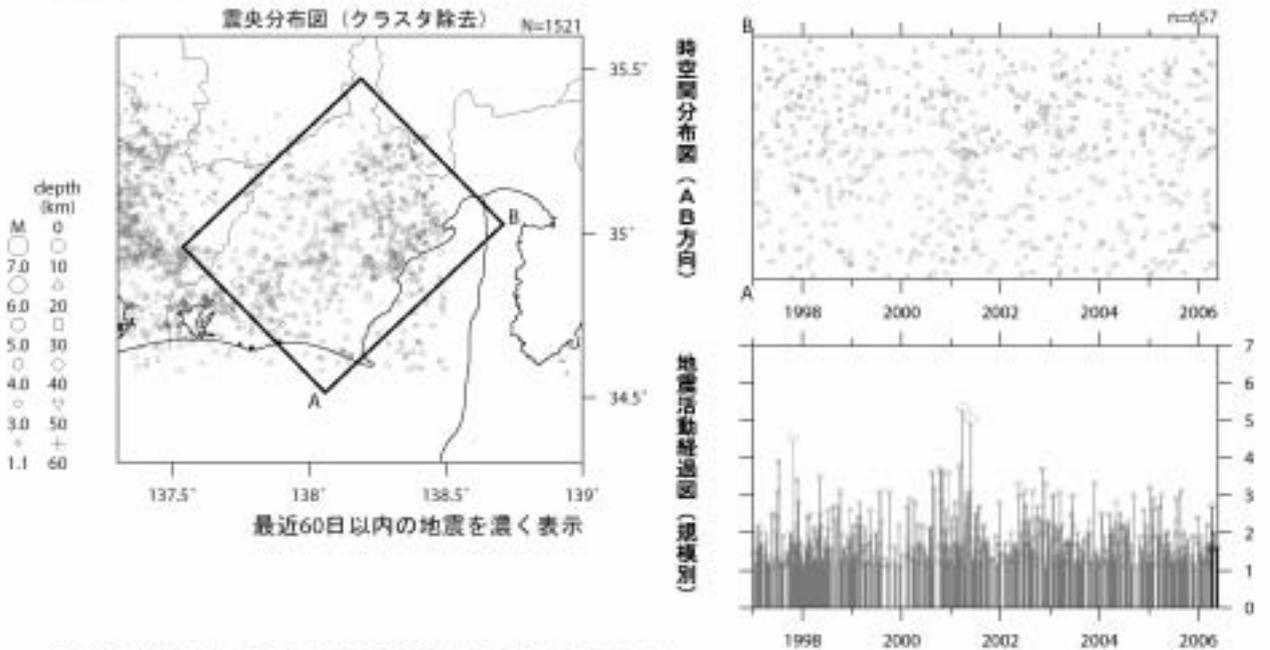
図2 東海地域の地震活動指数

浜名湖全域および東側は、活動指数の低い状態が続いている。愛知県の地殻内は、中期の活動指数はまだ高いが、短期は平常になった。固着域のフィリピン海プレート内は、短期の活動指数がやや低くなった。それ以外の地域は平常の活動であった。

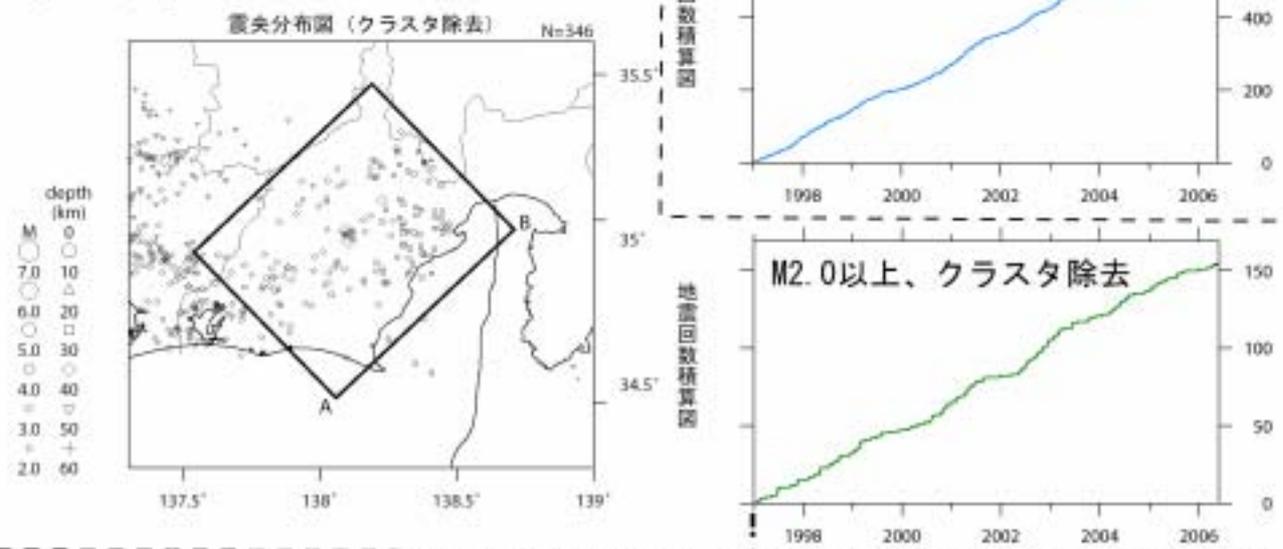
### 固着域（フィリピン海プレート内）

1997/ 1/ 1-2006/ 5/ 24

[M1.1以上]



[M2.0以上]



[M3.5以上]

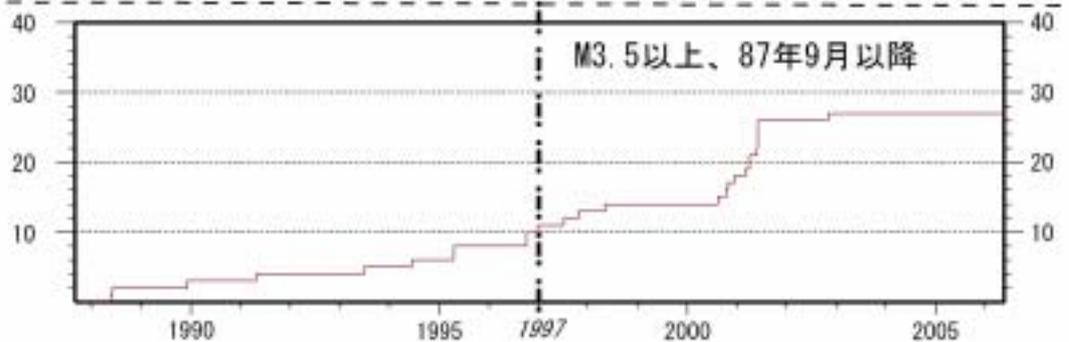
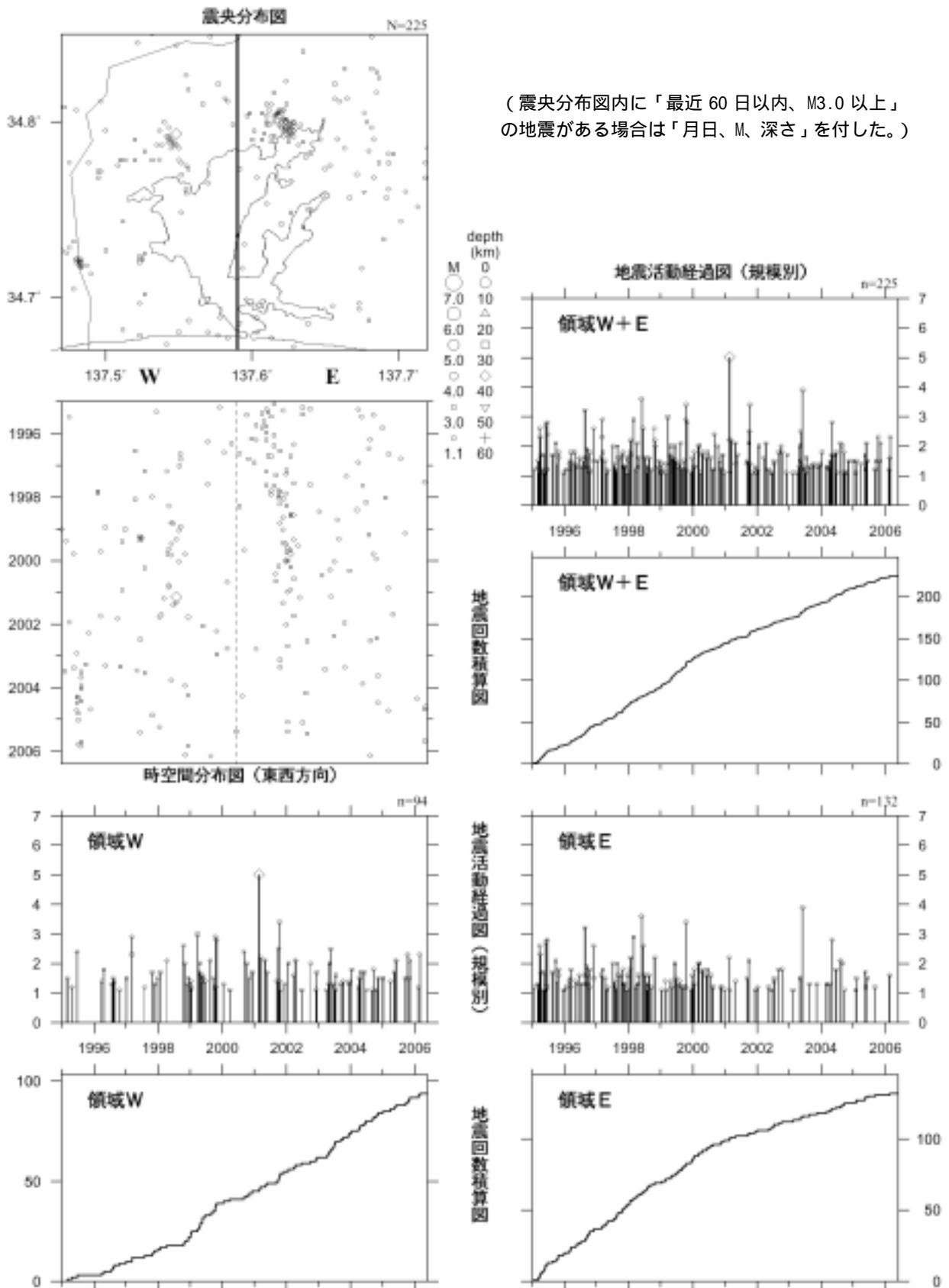


図3 固着域のフィリピン海プレート内の地震活動

2001 年後半ごろから M3.5 以上の地震発生回数が少ない状態が続いている。M3.5 以下の地震発生回数には、時々揺らぎはあるものの大きな変化はない。

### 浜名湖（フィリピン海プレート内）

1995/ 1/ 1~2006/ 5/24 M ≥ 1.1 \*クラスタ除去したデータ



（震央分布図内に「最近 60 日以内、M3.0 以上」の地震がある場合は「月日、M、深さ」を付した。）

図4 浜名湖付近のフィリピン海プレート内の地震活動  
領域Eでは2000年終わりごろからの活動の低下が継続している。

# 水準点2595(御前崎市)の経年変化

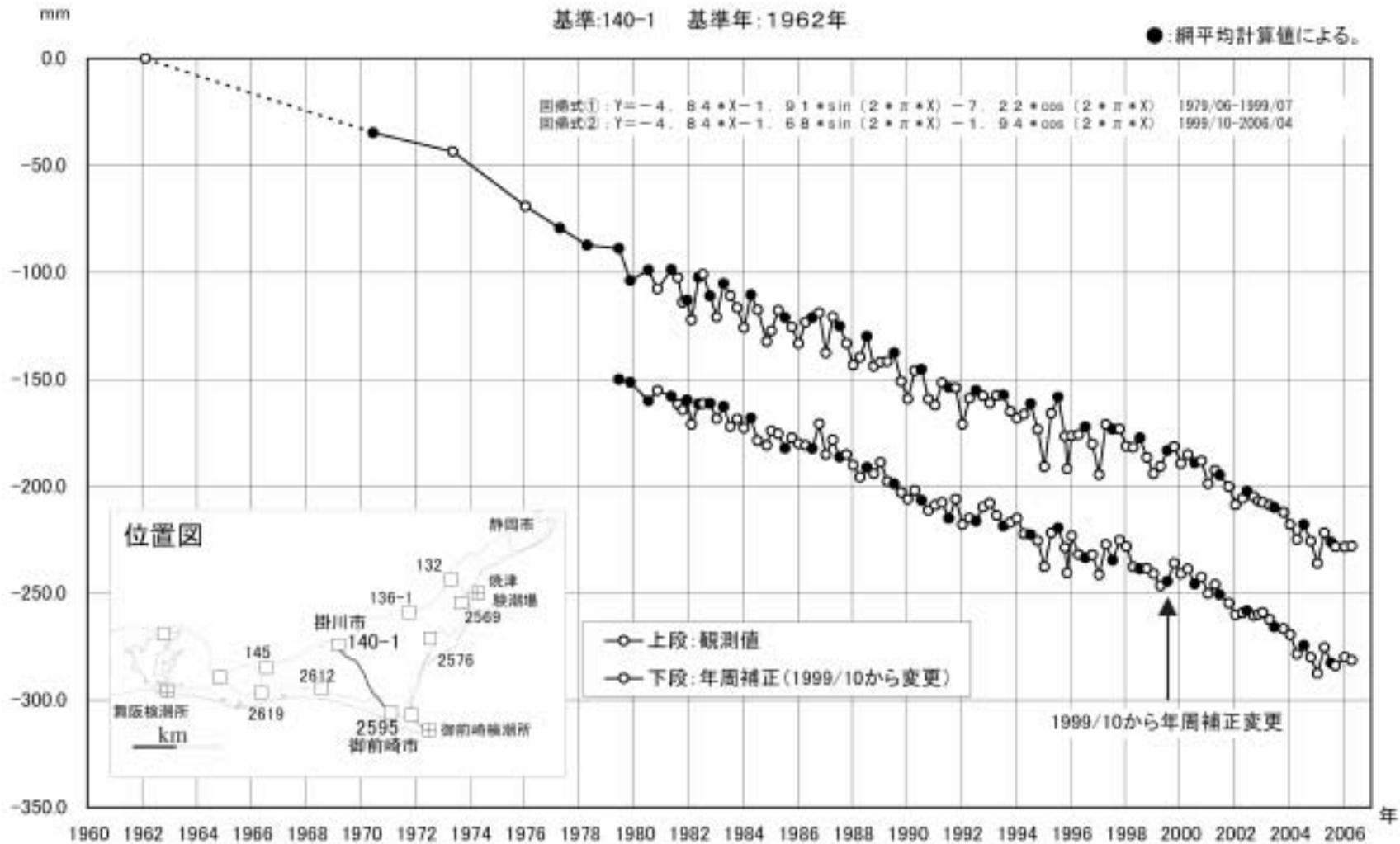


図5 国土地理院の水準測量による、水準点2595(御前崎市)の経年変化  
 掛川から見た御前崎の沈下の傾向は続いている。

国土地理院資料

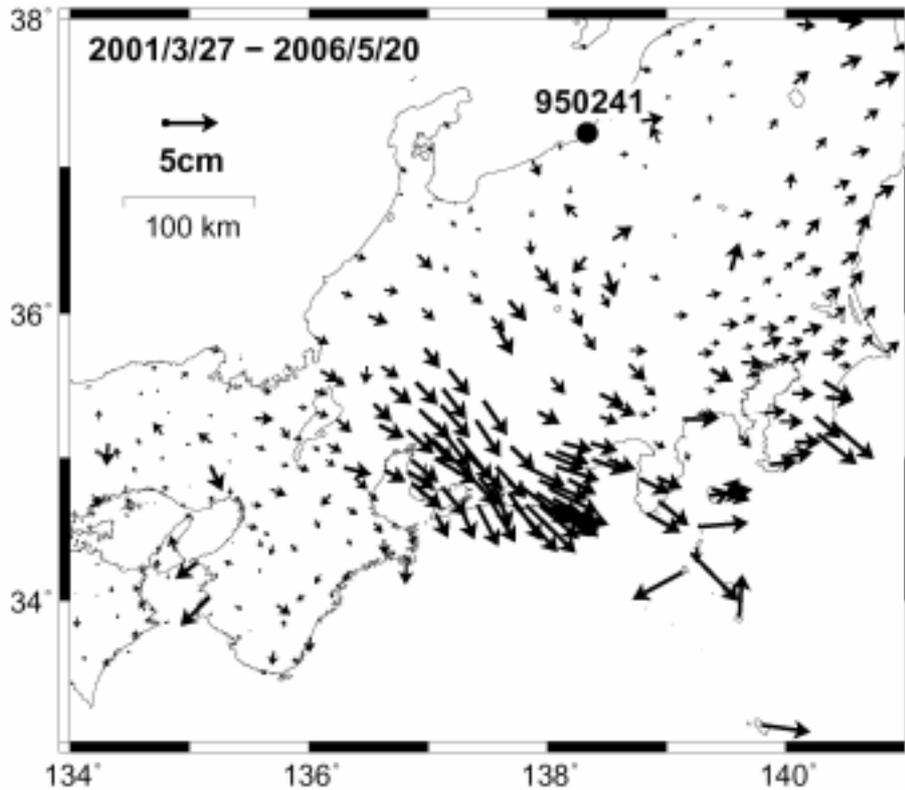
## 平均的な地殻変動からのずれ

最終解 2001/3/27 - 2006/5/6

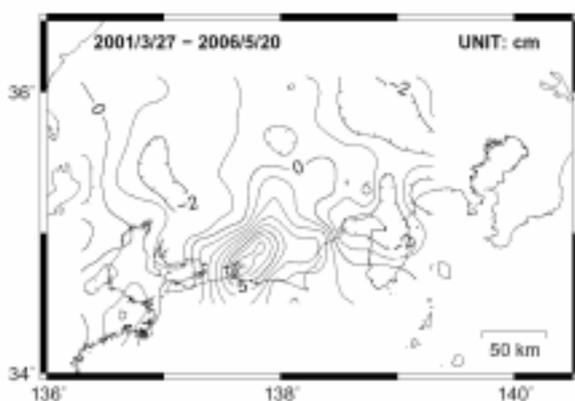
速報解 2006/5/7 - 2006/5/20

- 1998年1月～2000年1月のデータから平均速度および年間変化を推定して平均的な地殻変動を求め、それを元の時系列データから除去している。
- 2003年以降の上下成分は年間補正を行っていない。
- 2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震による地殻変動の影響は取り除いている。
- 2004年10月23日に発生した新潟県中越地震による地殻変動の影響は取り除いている。

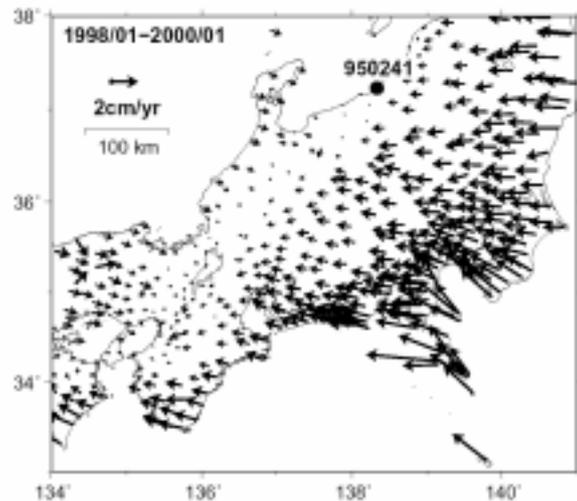
### 水平変動



### 上下変動



### 平均的な地殻変動



国土地理院資料

図6 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の非定常的地殻変動

上図は、2001年3月27日～2006年5月20日までの新潟県のGPS観測点大湊（950241）に対する定常的な地殻変動からの水平方向のずれを示す。東海地方に、南東方向に変動する領域がみられる。左下図は、同じ期間の上下方向のずれを示す。浜名湖付近及びその北東域において隆起する領域がみられる。

### 東海非定常地殻変動（2）

○平滑化した非定常地殻変動について、2ヶ月ごとの変動量を表示している。

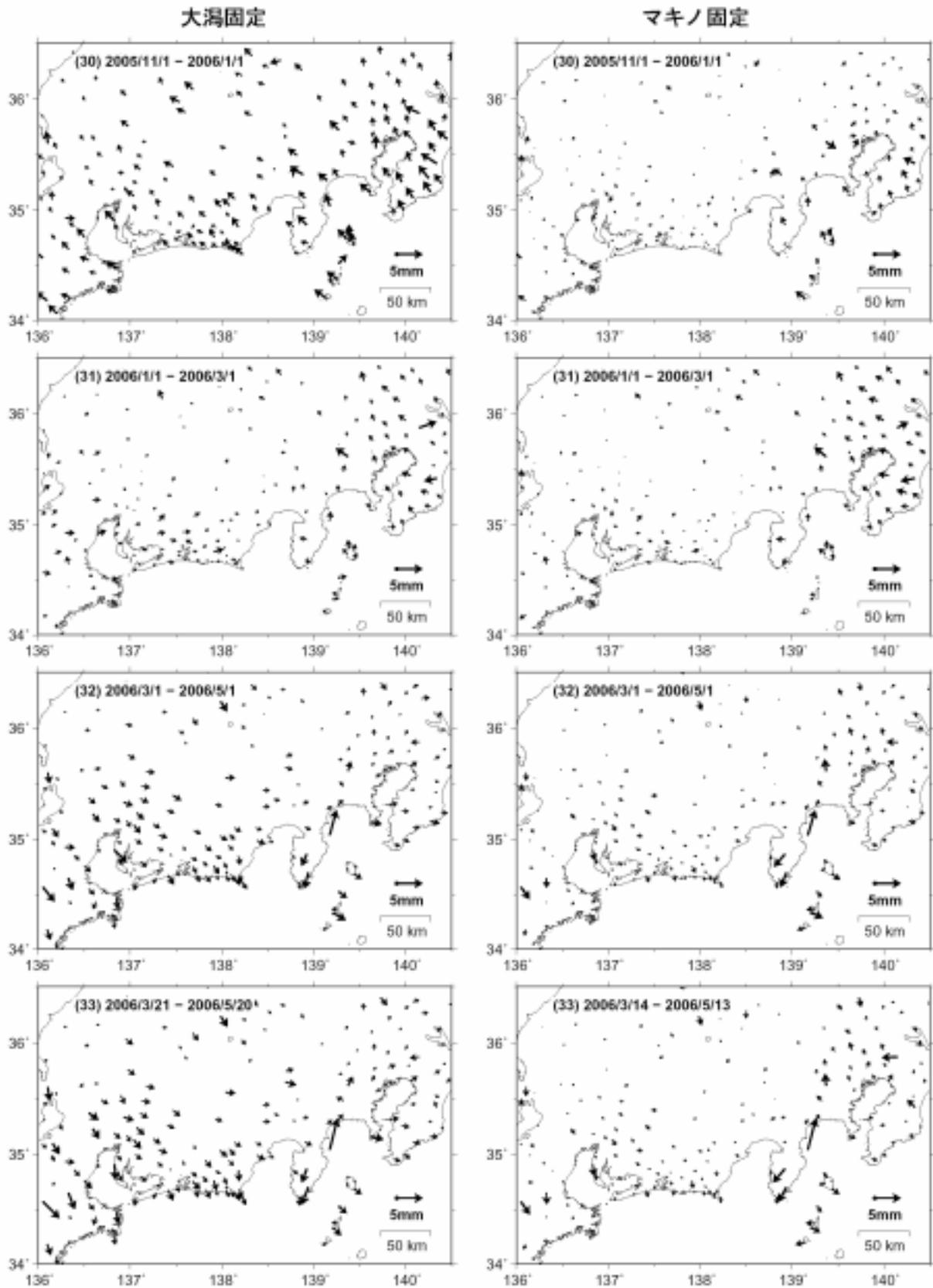
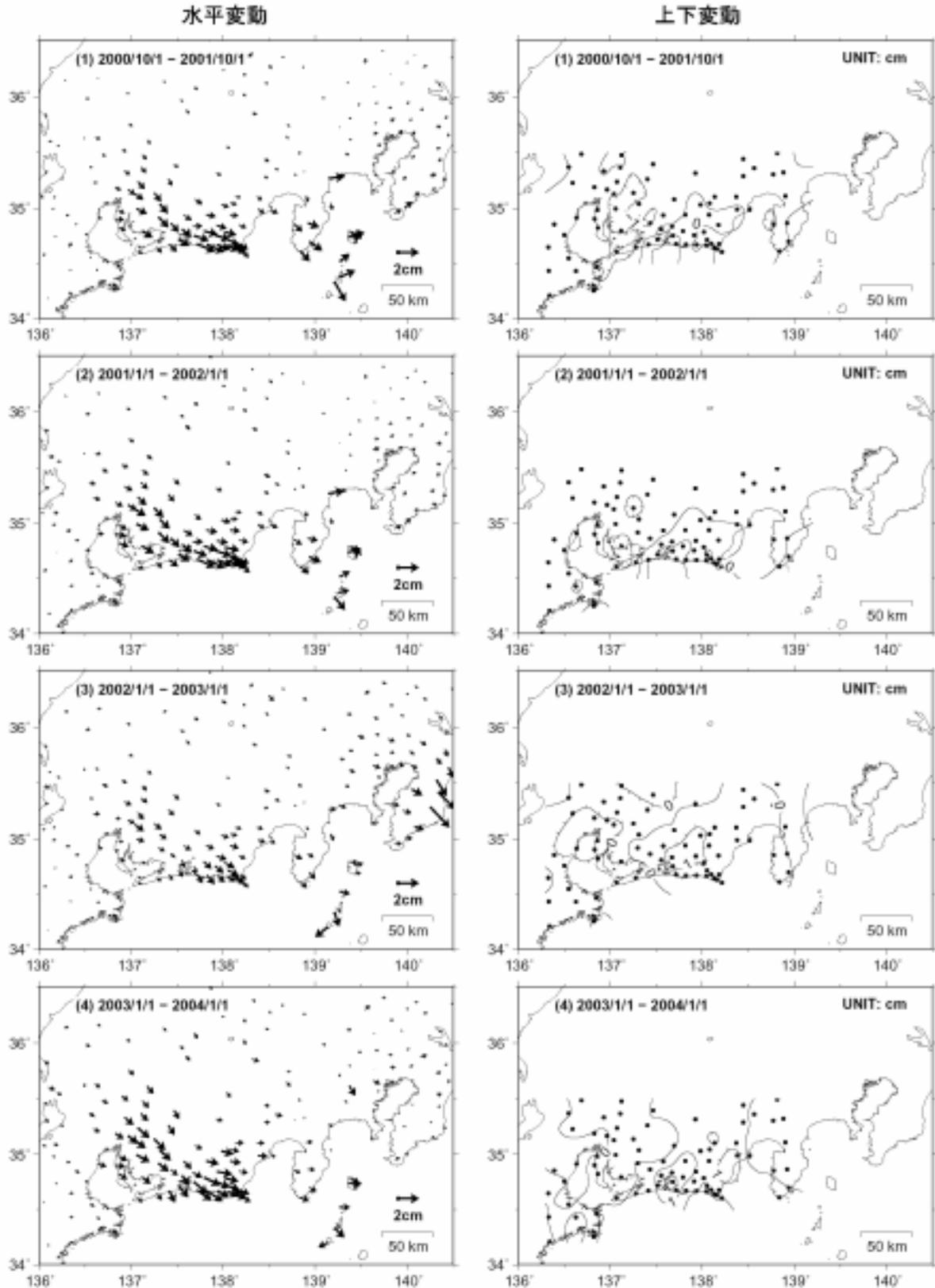


図7 国土地理院のGPS観測結果による2ヶ月間で見た東海非定常地殻変動（2005年11月～2006年5月13日）大潟固定およびマキノ固定  
最近(31)～(33)は、変動が小さくなっている。なお図の番号は、2001年1月からの通し番号である。

国土地理院資料

### 1 年間で見た東海非定常地殻変動（1）大潟固定



国土地理院資料

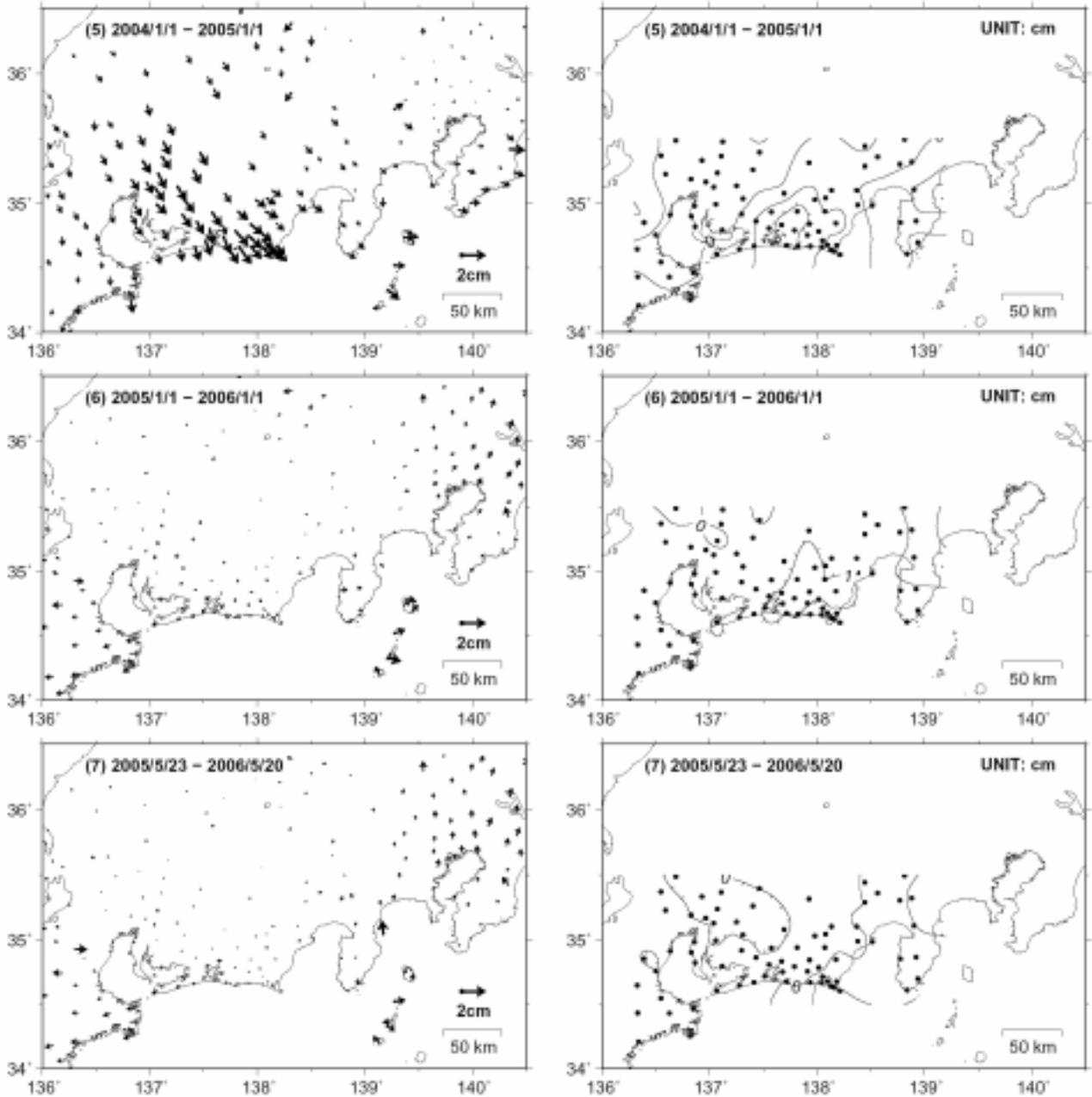
図 8 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動(2000年10月~2003年)大潟固定

左図(1)、(2)、(3)、(4)はそれぞれ2000年10月からの1年間、2001年、2002年、2003年の1年間の水平変動を表す。右図(1)、(2)、(3)、(4)はそれぞれ同じ期間の上下変動を表す。

## 1 年間で見た東海非定常地殻変動（2）大潟固定

水平変動

上下変動



国土地理院資料

（5）は、2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震および同年10月23日に発生した新潟県中越地震による地殻変動の影響を取り除いています。  
2004年9月～2005年初めのデータには、2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震の余効変動の影響が含まれると考えられます。

図9 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動（2004年～2006年5月20日）大潟固定

左図(5)、(6)、(7)はそれぞれ2004年、2005年の1年間、及び2006年4月15日までの1年間の水平変動を表す。右図(5)、(6)、(7)はそれぞれ同じ期間の上下変動を表す。最近1年間(7)ではスロースリップの変動速度が小さくなっている。

# 日本の主な火山活動

平成 18 年（2006 年）5 月の主な火山活動は次のとおりである。

## 【噴火した火山】

桜島 [ 比較的静穏な噴火活動（レベル 2） ]

1 日に爆発的噴火が発生したほか、ごく小規模な噴火等も発生したが、桜島としては比較的静穏な噴火活動が続いている。

諏訪之瀬島 [ 活発な状況（レベル 3） ]

今期間、爆発的噴火は観測されなかったが、13 日、14 日に小規模な噴火が発生した。

## 【活動が活発もしくはやや活発な状態にあった火山】

雌阿寒岳 [ 活発な状況 ]

ポンマチネシリ山頂の赤沼火口や北西側斜面での噴煙活動は噴火直後に比べ低下したものの、依然として活発な状態が続いている。

十勝岳 [ やや活発な状況 ]

62 - 2 火口は噴煙活動が活発で、高温の状態が続いていると推定される。

樽前山 [ やや活発な状況 ]

A 火口及び B 噴気孔群は高温の状態が続いている。

浅間山 [ やや活発な状況（レベル 2） ]

火山性地震および微動の発生回数ならびに火山ガスの放出量がやや多い状態が続いている。

三宅島 [ やや活発な状況 ]

山頂火口の噴煙活動は引き続き活発で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も依然として多い状態が続いている。

福德岡ノ場 [ やや活発な状況 ]

9 日に変色水が確認された。

阿蘇山 [ やや活発な状況（レベル 2） ]

中岳第一火口の熱活動はやや活発な状態となっている。中岳第一火口の湯だまりの量は約 7 割、表面温度は 70 以上で推移しており、小規模な土砂噴出も観測した。

薩摩硫黄島 [ やや活発な状況（レベル 2） ]

噴煙活動のやや活発な状態が続いている。

口永良部島 [ やや活発な状況（レベル 2） ]

火山性地震はやや多い状態が続いている。

## 【火山活動度レベルを下げた火山】

霧島山（新燃岳）[ 静穏な状況（レベル 1） ] 5 月 22 日にやや活発な状況（レベル 2）から引き下げ ]

火山活動は静穏な状態になっているため、22 日に火山活動度レベルを 2（やや活発な火山活動）から 1（静穏な火山活動）に引き下げた。

霧島山（御鉢）[ 静穏な状況（レベル 1） ] 5 月 22 日にやや活発な状況（レベル 2）から引き下げ ]

火山活動は静穏な状態になっているため、22 日に火山活動度レベルを 2（やや活発な火山活動）から 1（静穏な火山活動）に引き下げた。

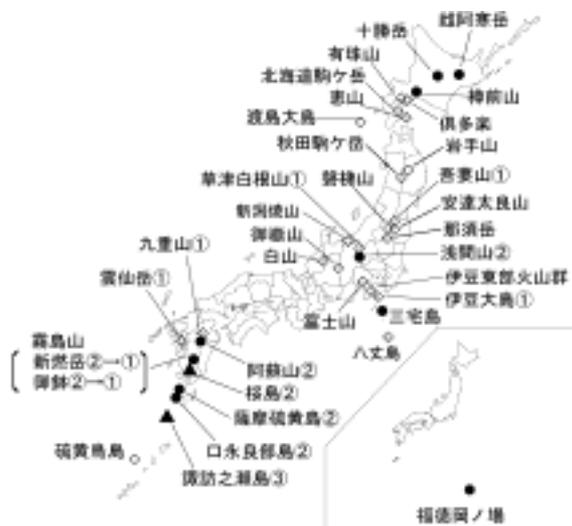


図 1 今回記事を掲載した火山

## 末尾の資料

- 期間中に発表した火山情報の一覧表
- 過去 1 年間の火山活動の状況

注 1 本資料中のレベルとは、火山活動度レベルを導入した火山におけるレベルである。

## 注 2 記号の意味

- 噴火した火山
- 活動が活発もしくはやや活発な火山
- 其他記事を掲載した火山
- 等の丸付き数字：火山活動度レベル

## 各火山の活動解説

### 雌阿寒岳 めあかんだげ 【活発な状況】

ポンマチネシリ山頂の赤沼火口や北西側斜面の噴煙活動は、3月21日の噴火直後に比べ低下したものの、依然として活発な状態が続いている。

ポンマチネシリ山頂の赤沼火口及び北西側斜面の噴煙活動は、今年3月21日の噴火直後に比べ低下したものの依然活発な状態が続いており、噴煙の高さは火口縁上概ね100～200mで推移した（図2）。なお、ポンマチネシリ96-1火口の噴煙の状況は噴火前と変わらず、噴煙の高さは火口縁上概ね100mで推移した。

5月9日16時43分に規模の小さい火山性微動が発生した後、18時頃から火山性地震が増加し、9日453回、10日320回と多発した（地震回数は暫定値）。地震回数は最盛期の9日21時台に1時間あたり94回を数えたが、10日15時以降は1時間あたりおおむね5回以下に減少し、11日以降、地震活動は低調な状態で経過した（図3）。地震の規模はいずれも小さく、身体に感じる地震は発生しなかった。これらの地震の震源はポンマ

チネシリ火口直下、深さが海面付近と推定される。

5月9日に行った調査観測によると、赤沼火口では火口底北西部の複数の箇所から白色の噴煙が比較的強い勢いで噴出し、依然として活発な噴煙活動が続いていた。赤外熱映像装置<sup>1)</sup>による観測ではこれらの噴煙や地熱域に対応した高温領域が認められたが、その状況に特に変化はなく、新たな高温領域も観測されなかった。赤沼火口内の温度は、火口底北西部で約60℃、既存の赤沼西方噴気孔では約70℃であった。また山頂の北西側斜面では、噴気孔群の上部で依然活発な噴気活動が続いていた。

GPS連続観測では、火山活動に関連すると考えられる変動は観測されていない。

<sup>1)</sup> 赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感知して温度分布を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

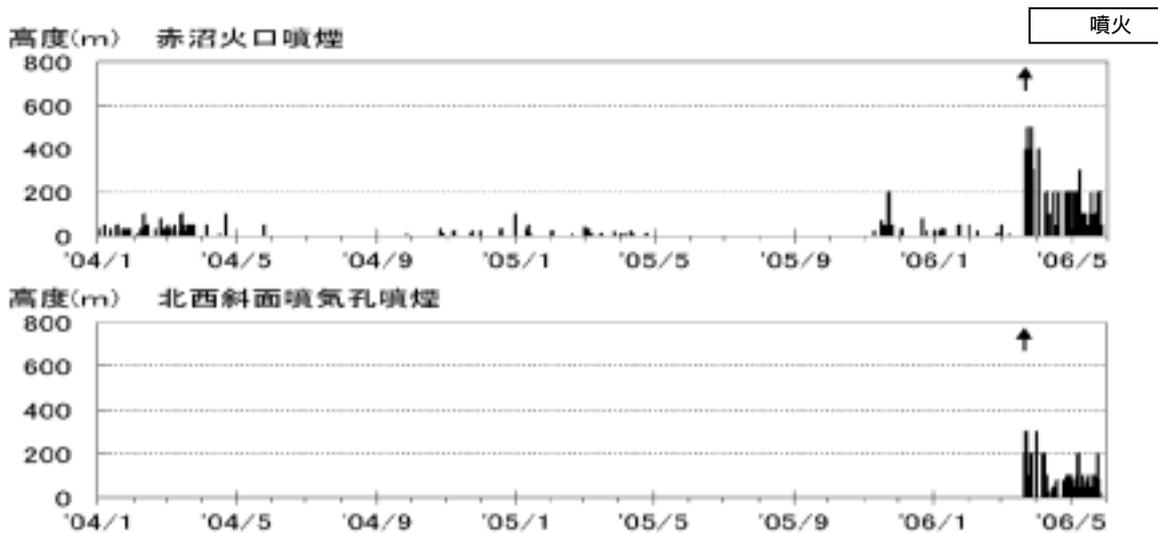


図2 雌阿寒岳の最近の噴煙の状況（2004年1月～2006年4月）

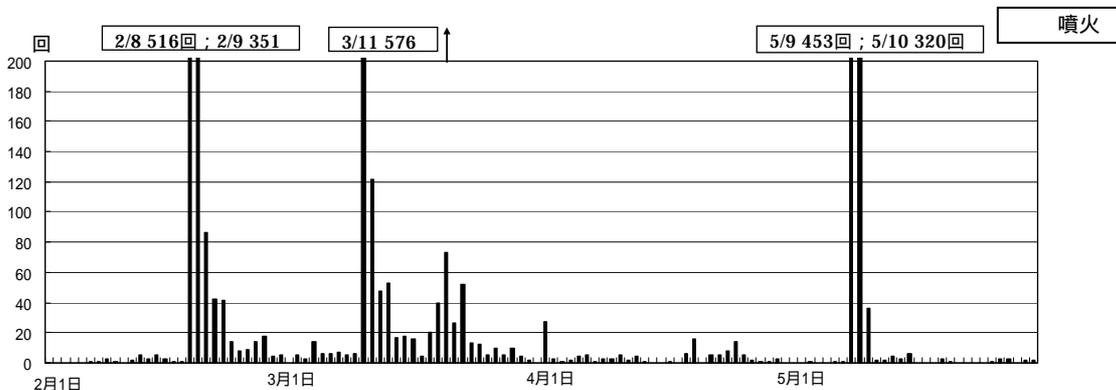


図3 雌阿寒岳の日別地震回数（2006年2月～5月）

**とちだだけ** **十勝岳** 【やや活発な状況】

62-2 火口では活発な噴煙活動が続いており、噴煙は白色で高さは火口縁上おおむね 200m 以下で経過した。噴煙活動に特に変化はみられていないことから、同火口の熱活動にも大きな変化はなく、高温の状態が続いていると推定される。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されなかった。GPS による地殻変動観測でも火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

**たるまへさん** **樽前山** 【やや活発な状況】

16 日に北海道立地質研究所が行った現地調査によると、A 火口の温度は約 460<sup>2)</sup> (前回約 570<sup>2)</sup>；昨年 10 月 12 日の札幌管区気象台の観測)、B 噴気孔群は約 420<sup>2)</sup> (前回約 440<sup>2)</sup>；昨年 10 月 13 日の札幌管区気象台の観測)で、引き続き高温の状態が続いていた。

火山性地震の発生状況には特段の変化はなく、火山性微動は観測されなかった。傾斜計及び GPS による地殻変動観測では、火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

2) 赤外放射温度計による。赤外放射温度計は、物体が放射する赤外線を感じて温度を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

**くつたら** **倶多楽** 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**うすざん** **有珠山** 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**ほっかいどうこまがたけ** **北海道駒ヶ岳** 【静穏な状況】

GPS による地殻変動観測ではわずかな山体膨張が引き続き観測されているが、地震活動、噴気活動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**えきん** **恵山** 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**おしまおおしま** **渡島大島** 【静穏な状況】

4 日に海上保安庁が上空から行った観測によると、噴気は確認されず、火口周辺の形状にも特段の変化はなかった。

**いわてさん** **岩手山** 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**あきたこまがたけ** **秋田駒ヶ岳** 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**あづまやま** **吾妻山** 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**あだたらやま** **安達太良山** 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**ぼんたいさん** **磐梯山** 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**なすだけ** **那須岳** 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**くまつしらねさん** **草津白根山** 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、また噴煙は観測されず、火山活動は静穏に経過した。

**あさまやま** **浅間山** 【やや活発な状況（レベル2）】

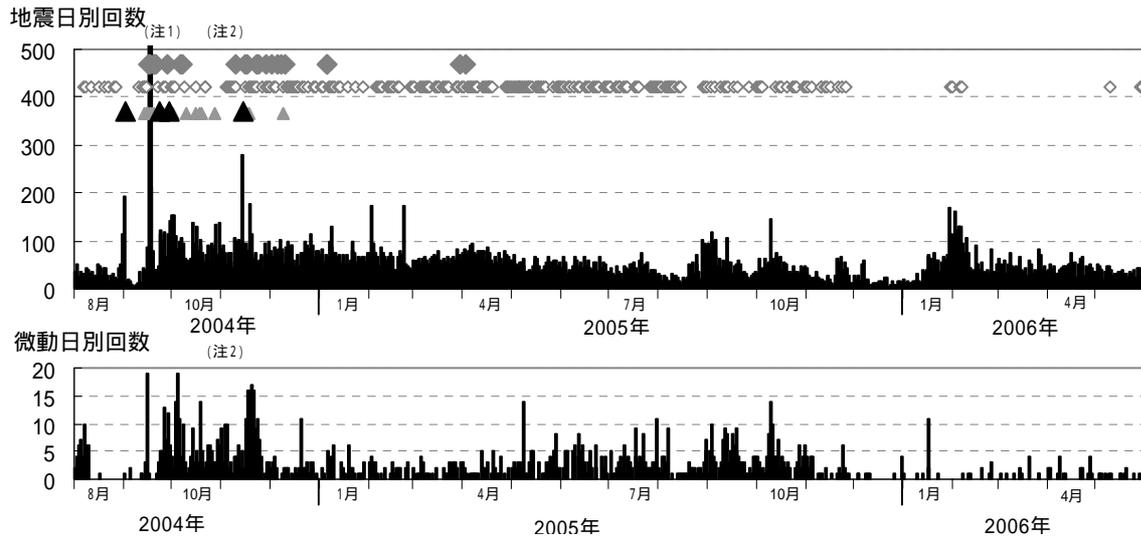
火山性地震および微動の発生回数ならびに火山ガスの放出量がやや多い状態が続いている。

山頂火口からの噴煙活動は引き続きやや活発で、噴煙高度は火口縁上概ね 200m で推移した。10 日未明には山麓の高感度カメラ<sup>3)</sup>で捉えられる程度の微弱な火映<sup>4)</sup>が、2 月 6 日以来およそ 3 ヶ月ぶりに観測されたほか、29～30 日にも再び微弱な火映が観測された。火口内は高温状態が続いていると推定される。

火山性地震は、1 日あたり 21～50 回と増減を繰り返しながらやや多い状態で経過した。ほとんどは山頂火口直下のごく浅いところで発生したと推定される。火山性微動は時折発生し、期間中の日回数は 0～2 回とやや多い状態が続いている（図 4）。

15 日及び 30 日に実施した観測では、二酸化硫黄の放出量は 1 日あたり 100～800 トンと、依然としてやや多い状態が続いている（図 5）。

山体周辺の GPS 連続観測では、浅間山深部へのマグマの注入、蓄積を示すと考えられる水平距離の伸びは、2005 年 6 月以降認められていない。ま



(注1) 2004年9月16日の地震回数は1406回、17日は624回。  
 (注2) 2004年10月23日は新潟県中越地方の地震により18～23時の計数不能。

図4 浅間山 2004年8月～2006年5月の噴火、火映、火山性地震及び微動の日別発生状況  
 : 中爆發、 : 小噴火以下、 : 火映(肉眼)、 : 火映(高感度カメラ)

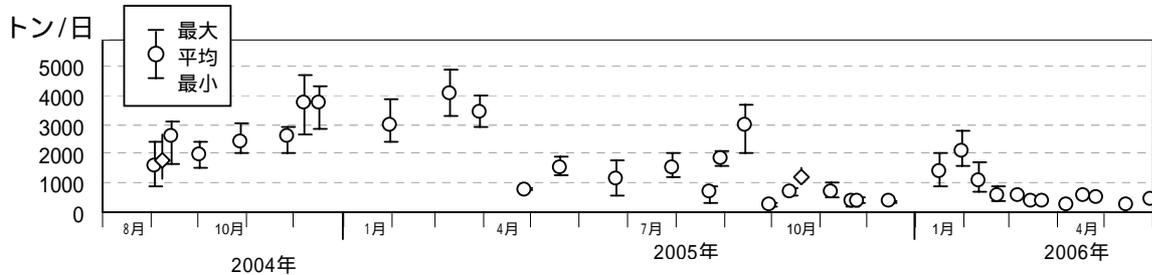


図5 浅間山 二酸化硫黄の1日あたりの放出量(2004年8月～2006年5月)  
 : 車載トガス<sup>5)</sup>、 : ヘリ搭載トガス<sup>5)</sup>

5) トラバース法とは、噴煙が風で流されていく風下で、流されていく方向に直角に横切りながら観測すること。ヘリコプターや自動車などで実施している。

た、傾斜計による観測及び光波測距観測では、火山活動の高まりを示すような変化はなかった。

- 3) 気象庁及び国土交通省関東地方整備局根川水系砂防事務所が設置。
- 4) 上昇した溶岩や火山ガスにより火口内が高温になった場合に、火口上の雲や噴煙が明るく照らされる現象。

**新潟焼山** 【静穏な状況】

地震活動や山頂部の噴気の状況に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**御嶽山** 【静穏な状況】

地震活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、また噴気は観測されず、火山活動は静穏に経過した。

**白山** 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、また、国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは山頂部に噴気は認められず、火山活動は静穏

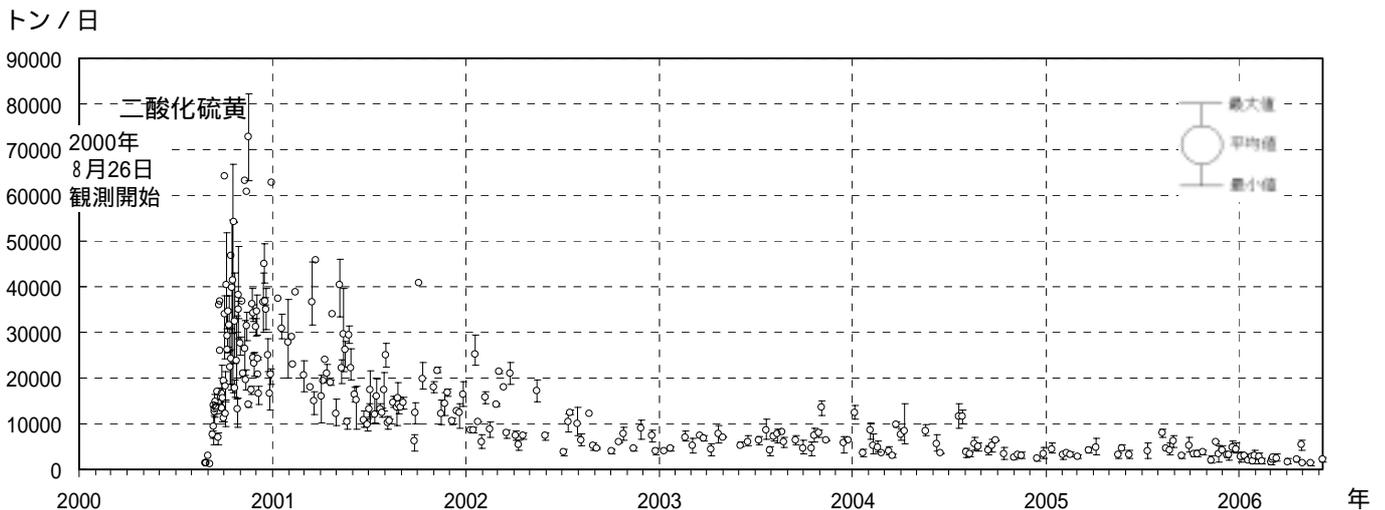
に経過した。

**富士山** 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**伊豆東部火山群** 【静穏な状況】

今期間、地震活動は低調に推移した。前期間の4月17日から4月24日にかけて、伊東市川奈崎の東沖合を震源とする微小な地震がやや増加し、東伊豆町に設置している体積歪(ひずみ)計<sup>6)</sup>や伊東市に設置されている防災科学技術研究所の傾斜計<sup>7)</sup>にわずかな変化が観測された。この地震活動は4月24日以降低調となり、5月に入ってから4日、12日、24日に震度1を観測する地震が発生したが、活動は次第に低下した。体積歪計や傾斜計では特段の変化は観測されなかった。また、噴火に結びつくような低周波地震及び火山性微動は観測されていない。この地域では過去にもしばしば同様な地震活動がみられている。



**図6 三宅島 二酸化硫黄の1日あたりの放出量（2000年8月～2006年5月）**  
**2004年秋以降は1日あたり2千～5千トン程度で、依然として多い状態が続いている。**  
 2005年11月までの観測は、陸上、海上および航空自衛隊、海上保安庁、東京消防庁、警視庁の協力により実施

- 6) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを観測する機器。
- 7) 膨張や収縮による地面の傾きを観測する機器。

**伊豆大島** 【静穏な状況（レベル1）】

地殻変動観測では、長期的な山体の膨張傾向は継続しているが、地震活動には特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**三宅島** 【やや活発な状況】

**多量の火山ガス（二酸化硫黄）の放出が続いている。**

18日04時14分、21日02時06分及び21日04時02分に空振を伴った振幅のやや大きな低周波地震が発生し<sup>8)</sup>、いずれも三宅村神着で震度1を観測した。これらの地震発生時の噴煙の状況は、雲のため確認できなかったが、地殻変動など他の観測データにも特段の変化はみられなかった。三宅島測候所が行った現地調査でも、山麓に降灰は確認されなかった。震源はほとんどが山頂火口直下に分布し、前期間までと比べて特段の変化はなかった。火山性微動は観測されなかった。

噴煙活動は引き続き活発で、白色噴煙が山頂火口から連続的に噴出しており、噴煙高度は概ね火口縁上200～300mで推移した（最高は500m）。

1日及び15日に実施した観測では、山頂火口からの二酸化硫黄放出量は1日あたり900～1,700トンで、依然として多量の火山ガスの放出が続いている（図6）。なお、三宅島の火山ガス濃度観測でも、山麓でたびたび高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

地磁気全磁力連続観測では特段の変化はみられていないことから、地下の熱的な状態に大きな変化はないものと考えられる。

GPSによる地殻変動観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなりながら、現在も継続している。

- 8) 三宅島では、空振を伴う低周波地震が発生した際に山頂火口から火山灰噴出を伴うことがある。

**八丈島** 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**福德岡ノ場** 【やや活発な状況】

9日に海上自衛隊が上空から行った観測によると、福德岡ノ場から南西へ幅約100m、長さ約300mの緑色の火山活動によると考えられる変色水が確認された。

**九重山** 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

**阿蘇山** 【やや活発な状況（レベル2）】

中岳第一火口の状況は、湯だまり<sup>9)</sup>の表面温度が70<sup>2)</sup>以上で経過し、小規模な土砂噴出が発生するなど、熱活動はやや活発な状態となっている。

火山性連続微動の振幅は期間を通して小さい状態で経過し、孤立型微動及び火山性地震の発生状況、噴煙の状況には特段の変化はなかった。GPSによる地殻変動観測や、地磁気全磁力連続観測でも火山活動によるとみられる変化はなかった。

9)湯だまり：活動静穏期中の中岳第一火口内には、地下水などを起源とする約50～60の緑色のお湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいる。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少がみられ、その過程で土砂を

噴き上げる土砂噴出現象等が起り始めることが知られている。

**雲仙岳** [ 静穏な状況 (レベル1) ]

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、静穏に経過した。

**霧島山 (新燃岳)** [ 静穏な状況 (レベル1) ]

5月22日にやや活発な状況 (レベル2) から引き下げ] 新燃岳では3月下旬以降は火山性地震の回数は少なくなり、今期間は日回数0~6回で推移した。また火山性微動は観測されない状況が続いていた。火山活動は静穏な状態になっているため、火山活動度レベルを22日に2(やや活発な火山活動)から1(静穏な火山活動)に引き下げた。

22日以降、地震活動、噴煙活動ともに静穏で、その他観測データにも特段の変化はなかった。

**霧島山 (御鉢)** [ 静穏な状況 (レベル1) ]

5月22日にやや活発な状況 (レベル2) から引き下げ] 御鉢では、2月15日に振幅のやや大きな火山性微動が観測されたほか、火口縁を超える噴気が時折観測されていた。しかし、3月下旬以降は火口縁を超える噴気はほとんど観測されず、2月16日以降は振幅のやや大きい火山性微動も観測されていない。また、火山性地震も少ない状況が続いている。火山活動は静穏な状態になっているため、火山活動度レベルを22日に2(やや活発な火山活動)から1(静穏な火山活動)に引き下げた。

22日以降、地震活動、噴煙活動ともに静穏で、そ

の他観測データにも特段の変化はなかった。

**桜島** [ 比較的静穏な噴火活動 (レベル2) ]

1日に爆発的噴火が発生したほか、小規模な噴火も観測されたが、桜島としては比較的静穏な噴火活動が続いている。

火山性地震はやや多い状態が続いており、日回数が100回を超える日もあったが、いずれもごく小規模なものであった(図7)。期間中旬からは継続時間2分未満の振幅の小さい火山性微動が増加している(図8)。

GPS連続観測による地殻変動観測では、長期的に東西方向のわずかな伸びの傾向が続いている。

**薩摩硫黄島** [ やや活発な状況 (レベル2) ]

噴煙活動は依然としてやや活発で、硫黄岳火口から白色噴煙が連続して噴出しており、噴煙高度は火口縁上概ね400mで推移した。

火山性地震及び火山性微動の発生状況に特段の変化はなかった。

**口永良部島** [ やや活発な状況 (レベル2) ]

火山性地震の発生はやや多い状態が続いており、期間中169回を観測した。火山性微動の月回数は2回(4月:11回)と発生回数に大きな変化はなかった。

監視カメラ(新岳の北西約4kmに設置)による観測では、噴気は観測されなかった。

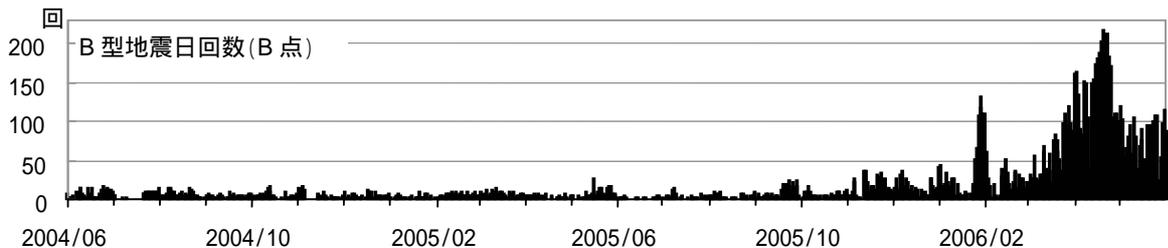


図7 桜島におけるB型地震<sup>10)</sup>の日別発生回数(2004年6月~2006年5月)  
桜島では3月中旬から南岳の震源の浅い火山性低周波地震(B型地震)が増加している。

10) 火山性地震には、通常の構造性地震と同じようなP波やS波が明瞭で高周波の波動からなるA型地震と、P波やS波が不明瞭な低周波のB型地震がある。桜島のA型地震はマグマ等の貫入に伴い地殻が破壊されるために発生していると考えられ、B型地震はマグマ内の火山ガスの発泡等によって火道内で発生する地震とされている。

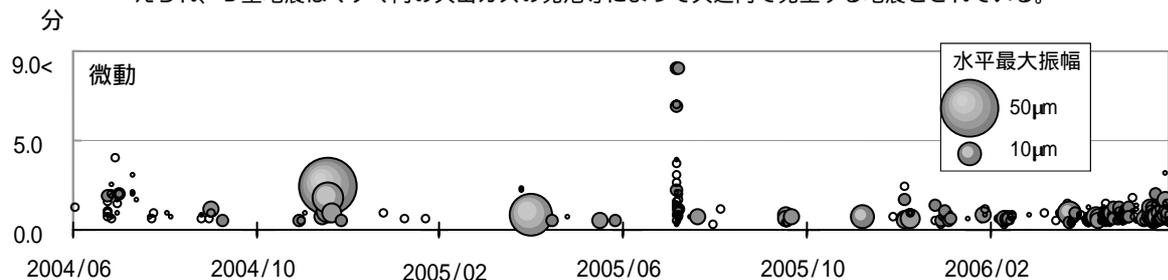


図8 桜島における火山性微動の発生状況(2004年6月~2006年5月)  
桜島では今期間中旬から継続時間2分未満の振幅の小さい火山性微動が増加している。

すわのせしま  
**諏訪之瀬島** 【活発な状況（レベル3）】

今期間、爆発的噴火は観測されなかった。13日、14日に小規模な噴火が発生した。十島村役場諏訪之瀬島出張所によれば、御岳の南南西約4kmにある集落で降灰はなかった。

火山性地震は少ない状態で経過している。

**資料1 2006年5月の火山情報発表状況**

火山名	情報の種類及び号数	発表日時	概要
雌阿寒岳	火山観測情報第26号	1日 16:00	活発な火山活動が継続。4月24日～5月1日15時の活動状況（噴火はなし）。4月26日に行った上空からの観測結果。
	火山観測情報第27号	8日 16:00	活発な火山活動が継続。1日～8日（15時）の活動状況（噴火はなし）。
	火山観測情報第28号	10日 11:00	9日から地震回数が一時増加。活発な火山活動が継続。
	火山観測情報第29号	15日 16:00	活発な火山活動が継続。8日～15日（15時）の活動状況（噴火はなし）。9日～11日の地震増加とその後の経過。
	火山観測情報第30号	22日 16:00	活発な火山活動が継続。15日～22日（15時）の活動状況（噴火はなし）。
	火山観測情報第31号	29日 16:00	活発な火山活動が継続。22日～29日（15時）の活動状況（噴火はなし）。
浅間山	火山観測情報第18号	8日 16:00	4月28日～5月8日15時の活動状況。レベルは2。
	火山観測情報第19号	12日 16:00	8日～12日15時の活動状況。レベルは2。
	火山観測情報第20号	19日 16:00	12日～19日15時の活動状況。15日に行ったガス観測の結果。レベルは2。
	火山観測情報第21号	26日 16:00	19日～26日15時の活動状況。レベルは2。
三宅島	火山観測情報第121～151号（1日1回発表）	1日～31日 16:30	最近の火山活動評価、前日16時～当日16時の活動状況及び上空の風の予想。
霧島山	火山観測情報第6号	22日 15:00	新燃岳と御鉢の火山活動は静穏な状態になった。レベルを2から1に引き下げた。

資料2 過去1年間の火山活動の状況

火 山 名		平成18年													
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月		
雌阿寒岳	活動														
十勝岳	活動														
樽前山	活動														
吾妻山	活動 レベル														
草津白根山	活動 レベル														
浅間山	活動 レベル														
伊豆大島	活動 レベル														
三宅島	活動														
福德岡ノ場	活動														
九重山	活動 レベル														
阿蘇山	活動 レベル														
雲仙岳	活動 レベル														
霧島山（新燃岳）	活動 レベル														
霧島山（御鉢）	活動 レベル														
桜島	活動 レベル														
薩摩硫黄島	活動 レベル														
口永良部島	活動 レベル														
諏訪之瀬島	活動 レベル														

活動状況(活動)

- : 噴火した火山
- : 活動が活発もしくはやや活発な状態であった火山

火山活動度レベル

- : 小規模な噴火が発生かその可能性  
(吾妻山、草津白根山、浅間山、雲仙岳では「小～中規模噴火が発生かその可能性」)
- : やや活発な火山活動  
(桜島については、「比較的静穏な噴火活動」)
- : 静穏な火山活動

# 世界の主な地震

5 月に世界で発生したマグニチュード (M) 6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

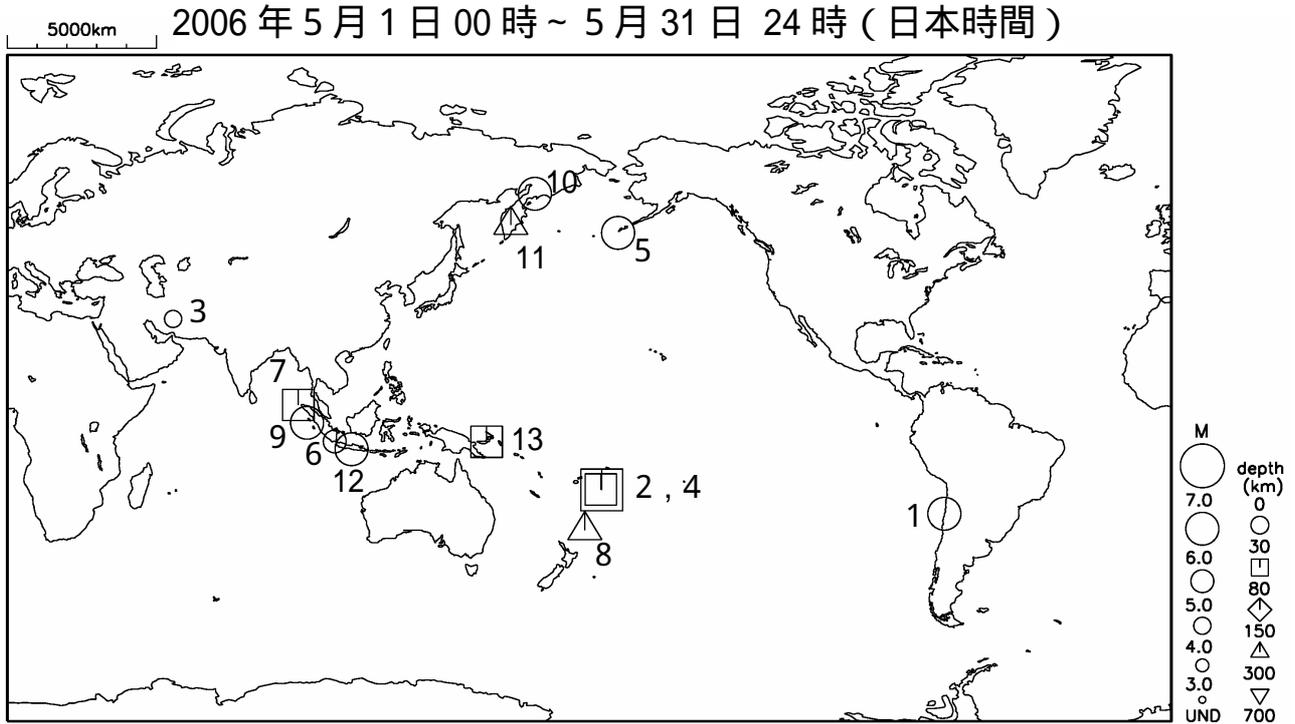


図 1 2006 年 5 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布  
 <震源要素は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による >

\* : 数字は、表 1 の番号に対応する。  
 \*\* : マグニチュードは mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード) のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 2006 年 5 月に世界で発生したマグニチュード 6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)
1	05月01日04時17分	S27° 00.2' W 70° 57.3'		27	6.0	6.4	6.7	チリ北部沿岸付近	
2	05月04日00時26分	S20° 06.7' W174° 09.5'		55*	7.2	7.8	7.9	トンガ諸島	負傷者 1 名、建物被害 津波発生 p35参照
3	05月07日15時20分	N30° 47.4' E 56° 42.0'		14*	4.7	3.9		イラン北部	負傷者70名、建物被害
4	05月08日00時21分	S19° 58.2' W174° 26.4'		35*	5.1	6.0		トンガ諸島	
5	05月10日11時42分	N52° 30.5' W169° 15.2'		18*	6.1	6.2	6.3	アリューシャン列島 フォックスアイランド	
6	05月12日17時16分	S 5° 35.6' E105° 23.5'		18	5.4	4.8	5.5	スンダ海峡	建物被害
7	05月13日12時11分	N 5° 31.3' E 94° 25.3'		43	6.0	5.1	5.6	インドネシア,スマトラ北部	
8	05月16日19時39分	S31° 35.7' W179° 15.6'		152	6.7		7.4	ケルマデック諸島付近	p37参照
9	05月17日00時28分	N 0° 06.0' E 97° 03.1'		12*	6.5	6.8	6.8	インドネシア,スマトラ北部	
10	05月22日20時12分	N60° 48.9' E165° 40.9'		17	6.0	6.7	6.5	ロシア,東シベリア	
11	05月22日22時08分	N54° 16.2' E158° 26.2'		183	6.1		6.2	カムチャツカ	
12	05月27日07時53分	S 7° 57.7' E110° 27.4'		10*	6.0	6.2	6.3	インドネシア,ジャワ島	死者6200名以上、負傷者1800名以上 建物被害多数 p39参照 (注)
13	05月28日12時12分	S 5° 41.4' E151° 09.4'		34*	5.9	6.6	6.4	バブアニューギニア ニューアイルランド	NWPTA発表

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による (2006 年 6 月 6 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源要素及びマグニチュード (Ms の欄に括弧を付して記載) は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・ (注) インドネシア政府によると、その後死者 5782 名に下方修正されたとの情報がある。
- ・時分は震源時で日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。
- ・Mw は USGS の M-マツグニチュードである。
- ・震源の深さに「\*」が付いているのは、USGS が推定した深さである。
- ・NWPTA は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報である。(地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照)。

## 5 月 4 日 トンガ付近の地震

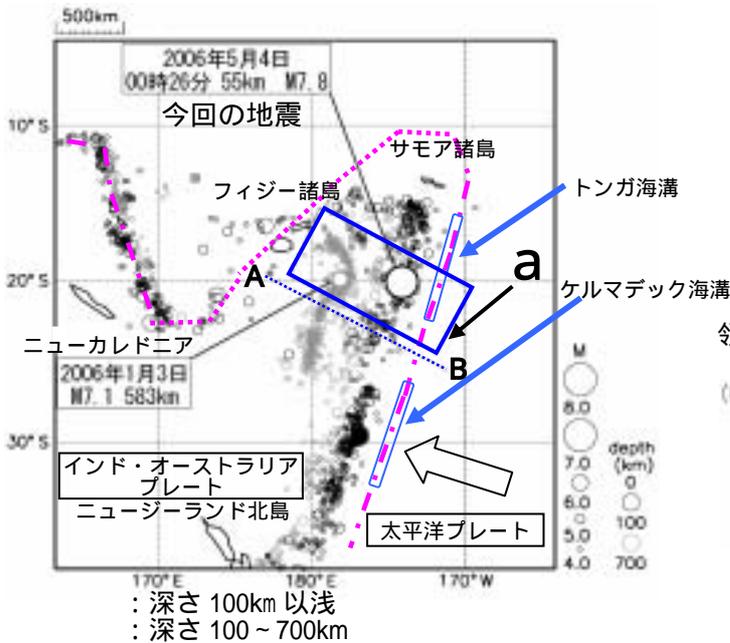
5 月 4 日 00 時 26 分頃（日本時間）、トンガ付近でマグニチュード 7.8（米国地質調査所〔以下、USGS〕によるマグニチュード）の地震が発生した。この地震によりトンガの首都ヌクアロファで負傷者 1 名の被害を生じた。この地震について、気象庁は同日 03 時 25 分に「日本の沿岸では若干の海面変動があるかもしれませんが被害の心配はありません。」の「遠地震の地震情報」（日本国内向け）を発表した。

この地震に伴い、トンガのヌクアロファ、バヌアツのポートヴィラなどで 0.2m の津波が観測されたほか、日本でも微弱な津波を観測した（津波については次頁「5 月 4 日トンガ付近の地震（2）」を参照）。

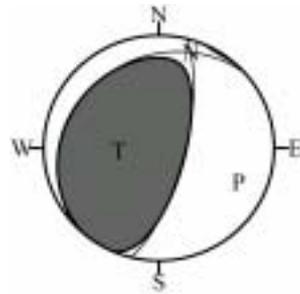
今回の地震の発震機構は、西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートの沈み込みに伴い発生した地震と考えられる。この付近は、太平洋プレートがトンガ - ケルマデック海溝からインド・オーストラリアプレートの下に沈み込んでいるところで地震活動の活発な地域であり、これまでもマグニチュード 7 を超える地震が時々発生している。

震央分布図（2005 年 7 月 1 日～2006 年 5 月 31 日）  
M 4.0、深さ 700km 以浅

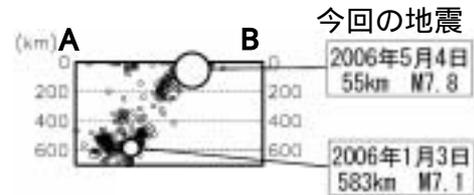
震源データは USGS による。破線はおおまかなプレート境界（点線は不明瞭な境界） 矢印は太平洋プレートのおよその進行方向を示す。



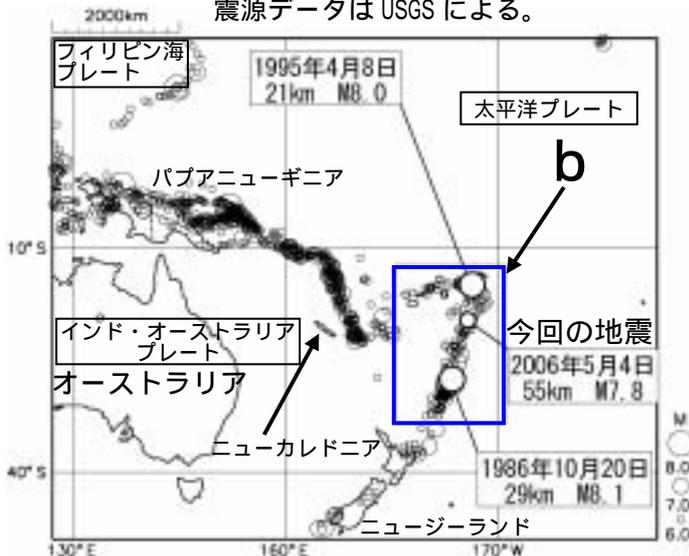
今回の地震の発震機構  
（ハーバード大学による CMT 解）



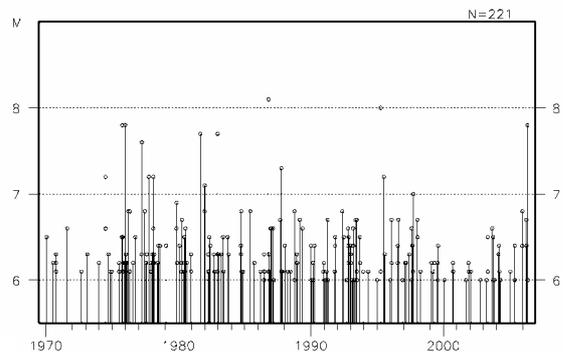
領域 a 内の断面図（A - B 断面）



震央分布図（1970 年 1 月 1 日～2006 年 5 月 31 日）  
M 6.0、深さ 100km 以浅  
震源データは USGS による。



領域 b 内の M - T 図  
（mb もしくは Ms のいずれか大きな値で表示）  
1970 01 01 00:00 -- 2006 05 31 24:00 N=221



## 5 月 4 日 トンガ付近の地震（ 2 ）

5 月 4 日 00 時 26 分頃（日本時間）のトンガ付近の地震に伴い、トンガのヌクアロファ、バヌアツのポートヴィラなどで 0.2m の津波が観測された。また、東北地方太平洋沿岸と父島で微弱な津波を観測した。なお、日本で観測された津波は微弱で、津波の第一波及び最大の高さの値は決定できない。1927 年以降、トンガ付近の地震により日本で津波が観測された例は知られていない。

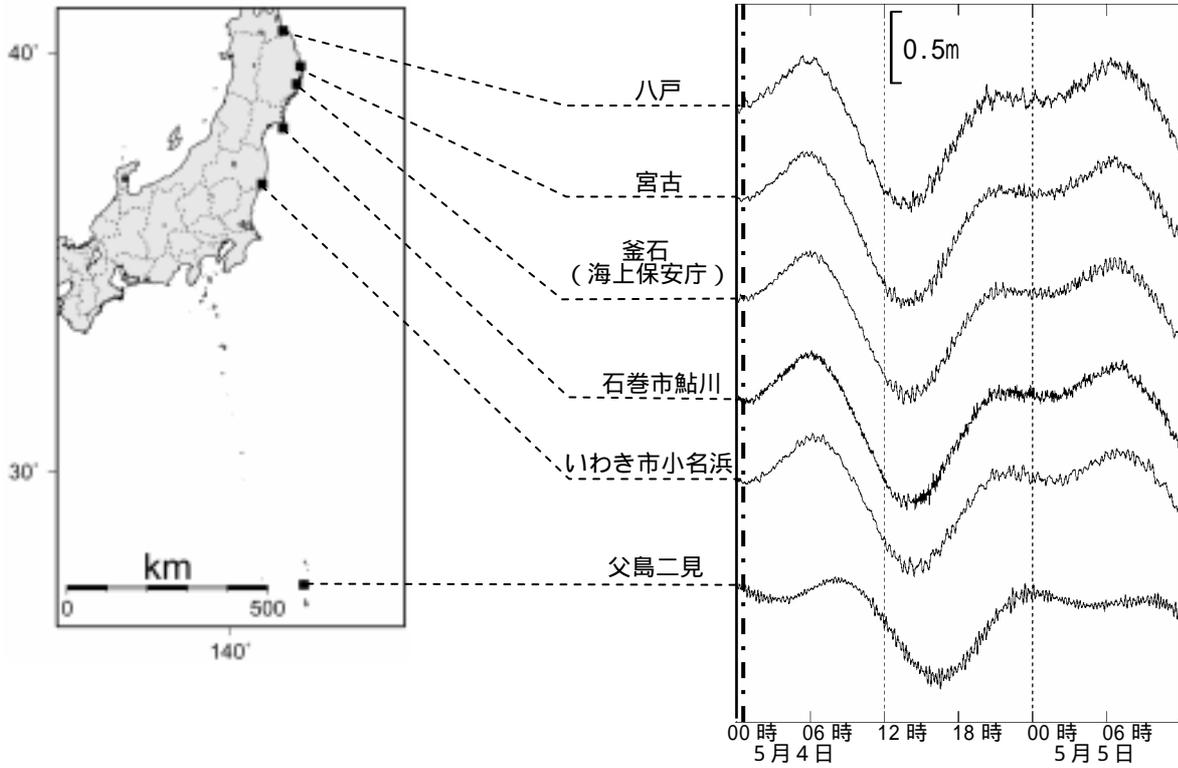


図 1 津波が観測された国内の検潮所の位置（左図）と検潮所で観測した津波の波形（右図）  
右図の一点鎖線は地震発生時刻を示す。なお、微弱な津波のため、第一波及び最大の高さの値は決定できない。

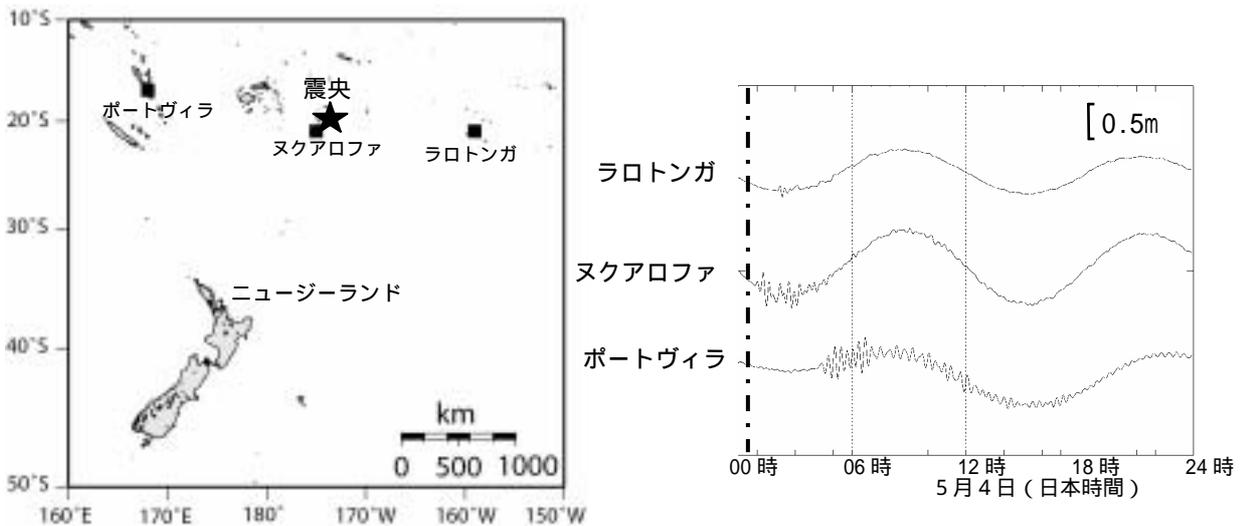


図 2 津波が観測されたトンガ周辺の検潮所の位置（左図）と検潮所で観測した津波の波形（右図）  
右図の一点鎖線は地震発生時刻（日本時間）を示す。

## 5 月 16 日 ケルマデック諸島付近の地震

5 月 16 日 19 時 39 分ころ（日本時間）ニュージーランドの北に位置する、ケルマデック諸島付近の深さ約 150km でマグニチュード 7.4（米国地質調査所[以下、USGS]によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。発震機構は東西方向に張力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した地震と考えられる。

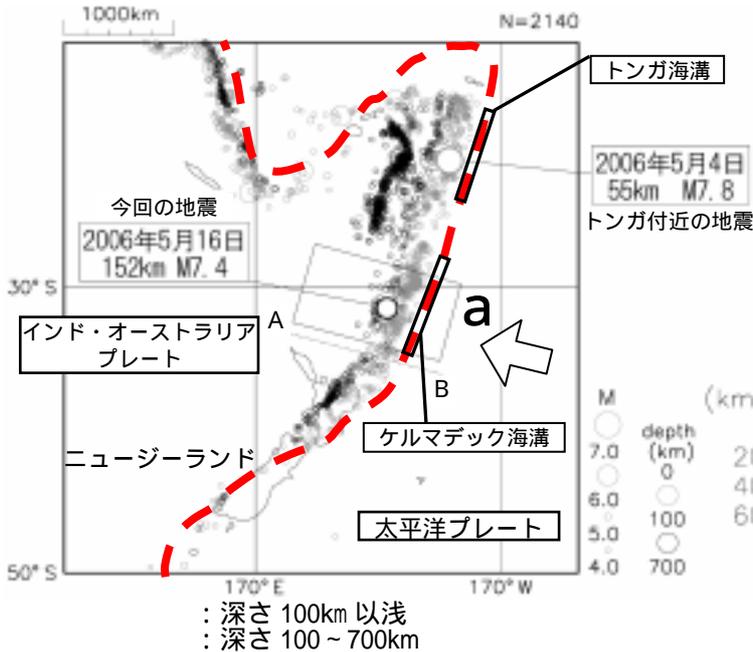
この付近では太平洋プレートが、トンガ - ケルマデック海溝からインド・オーストラリアプレートの下に高角度で沈みこんでおり、M 7 程度の地震が時々発生している。

なお、この地震について、気象庁は同日 20 時 08 分に「この地震による日本への津波の影響はありません。」の旨の遠地地震情報（国内向け）を発表した。

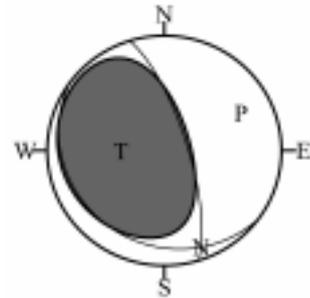
震央分布図（2005 年 7 月 1 日～2006 年 5 月 31 日：

M 4.0、深さ 700km 以浅）

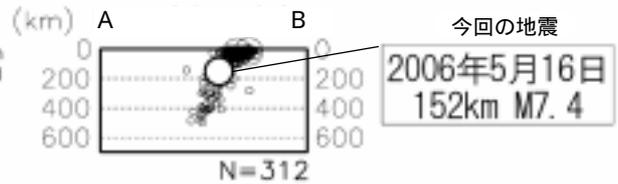
震源データは USGS による。破線はおおまかなプレート境界を示す。矢印は太平洋プレートのおおよその進行方向を示す。



今回の地震の発震機構  
 （ハーバード大学による CMT 解）



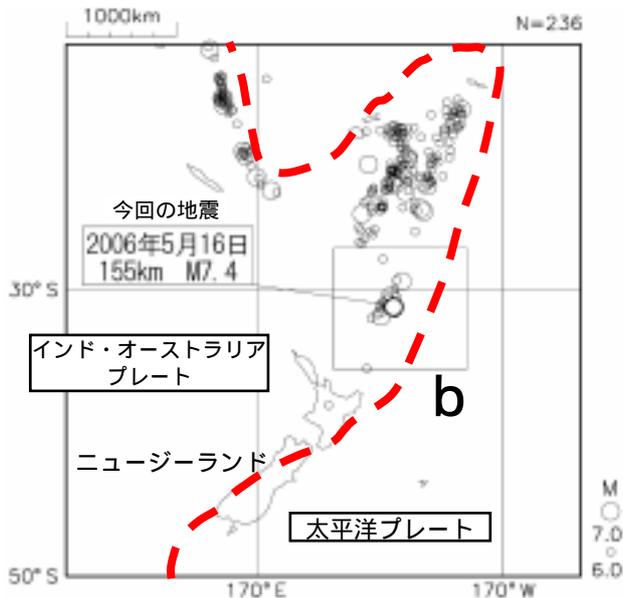
領域 a 内の断面図（A-B 断面）



震央分布図（1980 年 1 月 1 日～2006 年 5 月 31 日：

M 6.0、深さ 100～700km）

震源位置はハーバード大学による CMT 解のセントロイドの位置である。マグニチュードはモーメントマグニチュードである。破線はおおまかなプレート境界を示す。



領域 b 内の M - T 図



## 世界の主な火山活動

平成 18 年（2006 年）5 月に噴火の報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。このうち、顕著な活動が見られた主な火山は以下のとおりである。

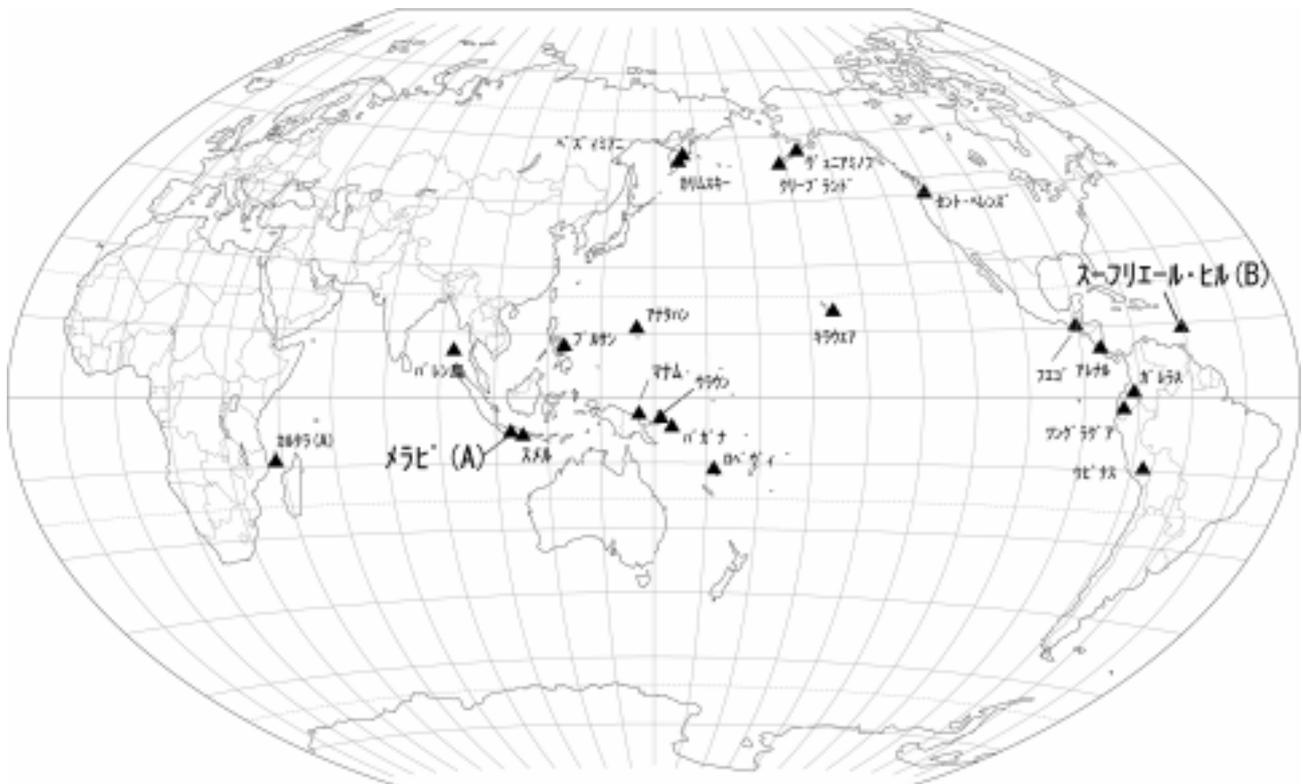
### メラピ火山（ジャワ島 インドネシア）（図中A）

4 月上旬から活発な火山活動が続いていたが、5 月に入り活動がさらに活発化し、13 日には溶岩ドームが崩壊し、ドーム崩壊型の火砕流が発生した。火砕流は5月中旬～下旬にかけて断続的に発生し、28日～30日に発生した火砕流は南東側には3km、南西には4km流走した。

### スフリエール・ヒル（西インド諸島モンセラット島、イギリス領）（図中B）

20日朝、山頂部分の溶岩ドームが崩壊し、午前7時40分には噴煙が海拔約17kmまで達するとともに火砕流が発生した。この噴煙高度は最近10年間では最も高いものであった。噴火活動はその後収まったが、5月下旬には新たな溶岩ドームが出現するなど、活発な火山活動が続いている。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館のGVP（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



## 特集．2006 年 5 月 27 日に発生したインドネシア（ジャワ島）の地震について

<2006 年 5 月 27 日 07 時 53 分（日本時間） 南緯 7° 57.7' 東経 110° 27.4' 深さ 10km mb6.0 Ms6.2 Mw6.3>

震源要素、マグニチュードは米国地質調査所国立地震情報センター（USGS）による。USGS によれば、震源の深さ 10km は震源計算によるものではなく、推定値である。

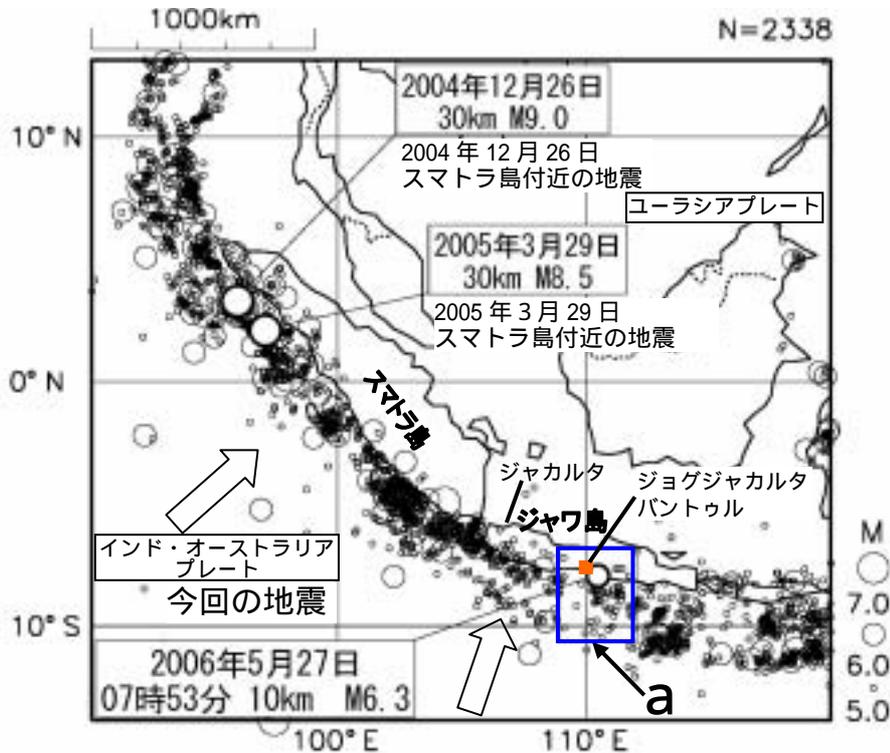
5 月 27 日 07 時 53 分頃（日本時間）、インドネシアのジャワ島付近で、深さ 10km、マグニチュード 6.3（米国地質調査所[以下、USGS]によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震により、ジャワ島中部のバントゥルからジョグジャカルタにかけて死者の合計が 5,000 人を超えるなど甚大な被害が発生している（6 月 8 日現在）。

今回の地震の発震機構は、南北方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で地殻内の地震と考えられる。

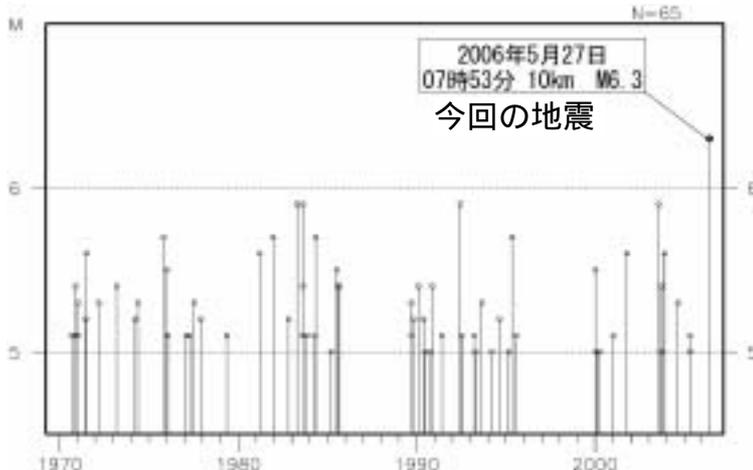
この付近は、南からインド・オーストラリアプレートが北のユーラシアプレートの下に沈みこんでいる領域である。1970 年以降の M5.0 以上の活動を見ると、ジャワ島の周辺では M6 を超える地震は度々発生するなど地震活動の活発なところであるが、今回の地震の震源付近では M6 を超える地震は発生していなかった。

震央分布図（1970 年 1 月 1 日～2006 年 5 月 31 日：M 5.0、深さ 100km 以浅）

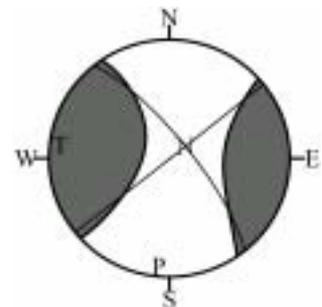
震源データは USGS による。白抜き矢印はインド・オーストラリアプレートのおおよその進行方向を示す。■ は主な都市を示す。



領域 a 内の M - T 図  
(mb もしくは Ms のいずれか大きな値で表示)



今回の地震の発震機構  
(ハーバード大学による CMT 解)



# 付表

## 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12月号の付録1参照）を記す。なお、\*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 06 56	苫小牧沖 北海道 1 苫小牧市旭町*0.8	42°32.5' N	141°35.2' E	19km	M: 2.5
2	1 16 00	<b>埼玉県北部</b> 茨城県 3 筑西市舟生=2.5 2 つくば市谷田部*2.3 土浦市下高津*2.2 つくば市小茎*2.0 常総市新石下*2.0 古河市下大野*2.0 小美玉市小川*1.9 桜川市岩瀬*1.9 坂東市山*1.8 筑西市海老ヶ島*1.8 筑西市門井*1.8 土浦市大岩田=1.8 取手市寺田*1.8 水戸市金町=1.7 常陸大宮市野口*1.7 桜川市羽田*1.7 下妻市本城町*1.7 土浦市藤沢*1.6 牛久市中央*1.6 城里町阿波山*1.6 常陸大宮市山方*1.6 坂東市役所*1.5 取手市井野*1.5 筑西市下中山*1.5 下妻市鬼怒*1.5 かすみがうら市上土田*1.5 小美玉市堅倉*1.5 阿見町中央*1.5 常総市水海道諏訪町*1.5 五霞町小福田*1.5 1 水戸市内原町*1.4 笠間市下郷*1.4 小美玉市上玉里*1.4 石岡市柿岡=1.4 茨城県境町旭町*1.4 利根町布川=1.4 つくばみらい市福田*1.4 かすみがうら市大和田*1.3 行方市甲*1.3 結城市結城*1.3 石岡市八郷*1.3 坂東市岩井=1.3 稲敷市江戸崎*1.3 笠間市中央*1.2 つくばみらい市加藤*1.2 取手市藤代*1.2 笠間市石井*1.2 常陸大宮市上小瀬*1.2 桜川市真壁*1.2 古河市長谷町*1.1 城里町石塚*1.1 茨城河内町源清田*1.1 稲敷市柴崎*1.1 常陸太田市高柿町*1.1 日立市助川町*1.0 潮来市辻*1.0 稲敷市結佐*1.0 美浦村受領*1.0 日立市十王町友部*1.0 茨城町小堤*1.0 守谷市大柏*1.0 鉾田市鉾田=0.9 鉾田市造谷*0.9 鉾田市汲上*0.9 古河市仁連*0.9 大子町池田*0.9 水戸市中央*0.9 行方市麻生*0.9 常陸太田市町屋町=0.9 稲敷市須賀津*0.8 茨城八千代町菅谷*0.8 ひたちなか市東石川*0.8 那珂市瓜連*0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 石岡市石岡*0.8 龍ヶ崎市寺後*0.7 常陸太田市大中町*0.7 常陸大宮市中富町=0.7 城里町徳蔵*0.5 行方市山田*0.5 栃木県 3 宇都宮市明保野町=2.7 2 下野市石橋*1.8 鹿沼市口栗野*1.7 高根沢町石末*1.7 上河内町中里*1.6 栃木市旭町=1.5 野木町丸林*1.5 日光市中宮祠=1.5 日光市今市本町*1.5 足利市名草上町=1.5 1 大田原市湯津上*1.4 小山市中央町*1.4 栃木河内町白沢*1.4 栃木二宮町石島*1.4 益子町益子=1.4 岩舟町静*1.4 下野市田中*1.4 栃木藤岡町藤岡*1.3 那須烏山市中央=1.3 矢板市本町*1.3 栃木市入舟町*1.3 鹿沼市今宮町*1.3 上三川町しらさぎ*1.2 日光市中鉢石町*1.2 佐野市高砂町*1.2 那須烏山市大金*1.2 栃木那珂川町馬頭*1.1 塩谷町玉生*1.1 芳賀町祖母井*1.1 大田原市黒羽田町=1.1 日光市日蔭*1.0 西方町本城*1.0 茂木町茂木*1.0 大平町富田*1.0 宇都宮市旭*1.0 足利市大正町*1.0 下野市小金井*1.0 市貝町市崎*0.9 壬生町通町*0.9 佐野市田沼町*0.9 都賀町家中*0.9 栃木さくら市氏家*0.9 日光市足尾町松原*0.9 栃木さくら市喜連川*0.8 日光市藤原*0.8 栃木那珂川町小川*0.6 佐野市葛生東*0.6 那須烏山市役所*0.6 真岡市荒町*0.6 日光市瀬川=0.5 福島県 2 福島玉川村小高*1.9 白河市表郷*1.7 白河市東*1.5 1 棚倉町棚倉=1.4 平田村永田*1.4 鏡石町鏡田*1.3 田村市都路町*1.0 泉崎村泉崎*1.0 浅川町浅川*0.9 矢祭町東館*0.9 福島西郷村熊倉*0.8 矢吹町一本木*0.8 田村市常葉町*0.5 群馬県 2 前橋市鼻毛石町*1.7 群馬板倉町板倉=1.6 1 大泉町日の出*1.4 前橋市粕川町*1.3 太田市浜町*1.3 太田市大原町*1.3 邑楽町中野*1.3 沼田市利根町*1.2 桐生市新里町*1.2 群馬吉井町吉井川*1.2 群馬千代田町赤岩*1.1 沼田市白沢町*1.1 片品村鎌田*1.1 桐生市黒保根町*1.1 伊勢崎市東町*1.1 藤岡市鬼石*1.1 群馬明和町新里*1.1 富士見村田島*1.0 甘楽町小幡*1.0 沼田市西倉内町=1.0 みどり市大間々町*0.9 片品村東小川=0.9 富岡市七日市=0.9 神流町生利*0.9 神流町神ヶ原*0.8 桐生市織姫町=0.8 前橋市堀越町*0.7 みどり市東町*0.7 みどり市笠懸町*0.6 太田市新田金井町*0.6 群馬上野村川和*0.6 渋川市伊香保町*0.6 前橋市大手町*0.6 安中市安中*0.6 埼玉県 2 宮代町笠原*2.4 久喜市下早見=2.2 騎西町騎西*2.2 幸手市東*2.1 行田市本丸*2.1 大利根町北下新井*2.0 東松山市松葉町*2.0 熊谷市大里*1.9 春日部市金崎*1.9 埼玉川島町平沼*1.9 さいたま大宮区天沼町*1.9 栗橋町間鎌*1.8 上尾市本町*1.8 杉戸町清地*1.8 川口市青木*1.7 春日部市谷原新田*1.7 鴻巣市吹上富士見*1.7 鴻巣市中央*1.6 桶川市泉*1.6 滑川町福田*1.6 鷲宮町鷲宮*1.6 吉見町下細谷*1.5 江南町中央*1.5 加須市下三俣*1.5 鴻巣市川里*1.5 深谷市川本*1.5 埼玉小川町大塚*1.5 1 熊谷市宮町*1.4 北本市本町*1.4 さいたま岩槻区本町*1.4 長瀬町本野上*1.4 熊谷市桜町=1.3 嵐山町杉山*1.3 東秩父村御堂*1.3 埼玉美里町木部*1.3 草加市高砂*1.3 鳩ヶ谷市三ツ和*1.3 さいたま中央区下落合*1.3 さいたま浦和区高砂=1.3 横瀬町横瀬*1.3 神川町下阿久原*1.2 寄居町寄居*1.2 狭山市入間川*1.2 戸田市上戸田*1.2 ふじみ野市福岡*1.2 深谷市花園*1.2 越生町越生*1.1 熊谷市妻沼*1.1 埼玉本庄市児玉町=1.1 川越市旭町=1.1 坂戸市千代田*1.1 秩父市熊木町*1.0 行田市南河原*1.0 羽生市東*1.0				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>千葉県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鳩山町大豆戸=1.0 富士見市鶴馬 *=1.0 入間市豊岡 *=0.9 毛呂山町若井 *=0.9 神川町植竹 *=0.9</li> <li>吉川市吉川 *=0.8 蕨市中央 *=0.8 深谷市仲町 *=0.8 日高市南平沢 *=0.7 秩父市上町=0.7</li> <li>三芳町藤久保 *=0.7 越谷市越ヶ谷 *=0.7 さいたま浦和区常盤 *=0.7 飯能市名栗 *=0.6</li> <li>2 成田市花崎町=1.6 佐倉市海隣寺町 *=1.6 印西市大森 *=1.6 柏市旭町=1.5</li> <li>1 香取市佐原=1.3 野田市鶴奉 *=1.3 野田市東宝珠花 *=1.1 成田市松子 *=1.0 鎌ヶ谷市初富 *=1.0</li> <li>印旛村瀬戸 *=1.0 千葉栄町安食台 *=1.0 成田市役所 *=0.9 本埜村笠神 *=0.8 芝山町小池 *=0.8</li> <li>柏市大島田 *=0.8 千葉神崎町神崎本宿 *=0.7 香取市役所 *=0.7 香取市仁良 *=0.7 多古町多古=0.6</li> <li>香取市岩部 *=0.6 千葉酒々井町中央台 *=0.5</li> </ul> <p>東京都</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2 青梅市東青梅=1.6 東京世田谷区三軒茶屋 *=1.5 東京足立区伊興 *=1.5</li> <li>1 あきる野市伊奈 *=1.4 東京千代田区大手町=1.3 東京荒川区東尾久 *=1.3 東京文京区本郷 *=1.2</li> <li>東京杉並区高井戸 *=1.2 東京北区赤羽南 *=1.2 三鷹市野崎 *=1.2 青梅市日向和田 *=1.2</li> <li>東京練馬区東大泉 *=1.1 東京足立区神明南 *=1.1 武蔵野市吉祥寺東町 *=1.1 東京文京区大塚 *=1.0</li> <li>東京品川区平塚 *=1.0 東京世田谷区成城 *=1.0 東京荒川区荒川 *=1.0 東京足立区千住 *=1.0</li> <li>東京江戸川区中央=1.0 国分寺市戸倉=1.0 東京江東区森下 *=0.9 東京江東区枝川 *=0.9</li> <li>東京世田谷区世田谷 *=0.9 東京杉並区桃井 *=0.9 東京江戸川区船堀 *=0.9 東京葛飾区金町 *=0.8</li> <li>東京中央区築地 *=0.8 東京大田区多摩川 *=0.8 東京渋谷区宇田川町 *=0.8 東京中野区江古田 *=0.8</li> <li>東京目黒区中央町 *=0.7 東京千代田区麹町 *=0.7 東京中央区勝どき *=0.7 東京板橋区板橋 *=0.7</li> <li>東京新宿区百人町 *=0.7 東京墨田区吾妻橋 *=0.7 東京品川区北品川 *=0.7 町田市役所 *=0.7</li> <li>東京台東区東上野 *=0.6 東京江東区東陽 *=0.6 東京練馬区光が丘 *=0.6 東京江戸川区鹿骨 *=0.6</li> <li>東京大田区本羽田 *=0.6 東京中央区日本橋兜町 *=0.6 東京世田谷区中町 *=0.5 東京台東区千束 *=0.5</li> <li>八王子市大横町=0.5</li> </ul> <p>神奈川県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2 横浜港北区日吉本町 *=1.9</li> <li>1 川崎宮前区野川 *=1.4 横浜中区山手町=1.2 横浜緑区白山町 *=1.2 横浜青葉区市が尾町 *=1.2</li> <li>川崎幸区戸手本町 *=1.1 川崎中原区小杉町 *=1.1 川崎川崎区宮前町 *=1.0 川崎多摩区登戸 *=1.0</li> <li>横浜青葉区榎が丘 *=0.9 横浜都筑区茅ヶ崎 *=0.9 横須賀市光の丘=0.9 鎌倉市由比ヶ浜 *=0.9</li> <li>城山町久保沢 *=0.9 横浜中区山田町 *=0.8 横浜緑区十日市場 *=0.8 川崎中原区小杉陣屋=0.8</li> <li>相模原市津久井町中野 *=0.8 中井町比奈窪 *=0.8 相模原市中央=0.7 相模原市田名 *=0.7</li> <li>相模原市相原 *=0.7 横浜泉区岡津町 *=0.6 三浦市城山町 *=0.6 相模原市上溝 *=0.6</li> </ul> <p>山梨県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 小菅村役場 *=0.6 大月市御太刀 *=0.5 富士河口湖町船津=0.5</li> </ul> <p>静岡県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 東伊豆町奈良本 *=0.6 熱海市網代=0.5 熱海市泉 *=0.5</li> </ul>				
3	1 19 14	<p>福岡県西方沖</p> <p>福岡県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 福岡西区玄界島=0.7</li> </ul>	33° 45.9' N	130° 07.3' E	12km	M: 3.2
4	2 03 40	<p>新潟県中越地方</p> <p>新潟県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2 川口町川口 *=2.2 魚沼市堀之内 *=1.9 小千谷市城内=1.8 魚沼市今泉 *=1.8 魚沼市穴沢 *=1.5</li> <li>1 魚沼市須原 *=1.4 魚沼市米沢=1.3 魚沼市小出島 *=0.9</li> </ul>	37° 15.4' N	138° 55.6' E	10km	M: 3.4
5	2 17 57	<p>紀伊水道</p> <p>和歌山県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 和歌山市一番丁 *=1.2 和歌山市男野芝丁=0.7</li> </ul>	34° 12.5' N	135° 05.1' E	8km	M: 3.0
6	2 18 24	<p>伊豆半島東方沖</p> <p>神奈川県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4 横浜南区別所 *=4.1 横浜中区山手町=3.8 横浜緑区白山町 *=3.7 横浜西区浜松町 *=3.7</li> <li>厚木市中町 *=3.6 横浜泉区岡津町 *=3.6 横浜金沢区白帆 *=3.5 横浜瀬谷区中屋敷 *=3.5</li> <li>真鶴町真鶴 *=3.5</li> <li>3 横浜瀬谷区三ツ境 *=3.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町 *=3.2 相模原市磯部 *=3.2 横浜磯子区洋光台 *=3.2</li> <li>横浜旭区大池町 *=3.2 厚木市酒井 *=3.1 横浜都筑区茅ヶ崎 *=3.1 厚木市山際 *=3.0</li> <li>横浜神奈川区神大寺 *=3.0 横浜中区山下町 *=3.0 横浜金沢区寺前 *=3.0 横浜緑区十日市場 *=2.9</li> <li>相模原市中央=2.9 横浜中区山田町 *=2.9 横浜旭区上白根町 *=2.8 横浜磯子区磯子 *=2.8</li> <li>横浜栄区小管が谷 *=2.8 横浜泉区和泉町 *=2.7 川崎宮前区宮前平 *=2.7 鎌倉市由比ヶ浜 *=2.7</li> <li>横浜保土ヶ谷区神戸町 *=2.7 相模原市相原 *=2.7 厚木市寿町 *=2.7 厚木市長谷 *=2.7</li> <li>横浜都筑区池辺町 *=2.6 横浜中区山吹町 *=2.6 横須賀市光の丘=2.6 横浜港北区日吉本町 *=2.6</li> <li>横浜南区六ツ川 *=2.6 横浜旭区今宿東町 *=2.6 横浜青葉区榎が丘 *=2.6 川崎宮前区野川 *=2.5</li> <li>川崎麻生区万福寺 *=2.5 横浜戸塚区平戸町 *=2.5 厚木市飯山 *=2.5 厚木市三田 *=2.5</li> <li>綾瀬市深谷 *=2.5 川崎中原区小杉町 *=2.5</li> <li>2 横浜神奈川区白幡上町 *=2.4 横浜港南区丸山台東部 *=2.4 川崎麻生区片平 *=2.4 三浦市城山町 *=2.4</li> <li>箱根町湯本 *=2.4 神奈川清川村煤ヶ谷 *=2.4 横浜戸塚区戸塚町 *=2.3 茅ヶ崎市茅ヶ崎=2.3</li> <li>海老名市大谷 *=2.3 小田原市荻窪 *=2.3 相模原市大島 *=2.3 秦野市曽屋=2.3 厚木市七沢 *=2.3</li> <li>横浜港北区大尾町 *=2.3 神奈川二宮町中里 *=2.2 横浜港南区丸山台北部 *=2.2</li> <li>川崎川崎区宮前町 *=2.2 川崎多摩区登戸 *=2.2 横浜西区みなとみらい *=2.2 中井町比奈窪 *=2.2</li> <li>逗子市桜山 *=2.2 大和市下鶴間 *=2.2 座間市緑が丘 *=2.2 神奈川寒川町宮山 *=2.2</li> <li>横浜鶴見区馬場 *=2.1 川崎川崎区千鳥町 *=2.1 川崎中原区小杉陣屋=2.1 大磯町東小磯 *=2.1</li> <li>鎌倉市御成町 *=2.1 藤沢市朝日町 *=2.1 相模原市相模大野 *=2.1 横浜青葉区市が尾町 *=2.0</li> <li>湯河原町宮上=2.0 川崎川崎区中島 *=2.0 相模原市津久井町中野 *=2.0 相模原市相模湖町と瀬 *=2.0</li> <li>相模原市田名 *=2.0 伊勢原市伊勢原 *=2.0 横浜栄区公田町 *=2.0 横須賀市坂本町 *=1.9</li> <li>平塚市浅間町 *=1.9 川崎幸区戸手本町 *=1.9 城山町久保沢 *=1.9 神奈川愛川町角田 *=1.8</li> <li>神奈川山北町山北 *=1.8 松田町松田惣領 *=1.7 葉山町堀内 *=1.7 秦野市平沢 *=1.7</li> <li>横浜鶴見区鶴見 *=1.7 川崎高津区下作延 *=1.6 南足柄市関本 *=1.6 小田原市久野=1.6</li> <li>開成町延沢 *=1.6 神奈川大井町金子 *=1.5</li> </ul>	34° 55.0' N	139° 19.8' E	15km	M: 5.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		静岡県				1 藤野町小淵 * = 0.6 4 熱海市綱代 = 4.0 伊豆市小立野 * = 4.0 伊豆の国市長岡 * = 3.9 3 伊東市大原 = 3.4 東伊豆町奈良本 * = 3.4 熱海市泉 * = 3.1 伊豆の国市四日町 * = 3.1 伊豆の国市田京 * = 3.1 伊豆市市山 * = 2.9 熱海市中央町 * = 2.9 下田市東本郷 * = 2.8 函南町平井 * = 2.8 下田市中 * = 2.7 三島市東本町 = 2.7 長泉町中土狩 * = 2.7 河津町田中 * = 2.6 富士宮市弓沢町 = 2.5 裾野市佐野 * = 2.5 2 富士市永田町 * = 2.4 伊豆市八幡 * = 2.3 沼津市戸田 * = 2.3 三島市大社町 * = 2.3 静岡清水町堂庭 * = 2.3 南伊豆町下賀茂 * = 2.2 静岡清水区蒲原新田 * = 2.2 東伊豆町稲取 * = 2.1 沼津市高島本町 * = 2.1 富士市本市場 * = 2.1 裾野市石脇 * = 2.0 富士川町岩淵 * = 2.0 南伊豆町石廊崎 = 1.9 西伊豆町仁科 * = 1.9 静岡清水区庵原町 * = 1.9 松崎町宮内 * = 1.8 芝川町長貫 * = 1.8 静岡清水区蒲原新栄 * = 1.8 下田市加増野 = 1.8 牧之原市相良 * = 1.8 沼津市御幸町 * = 1.7 西伊豆町宇久須 * = 1.7 松崎町江奈 * = 1.6 静岡葵区梅ヶ島 * = 1.5 1 南伊豆町入間 * = 1.3 静岡葵区峰山 = 1.3 川根本町千頭 * = 1.3 牧之原市静波 * = 1.3 富士宮市猪之頭 * = 1.2 御殿場市萩原 = 1.2 御殿場市役所 * = 1.2 静岡駿河区曲金 = 1.2 小山町藤曲 * = 1.1 静岡清水区旭町 * = 1.1 由比町北田 * = 1.0 静岡清水区千歳町 = 1.0 牧之原市鬼女新田 = 1.0 浜松市佐久間町 * = 1.0 静岡菊川市赤土 * = 1.0 焼津市東小川 * = 0.9 静岡岡部町岡部 * = 0.9 大井川町宗高 * = 0.9 焼津市本町 * = 0.8 静岡駿河区有明町 * = 0.8 静岡葵区駒形通 * = 0.8 川根本町東藤川 * = 0.8 浜松市細江町 * = 0.8 磐田市下野部 * = 0.8 袋井市浅名 * = 0.8 伊豆市土肥 * = 0.7 浜松市三ヶ日町 = 0.6 静岡森町森 * = 0.6 静岡吉田町住吉 * = 0.6 川根町家山 = 0.5 御前崎市池新田 * = 0.5 御前崎市白羽 * = 0.5
		千葉県				3 館山市長須賀 = 3.3 館山市北条 * = 3.1 南房総市富浦町青木 * = 3.0 南房総市谷向 * = 3.0 鋸南町下佐久間 * = 2.7 富津市下飯野 * = 2.5 2 南房総市岩糸 * = 2.3 南房総市白浜町白浜 * = 2.3 木更津市潮見 = 2.2 鴨川市八色 = 2.1 木更津市役所 * = 2.1 君津市久保 * = 2.0 袖ヶ浦市坂戸市場 * = 1.9 南房総市千倉町瀬戸 * = 1.9 南房総市久枝 * = 1.6 千葉中央区中央港 = 1.5 南房総市和田町仁我浦 * = 1.5 1 習志野市鷺沼 * = 1.3 本埜村笠神 * = 1.3 大多喜町大多喜 * = 1.3 市原市国分寺台中央 * = 1.2 浦安市猫実 * = 1.2 四街道市鹿渡 * = 1.2 印西市大森 * = 1.2 佐倉市海隣寺町 * = 1.2 いすみ市国府台 * = 1.1 勝浦市墨名 = 1.1 勝浦市新官 * = 1.1 茂原市道表 * = 0.9 多古町多古 = 0.8 長生村本郷 * = 0.7 長柄町大津倉 = 0.7 東金市東新宿 = 0.6 鴨川市天津 * = 0.6 千葉一宮町一宮 = 0.6
		東京都				3 町田市中町 * = 3.4 伊豆大島町元町 = 3.1 国分寺市戸倉 = 2.8 利島村 = 2.7 新島村式根島 = 2.7 八王子市石川町 * = 2.6 町田市役所 * = 2.5 国分寺市本多 * = 2.5 2 東京世田谷区成城 * = 2.3 東京杉並区高井戸 * = 2.3 調布市つつじヶ丘 * = 2.3 小金井市本町 * = 2.2 東京千代田区大手町 = 2.2 東京品川区平塚 * = 2.1 東京中野区江古田 * = 2.1 東京練馬区東大塚 * = 2.1 東京練馬区光が丘 * = 2.0 多摩市関戸 * = 2.0 東京大田区多摩川 * = 2.0 三鷹市野崎 * = 2.0 東京世田谷区中町 * = 1.9 八王子市大横町 = 1.9 武蔵野市吉祥寺東町 * = 1.9 伊豆大島町差木地 = 1.8 東京世田谷区三軒茶屋 * = 1.8 東京大田区本羽田 * = 1.7 東京世田谷区世田谷 * = 1.7 東京杉並区桃井 * = 1.7 昭島市田中町 * = 1.6 東京北区赤羽南 * = 1.6 東京荒川区東尾久 * = 1.6 東京文京区大塚 * = 1.6 青梅市日向和田 * = 1.6 東京品川区北品川 * = 1.6 東京杉並区阿佐谷 = 1.6 立川市錦町 * = 1.6 東京江東区枝川 * = 1.5 小平市小川町 * = 1.5 東村山市美住町 * = 1.5 多摩市鶴牧 * = 1.5 東京板橋区相生町 * = 1.5 東京渋谷区宇田川町 * = 1.5 1 東京新宿区百人町 * = 1.4 東京中野区中央 * = 1.4 東京板橋区板橋 * = 1.4 青梅市東青梅 = 1.4 あきる野市伊奈 * = 1.4 東京大田区大森東 * = 1.3 東京足立区伊興 * = 1.3 武蔵野市緑町 * = 1.3 清瀬市中清戸 * = 1.3 神津島村金長 = 1.3 三宅村神着 = 1.3 東京中央区勝どき * = 1.3 東京港区白金 * = 1.3 東京江東区森下 * = 1.3 東京品川区広町 * = 1.3 東京目黒区中央町 * = 1.2 東京荒川区荒川 * = 1.2 東京足立区神明南 * = 1.2 東京江戸川区船堀 * = 1.2 立川市泉町 * = 1.2 東京中央区日本橋兜町 * = 1.2 東久留米市本町 * = 1.2 東京文京区本郷 * = 1.2 三宅村坪田 = 1.2 東京港区南青山 * = 1.1 東京江戸川区中央 = 1.1 福生市福生 * = 1.1 東京大田区蒲田 * = 1.1 東京豊島区東池袋 * = 1.0 東京千代田区麹町 * = 1.0 東京中央区築地 * = 1.0 東京足立区千住 * = 1.0 東京墨田区東向島 * = 1.0 東京江東区東陽 * = 1.0 東京葛飾区金町 * = 0.9 東京江戸川区鹿骨 * = 0.9 東京江東区亀戸 * = 0.9 東京台東区東上野 * = 0.8 東京台東区千束 * = 0.8 東京墨田区吾妻橋 * = 0.8 東京足立区中央本町 * = 0.7 奥多摩町氷川 * = 0.6
		埼玉県				2 和光市広沢 * = 1.9 草加市高砂 * = 1.7 入間市豊岡 * = 1.7 春日部市谷原新田 * = 1.6 新座市野火止 * = 1.5 富士見市鶴馬 * = 1.5 日高市南平沢 * = 1.5 越生町越生 * = 1.5 狭山市入間川 * = 1.5 朝霞市本町 * = 1.5 戸田市上戸田 * = 1.5 1 埼玉美里町木部 * = 1.4 志木市中宗岡 * = 1.4 毛呂山町岩井 * = 1.4 さいたま大宮区天沼町 * = 1.4 さいたま中央区下落合 * = 1.4 鳩ヶ谷市三ツ和 * = 1.3 深谷市花園 * = 1.2 越谷市越ヶ谷 * = 1.2 熊谷市宮町 * = 1.2 秩父市上町 = 1.2 埼玉本庄市児玉町 = 1.1 熊谷市桜町 = 1.1 さいたま浦和区高砂 = 1.1 ふじみ野市福岡 * = 1.1 坂戸市千代田 * = 1.1 吉川市吉川 * = 1.1 熊谷市大里 * = 1.0 熊谷市妻沼 * = 1.0 久喜市下早見 = 1.0 三芳町藤久保 * = 1.0 嵐山町杉山 * = 1.0 所沢市並木 * = 1.0 飯能市苑生 = 1.0 さいたま岩槻区本町 * = 1.0 上尾市本町 * = 1.0 深谷市仲町 * = 0.9 飯能市名栗 * = 0.9 行田市南河原 * = 0.9 加須市下三保 * = 0.8 滑川町福田 * = 0.8 さいたま浦和区常盤 * = 0.8 横瀬町横瀬 * = 0.7 行田市本丸 * = 0.7 吉見町下細谷 * = 0.7 埼玉小川町大塚 * = 0.6 小鹿野町小鹿野 * = 0.6 鳩山町大豆戸 = 0.5
		山梨県				2 市川三郷町岩間 * = 1.9 忍野村忍草 * = 1.8 大月市御太刀 * = 1.7 富士河口湖町長浜 * = 1.7 山梨南部町福土 * = 1.7 上野原市上野原 = 1.6 身延町役場 * = 1.6 大月市大月 = 1.5 山中湖村山中 * = 1.5 笛吹市八代町南 * = 1.5 1 都留市上谷 * = 1.4 富士河口湖町船津 = 1.4 小菅村役場 * = 1.3 甲府市飯田 = 1.3 甲府市役所 * = 1.3 甲府市古閑町 * = 1.3 身延町大磯小磯 = 1.3 身延町常葉 * = 1.3 山梨南部町栄小学校 * = 1.3 増穂町天神中条 * = 1.2 身延町梅平 * = 1.2 南アルプス市寺部 * = 1.2 南アルプス市鮎沢 * = 1.2

地震番号	震源時日 時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
		山梨昭和町押越 * =1.1 笛吹市境川町藤壘 * =1.1 道志村役場 * =1.1 富士河口湖町本栖 * =1.1 甲府市相生 * =1.1 北杜市明野町上手 * =1.0 甲州市役所 * =1.0 笛吹市役所 * =1.0 山梨南部町内船 * =0.9 富士河口湖町勝山 * =0.9 中央市大島居 * =0.9 富士吉田市下吉田 * =0.8 中央市白井阿原 * =0.8 富士河口湖町役場 * =0.8 富士吉田市上吉田 * =0.8 山梨市牧丘町窪平 * =0.7 早川町保 * =0.7 甲州市塩山下於曾 * =0.7 甲州市塩山上於曾 * =0.7 上野原市秋山 * =0.7 南アルプス市小笠原 * =0.7 甲州市大和町初鹿野 * =0.6 甲斐市島上条 * =0.6 丹波山村丹波 * =0.5 長野県 2 泰阜村役場 * =1.8 長野高森町下市田 * =1.7 喬木村役場 * =1.6 1 茅野市葛井公園 * =1.4 飯田市高羽町 =1.4 飯田市上郷黒田 * =1.4 松川町元大島 * =1.3 泰阜村梨久保 =1.3 南木曾町読書 * =1.2 長野豊丘村神稲 * =1.1 木曾町三岳 * =1.1 佐久市白田 * =1.0 中川村大草 * =1.0 天龍村天龍小学校 * =1.0 佐久市中込 * =0.9 小海町豊里 * =0.9 阿南町東条 * =0.9 阿智村駒場 * =0.9 下條村睦沢 * =0.9 大鹿村大河原 * =0.9 木曾町開田高原西野 * =0.9 諏訪市湖岸通り =0.8 南木曾町読書小学校 * =0.8 大桑村長野 * =0.8 長野南牧村海ノ口 * =0.8 立科町芦田 * =0.8 王滝村鈴ヶ沢 * =0.7 飯島町飯島 =0.7 佐久市下小田切 =0.7 王滝村役場 * =0.6 木曾町新開 * =0.6 諏訪市高島 * =0.6 原村役場 * =0.5 飯田市上村 * =0.5 青木村田沢青木 * =0.5 茨城県 1 稲敷市江戸崎 * =1.3 稲敷市結佐 * =1.2 取手市井野 * =1.1 筑西市舟生 =1.0 つくば市谷田部 * =1.0 坂東市岩井 =1.0 石岡市柿岡 =0.8 利根町布川 =0.7 土浦市大岩田 =0.6 栃木県 1 益子町益子 =0.6 日光市中宮祠 =0.5 岐阜県 1 中津川市川上 * =1.0 中津川市加子母 * =0.9 下呂市下呂小学校 * =0.7 中津川市山口 * =0.6 愛知県 1 新城市作手高里 * =1.3 豊田市小原町 * =0.5					
7	2 18 26	伊豆半島東方沖 千葉県 2 館山市長須賀 =2.0 南房総市富浦町青木 * =1.5 1 館山市北条 * =1.3 南房総市谷向 * =1.3 南房総市白浜町白浜 * =1.0 鋸南町下佐久間 * =0.9 東京都 2 利島村 =2.1 伊豆大島町元町 =2.1 1 新島村式根島 =1.3 国分寺市戸倉 =0.9 伊豆大島町差木地 =0.6 神奈川県 2 横浜南区別所 * =1.9 横浜瀬谷区中屋敷 * =1.8 真鶴町真鶴 * =1.8 横浜緑区白山町 * =1.8 横浜瀬谷区三ツ境 * =1.6 厚木市中町 * =1.6 横浜中区山手町 =1.6 横浜西区浜松町 * =1.6 横浜金沢区白帆 * =1.5 1 横浜泉区岡津町 * =1.4 横浜金沢区寺前 * =1.3 横浜都筑区茅ヶ崎 * =1.3 厚木市酒井 * =1.3 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =1.3 横浜磯子区洋光台 * =1.2 相模原市中央 =1.1 横浜旭区上白根町 * =1.1 横浜中区山田町 * =1.1 横浜旭区大池町 * =1.1 横浜緑区十日市場 * =1.0 横浜栄区小菅が谷 * =0.9 横浜中区山下町 * =0.9 横浜泉区和泉町 * =0.9 三浦市城山町 * =0.9 横浜旭区今宿東町 * =0.9 横浜磯子区磯子 * =0.9 鎌倉市由比ヶ浜 * =0.8 横浜青葉区榎が丘 * =0.8 横須賀市光の丘 =0.8 相模原市上溝 * =0.8 横浜中区山吹町 * =0.7 横浜保土ヶ谷区神戸町 * =0.6 綾瀬市深谷 * =0.6 中井町比奈窪 * =0.6 箱根町湯本 * =0.6 鎌倉市御成町 * =0.5 大和市下鶴間 * =0.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎 =0.5 静岡県 2 熱海市網代 =2.2 伊豆市小立野 * =2.1 伊豆の国市長岡 * =2.1 東伊豆町奈良本 * =1.9 伊東市大原 =1.8 1 伊豆市市山 * =1.4 伊豆の国市四日町 * =1.4 伊豆の国市田京 * =1.4 熱海市泉 * =1.3 下田市東本郷 * =1.3 熱海市中央町 * =1.2 下田市中 * =1.1 函南町平井 * =1.0 河津町田中 * =1.0 三島市東本町 =0.9 長泉町中土狩 * =0.9 南伊豆町下賀茂 * =0.7 東伊豆町稲取 * =0.7 富士宮市弓沢町 =0.7 伊豆市八幡 * =0.7 裾野市佐野 * =0.6 静岡清水町堂庭 * =0.6 下田市加増野 =0.5 富士市永田町 * =0.5 沼津市戸田 * =0.5	34° 55.0' N 139° 19.9' E	17km	M: 4.3		
8	2 18 53	紀伊水道 和歌山県 1 和歌山市一番丁 * =1.3	34° 12.2' N 135° 08.5' E	5km	M: 2.5		
9	3 07 59	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根 =0.5	33° 38.9' N 140° 00.1' E	98km	M: 3.3		
10	3 15 48	栃木県北部 茨城県 栃木県 1 石岡市柿岡 =0.7 1 宇都宮市明保野町 =0.8	36° 40.6' N 139° 30.6' E	115km	M: 3.6		
11	3 22 07	釧路沖 北海道 3 浜中町霧多布 * =2.7 厚岸町尾幌 =2.6 2 釧路市黒金町 * =2.4 浦幌町桜町 * =2.3 十勝池田町西 1 条 * =2.3 別海町常盤 =2.3 標津町北 2 条 * =2.2 釧路町別保 * =2.2 釧路市幸町 =2.1 厚岸町真栄町 * =2.1 広尾町西 4 条 * =2.1 釧路市音別町直別 * =2.1 標茶町川上 * =1.9 白糠町西 1 条 * =1.9 根室市牧の内 * =1.9 弟子屈町美里 =1.7 釧路市阿寒町 * =1.7 鹿追町東町 * =1.6 新得町 2 条 * =1.6 中標津町養老牛 =1.6 十勝清水町南 4 条 =1.5 1 幕別町忠類錦町 * =1.4 鶴居村鶴居東 * =1.4 幕別町本町 * =1.2 浦河町潮見 =1.2 更別村更別 * =1.2 足寄町南 1 条 * =1.2 豊頃町茂岩本町 * =1.1 足寄町上螺湾 =1.1 大樹町東本通 * =1.1 広尾町並木通 =1.1 清里町羽衣町 * =1.1 音更町元町 * =1.0 新ひだか町静内ときわ町 =1.0 根室市弥栄 =1.0 本別町北 2 丁目 =0.9 釧路市音別町尺別 =0.9 安平町早来北進 * =0.9 帯広市東 6 条 * =0.9 浦河町築地 * =0.8 幕別町忠類明和 =0.8 帯広市東 4 条 =0.8 南富良野町役場 * =0.8 新冠町北星町 * =0.7 中札内村東 2 条 * =0.7 芽室町東 2 条 * =0.7 函館市新浜町 * =0.7 小清水町小清水 * =0.6 千歳市若草 * =0.6 函館市泊町 * =0.5 羅臼町緑町 * =0.5 青森県 1 東通村砂子又 * =0.6	42° 50.1' N 145° 04.2' E	48km	M: 4.8		
12	4 00 44	茨城県南部 福島県 1 福島玉川村小高 * =0.9 平田村永田 * =0.9 棚倉町棚倉 =0.5	36° 07.9' N 139° 50.7' E	53km	M: 3.7		

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		茨城県 1 日立市助川町 * =1.3 筑西市舟生=1.3 水戸市内原町 * =1.1 常陸大宮市野口 * =1.1 水戸市金町=1.0 石岡市柿岡=0.9 坂東市役所 * =0.9 日立市十王町友部 * =0.9 笠間市石井 * =0.9 つくば市小荊 * =0.8 笠間市下郷 * =0.8 城里町阿波山 * =0.8 筑西市門井 * =0.8 行方市甲 * =0.8 小美玉市堅倉 * =0.8 土浦市下高津 * =0.8 大子町池田 * =0.8 小美玉市小川 * =0.7 桜川市岩瀬 * =0.7 桜川市羽田 * =0.7 小美玉市上玉里 * =0.7 つくば市谷田部 * =0.6 水戸市中央 * =0.6 鉾田市鉾田=0.6 かすみがうら市上土田 * =0.6 常陸大宮市上小瀬 * =0.6 鉾田市造谷 * =0.5 常陸大宮市山方 * =0.5 ひたちなか市東石川 * =0.5 土浦市大岩田=0.5				
		栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.8 足利市名草上町=0.8 上河内町中里 * =0.6 佐野市高砂町 * =0.5				
		群馬県 1 大泉町日の出 * =1.3 桐生市新里町 * =0.7 群馬千代田町赤岩 * =0.7 邑楽町中野 * =0.7 群馬板倉町板倉=0.5				
		埼玉県 1 埼玉美里町木部 * =1.1 久喜市下早見=1.0 東松山市松葉町 * =0.6 滑川町福田 * =0.5 春日部市金崎 * =0.5				
13	4 03 57	伊豆半島東方沖 静岡県 1 東伊豆町奈良本 * =0.7	34° 51.6' N	139° 14.7' E	10km	M: 2.4
14	4 06 32	根室半島南東沖 北海道 1 浜中町霧多布 * =0.8 根室市牧の内 * =0.7	42° 58.8' N	145° 37.1' E	45km	M: 3.6
15	4 07 22	大阪府南部 大阪府 1 大阪岬町深日 * =0.8 阪南市尾崎町 * =0.5 和歌山県 1 和歌山市一番丁 * =1.3 和歌山市男野芝丁=1.2 紀の川市貴志川町神戸 * =1.0 紀美野町下佐々 * =1.0 岩出市西野 * =0.8	34° 16.9' N	135° 14.5' E	8km	M: 3.1
16	4 08 04	種子島近海 鹿児島県 1 西之表市住吉=1.1 西之表市西之表=0.5	30° 33.4' N	131° 12.8' E	29km	M: 4.0
17	4 10 17	能登半島沖 石川県 2 七尾市袖ヶ江町 * =1.6 能登町松波 * =1.6 1 輪島市鳳至町=1.4 七尾市本府中町=1.3 穴水町大町 * =1.2 珠洲市大谷町 * =1.1 羽咋市旭町 * =1.1 中能登町末坂 * =1.1 石川志賀町香能 * =1.0 珠洲市正院町 * =1.0 七尾市田鶴浜町 * =1.0 中能登町能登部下 * =1.0 宝達志水町子浦 * =0.9 輪島市門前町走出 * =0.9 石川志賀町末吉千古 * =0.9 石川志賀町富米領家町=0.8 かほく市高松 * =0.8 輪島市河井町 * =0.7 能登町宇出津=0.7 中能登町井田 * =0.7 能登町柳田 * =0.6 輪島市舩倉島=0.6 新潟県 1 上越安塚区安塚 * =0.9 富山県 1 黒部市宇奈月町 * =1.1 富山朝日町道下=1.0 富山市楡原 * =0.5 黒部市新天 * =0.5	37° 07.9' N	137° 26.4' E	16km	M: 3.9
18	5 07 58	十勝支庁中部 北海道 2 浦幌町桜町 * =1.5 1 本別町北2丁目=1.1 豊頃町茂岩本町 * =1.0 釧路市音別町直別 * =1.0 釧路市阿寒町 * =0.8 新得町2条 * =0.6 足寄町南1条 * =0.5 帯広市東6条 * =0.5	42° 48.8' N	143° 22.1' E	113km	M: 3.9
19	6 04 59	愛知県西部 愛知県 1 常滑市新開町=0.9 碧南市松本町 * =0.7 高浜市稗田町 * =0.6 安城市和泉町 * =0.5	34° 52.6' N	136° 55.0' E	16km	M: 2.8
20	6 10 38	父島近海 東京都 1 小笠原村父島=0.6 小笠原村三日月山=0.5	27° 38.3' N	141° 52.4' E	76km	M: 4.3
21	6 20 45	宮城県沖 宮城県 2 東松島市矢本 * =1.9 東松島市小野 * =1.8 石巻市桃生町 * =1.5 1 石巻市門脇 * =1.4 塩竈市旭町 * =1.3 石巻市北上町 * =1.2 南三陸町歌津 * =1.2 石巻市泉町=1.2 大崎市田尻 * =1.1 涌谷町新町=1.1 気仙沼市赤岩=1.0 大崎市古川=1.0 岩沼市桜 * =1.0 名取市増田 * =0.9 宮城川崎町前川 * =0.9 宮城美里町北浦 * =0.8 石巻市前谷地 * =0.8 仙台青葉区大倉=0.8 仙台宮城野区苦竹 * =0.8 大郷町粕川 * =0.8 石巻市大瓜=0.8 栗原市築館 * =0.8 栗原市金成 * =0.7 登米市中田町=0.7 南三陸町志津川=0.7 女川町女川浜 * =0.7 栗原市栗駒=0.7 栗原市高清水 * =0.7 大崎市鹿島台 * =0.6 栗原市瀬峰 * =0.6 大衡村大衡 * =0.6 仙台宮城野区五輪=0.6 栗原市志波姫 * =0.6 石巻市鮎川浜 * =0.6 蔵王町円田 * =0.6 気仙沼市唐桑町 * =0.6 大崎市松山 * =0.6 登米市米山町 * =0.5 利府町利府 * =0.5 石巻市雄勝町 * =0.5 栗原市一迫 * =0.5 登米市東和町 * =0.5 岩手県 1 一関市千蔵町 * =0.8 一関市室根町 * =0.8 陸前高田市高田町 * =0.8 藤沢町藤沢 * =0.7 大船渡市猪川町=0.6 奥州市衣川区 * =0.6 大船渡市大船渡町=0.6 一関市山目 * =0.5 福島県 1 南相馬市鹿島区 * =0.8 田村市都路町 * =0.7 二本松市針道 * =0.6 川俣町五百田 * =0.6 田村市船引町=0.5 飯館村伊丹沢 * =0.5	38° 26.5' N	142° 13.3' E	38km	M: 4.5
22	7 04 47	北海道東方沖 北海道 1 標津町北2条 * =0.8	43° 46.0' N	147° 54.3' E	3km	M: 4.3
23	7 08 33	浦河沖 北海道 1 浦河町築地 * =0.9	41° 55.9' N	142° 56.1' E	41km	M: 3.3

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
24	7 12 16	沖縄本島近海 沖縄県 1 国頭村奥=1.3	26° 41.0' N	128° 11.4' E	50km	M: 3.6
25	7 15 10	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.7	34° 17.6' N	139° 09.2' E	10km	M: 2.0
26	7 18 30	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市網代=0.8	35° 04.2' N	139° 09.2' E	5km	M: 2.0
27	7 19 22	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 郡上市八幡町総合グラウンド*=0.8 下呂市金山町*=0.7 郡上市明宝*=0.7	35° 45.3' N	137° 06.2' E	11km	M: 3.0
28	7 20 21	茨城県南部 茨城県 1 桜川市岩瀬*=0.7 笠間市下郷*=0.5 桜川市羽田*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.9 足利市名草上町=0.7 鹿沼市口栗野*=0.7 上河内町中里*=0.6 栃木市旭町=0.5 栃木藤岡町藤岡*=0.5	36° 13.5' N	139° 46.7' E	57km	M: 3.3
29	8 00 08	和歌山県北部 和歌山県 1 有田市初島町*=0.8	34° 06.1' N	135° 09.5' E	6km	M: 1.9
30	8 05 20	福岡県西方沖 福岡県 1 福岡西区玄界島=1.2	33° 43.0' N	130° 13.5' E	7km	M: 2.9
31	8 12 45	瀬戸内海中部 広島県 2 尾道市瀬戸田町*=1.5 呉市川尻町*=1.5 1 尾道市向島町*=1.4 尾道市因島土生町*=1.4 福山市松永町=1.4 福山市内海町*=1.4 三原市久井町*=1.3 呉市下蒲刈町*=1.3 東広島市安芸津町*=1.2 福山市東桜町*=1.2 尾道市御調町*=1.2 大崎上島町東野*=1.2 三原市円一町=1.1 三原市本郷町*=1.1 北広島町有田=1.0 広島安佐南区緑井*=0.9 広島佐伯区湯来町運動広場*=0.9 呉市倉橋町支所*=0.9 広島安芸区中野*=0.8 三原市大和町*=0.8 尾道市久保*=0.8 広島府中市上下町矢多田=0.8 呉市安浦町*=0.8 東広島市河内町*=0.8 安芸高田市向原町*=0.8 廿日市市大野*=0.8 坂町役場*=0.8 福山市駅家町*=0.8 三原市館町*=0.7 安芸高田市甲田町*=0.7 呉市豊浜町*=0.7 東広島市黒瀬町=0.7 東広島市福富町*=0.7 東広島市豊栄町*=0.7 福山市新市町*=0.7 福山市沼隈町*=0.7 熊野町役場*=0.7 大崎上島町木江*=0.7 竹原市中央*=0.7 広島佐伯区利松*=0.6 広島西区己斐*=0.6 広島安佐北区可部南*=0.6 三次市吉舎町*=0.6 海田町上市*=0.6 世羅町東神崎*=0.5 神石高原町油木*=0.5 江田島市能美町*=0.5 北広島町都志見=0.5 三次市三和町*=0.5 呉市倉橋町鷲ヶ巣=0.5 安芸太田町戸河内*=0.5 香川県 2 観音寺市坂本町=2.2 三豊市詫間町*=2.1 観音寺市瀬戸町*=2.0 三豊市三野町*=2.0 三豊市高瀬町*=1.8 宇多津町役場*=1.7 三豊市豊中町*=1.6 観音寺市豊浜町*=1.6 三豊市仁尾町*=1.6 観音寺市大野原町*=1.6 多度津町家中=1.5 坂出市室町*=1.5 1 綾川町山田下*=1.4 綾川町滝宮*=1.4 善通寺市文京町*=1.3 多度津町栄町*=1.3 丸亀市新田町*=1.3 丸亀市大手町*=1.3 三豊市財田町*=1.2 三豊市山本町*=1.2 丸亀市飯山町*=1.2 小豆島町池田*=1.1 琴平町榎井*=1.1 高松市国分寺町*=1.0 土庄町甲=1.0 直島町役場*=1.0 まんのう町吉野下*=1.0 さぬき市志度*=0.9 まんのう町生間*=0.9 土庄町大部*=0.9 高松市塩江町*=0.8 丸亀市綾歌町*=0.8 高松市牟礼町*=0.7 高松市香川町*=0.7 さぬき市津田町*=0.7 小豆島町馬木*=0.7 坂出市王越町=0.7 小豆島町安田*=0.6 高松市香南町*=0.6 高松市伏石町=0.5 愛媛県 2 四国中央市金生町*=2.2 今治市上浦町*=1.9 上島町弓削*=1.9 四国中央市三島宮川*=1.8 今治市吉海町*=1.8 四国中央市新宮町*=1.8 上島町魚島*=1.6 今治市伯方町*=1.6 久万高原町東川*=1.6 西条市丹原町鞍瀬=1.5 上島町生名*=1.5 上島町岩城*=1.5 1 四国中央市土居町*=1.4 今治市宮窪町*=1.3 新居浜市別子山*=1.3 今治市大島町*=1.2 新居浜市一宮町=1.1 久万高原町久万*=1.1 久万高原町茂草*=1.0 西条市新田*=0.9 八幡浜市五反田*=0.9 砥部町総津*=0.8 新居浜市中筋町*=0.7 東温市南方*=0.7 大洲市長浜*=0.7 大洲市肱川町*=0.7 宇和島市丸穂*=0.6 今治市南宝来町一丁目*=0.5 今治市菊間町*=0.5 兵庫県 1 上郡町大持*=0.6 島根県 1 浜田市三隅町三隅*=1.0 島根美郷町邑智高校*=0.6 岡山県 1 玉野市宇野*=1.4 倉敷市下津井*=1.2 岡山市瀬崎町*=1.1 里庄町里見*=1.0 笠岡市笠岡*=0.9 浅口市天草公園=0.7 浅口市金光町*=0.7 浅口市鴨方町*=0.7 和気町矢田*=0.7 笠岡市殿川*=0.7 瀬戸内市長船町*=0.5 赤磐市上市=0.5 岡山市大供*=0.5 新見市唐松*=0.5 徳島県 1 三好市西祖谷山村一宇*=1.0 つるぎ町真光宮下*=0.9 三好市池田町ウエノ=0.9 三好市池田町池田中学校*=0.7 美馬市木屋平*=0.6 高知県 1 いの町脇ノ山*=1.4 本山町本山*=1.0 土佐町土居*=1.0 高知香南市赤岡支所*=1.0 仁淀川町大崎*=0.9 佐川町役場*=0.8 香美市土佐山田町岩積*=0.8 香美市香北町美良布*=0.8 安芸市西浜=0.7 大豊町高須*=0.7 高知香南市夜須町坪井*=0.7 仁淀川町土居*=0.5 中土佐町久礼*=0.5 黒潮町入野=0.5	34° 01.2' N	133° 31.7' E	13km	M: 4.2
32	8 15 52	鹿島灘 茨城県 1 常陸太田市町屋町=1.0 常陸太田市高柿町*=1.0 日立市助川町*=0.9 ひたちなか市東石川*=0.7 水戸市金町=0.6 常陸大宮市上小瀬*=0.6	36° 31.5' N	140° 40.8' E	55km	M: 3.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
33	9 08 10	長野県北部 新潟県 長野県	36° 57.0' N	138° 28.2' E	9km	M: 2.4
		1 上越安塚区安塚 * = 0.7 1 飯山市飯山福寿町 * = 1.0 栄村北信 * = 0.6				
34	10 10 23	茨城県南部 茨城県	36° 04.3' N	139° 52.9' E	47km	M: 4.2
		2 坂東市役所 * = 2.0 筑西市門井 * = 1.9 小美玉市上玉里 * = 1.5 小美玉市小川 * = 1.5 1 土浦市下高津 * = 1.4 つくば市小荊 * = 1.4 坂東市山 * = 1.4 筑西市舟生 * = 1.4 筑西市海老ヶ島 * = 1.4 桜川市羽田 * = 1.4 笠間市下郷 * = 1.3 笠間市中央 * = 1.3 土浦市藤沢 * = 1.3 古河市仁連 * = 1.3 石岡市柿岡 * = 1.3 桜川市岩瀬 * = 1.2 坂東市岩井 * = 1.2 常総市新石下 * = 1.2 石岡市八郷 * = 1.2 つくば市谷田部 * = 1.2 小美玉市堅倉 * = 1.2 かすみがうら市上土田 * = 1.2 古河市長谷町 * = 1.1 下妻市本城町 * = 1.1 古河市下大野 * = 1.1 取手市寺田 * = 1.0 茨城八千代町菅谷 * = 1.0 茨城境町旭町 * = 1.0 結城市結城 * = 1.0 下妻市鬼怒 * = 0.9 土浦市大岩田 * = 0.9 城里町阿波山 * = 0.9 笠間市石井 * = 0.8 桜川市真壁 * = 0.8 つくばみらい市福田 * = 0.8 水戸市金町 * = 0.7 常総市水海道諏訪町 * = 0.7 筑西市下中山 * = 0.7 常陸大宮市上小瀬 * = 0.7 かすみがうら市大和田 * = 0.6 常陸大宮市野口 * = 0.6 五霞町小福田 * = 0.5 牛久市中央 * = 0.5 常陸大宮市山方 * = 0.5 鉾田市汲上 * = 0.5				
		栃木県				
		2 宇都宮市明保野町 * = 1.9 足利市大正町 * = 1.9 栃木二宮町石島 * = 1.8 栃木市旭町 * = 1.8 岩舟町静 * = 1.7 下野市田中 * = 1.6				
		1 佐野市高砂町 * = 1.4 栃木藤岡町藤岡 * = 1.4 佐野市田沼町 * = 1.3 足利市名草上町 * = 1.3 下野市石橋 * = 1.2 壬生町通町 * = 1.2 佐野市葛生東 * = 1.1 日光市中宮祠 * = 1.1 益子町益子 * = 1.0 鹿沼市口栗野 * = 1.0 上河内町中里 * = 1.0 西方町本城 * = 1.0 日光市足尾町松原 * = 0.9 小山市中央町 * = 0.9 宇都宮市旭 * = 0.8 鹿沼市今宮町 * = 0.8 大平町富田 * = 0.8 栃木市入舟町 * = 0.8 茂木町茂木 * = 0.7 日光市中鉢石町 * = 0.7 上三川町しらさぎ * = 0.5				
		群馬県				
		2 邑楽町中野 * = 1.9 前橋市鼻毛石町 * = 1.7 大泉町日の出 * = 1.6 桐生市新里町 * = 1.5				
		1 桐生市黒保根町 * = 1.4 渋川市吹屋 * = 1.4 前橋市堀越町 * = 1.3 群馬明和町新里 * = 1.3 みどり市大間々町 * = 1.3 前橋市粕川町 * = 1.2 伊勢崎市東町 * = 1.2 群馬千代田町赤岩 * = 1.2 富士見村田島 * = 1.1 群馬板倉町板倉 * = 1.1 沼田市西倉内町 * = 1.1 片品村鎌田 * = 1.1 太田市浜町 * = 1.0 太田市粕川町 * = 1.0 太田市大原町 * = 1.0 館林市城町 * = 1.0 群馬吉井町吉井川 * = 1.0 沼田市利根町 * = 0.9 片品村東小川 * = 0.8 桐生市織姫町 * = 0.8 神流町生利 * = 0.8 みどり市東町 * = 0.7 藤岡市鬼石 * = 0.7 伊勢崎市境 * = 0.6 みどり市笠懸町 * = 0.6 富岡市七日市 * = 0.5 伊勢崎市今泉町 * = 0.5				
		埼玉県				
		2 行田市南河原 * = 1.8 久喜市下早見 * = 1.8 宮代町笠原 * = 1.7 江南町中央 * = 1.5				
		1 羽生市東 * = 1.4 埼玉美里町木部 * = 1.4 加須市下三俣 * = 1.3 行田市本丸 * = 1.2 東松山市松葉町 * = 1.2 鴻巣市中央 * = 1.2 滑川町福田 * = 1.2 春日部市金崎 * = 1.2 さいたま岩槻区本町 * = 1.2 埼玉本庄市児玉町 * = 1.1 深谷市仲町 * = 1.1 上尾市本町 * = 1.1 さいたま浦和区高砂 * = 1.1 熊谷市桜町 * = 1.0 熊谷市妻沼 * = 1.0 神川町植竹 * = 0.9 熊谷市宮町 * = 0.9 嵐山町杉山 * = 0.8 春日部市谷原新田 * = 0.8 戸田市上戸田 * = 0.8 坂戸市千代田 * = 0.7 さいたま大宮区天沼町 * = 0.7 長瀬町本野上 * = 0.7 埼玉小川町大塚 * = 0.6 熊谷市大里 * = 0.5 深谷市花園 * = 0.5 越生町越生 * = 0.5 吉見町下細谷 * = 0.5				
		千葉県				
		1 野田市東宝珠花 * = 0.9 成田市花崎町 * = 0.7 柏市旭町 * = 0.6				
		東京都				
		1 東京千代田区大手町 * = 0.5				
35	10 19 05	岩手県沿岸北部 岩手県	39° 51.8' N	141° 44.7' E	70km	M: 3.3
		1 洋野町大野 * = 1.0				
36	11 01 47	北海道西方沖 岩手県	43° 32.0' N	139° 54.3' E	212km	M: 4.9
		1 洋野町大野 * = 0.7				
37	11 03 01	詳細不明 東京都				
		1 小笠原村三日月山 * = 1.1 小笠原村父島 * = 1.0				
38	11 05 01	日向灘 愛媛県 高知県 大分県 宮崎県	32° 36.8' N	132° 08.7' E	31km	M: 3.9
		1 愛南町船越 * = 0.7 1 宿毛市桜町 * = 0.9 1 佐伯市中村南 * = 1.3 佐伯市蒲江 * = 1.3 津久見市立花町 * = 0.8 佐伯市春日町 * = 0.8 大分市長浜 * = 0.6 1 延岡市北浦町古江 * = 1.0 北川町白石中央住宅 * = 0.8 高千穂町三田井 * = 0.7				
39	11 13 14	茨城県北部 福島県 茨城県	36° 27.3' N	140° 35.7' E	56km	M: 4.0
		2 矢祭町東館 * = 1.5 1 福島玉川村小高 * = 1.4 棚倉町棚倉 * = 1.2 浅川町浅川 * = 1.2 泉崎村泉崎 * = 1.0				
		2 桜川市羽田 * = 1.9 常陸大宮市野口 * = 1.8 大子町池田 * = 1.8 日立市助川町 * = 1.7 桜川市岩瀬 * = 1.7 常陸太田市高柿町 * = 1.7 水戸市金町 * = 1.7 笠間市石井 * = 1.6 石岡市柿岡 * = 1.6 筑西市門井 * = 1.6 ひたちなか市東石川 * = 1.5 城里町石塚 * = 1.5 土浦市下高津 * = 1.5				
		1 常陸大宮市山方 * = 1.4 常陸大宮市上小瀬 * = 1.4 城里町阿波山 * = 1.4 つくば市谷田部 * = 1.4 桜川市真壁 * = 1.4 筑西市海老ヶ島 * = 1.3 日立市十王町友部 * = 1.3 那珂市瓜連 * = 1.3 石岡市八郷 * = 1.2 取手市寺田 * = 1.2 水戸市内原町 * = 1.2 小美玉市小川 * = 1.2 土浦市大岩田 * = 1.2 小美玉市堅倉 * = 1.1 東海村白方 * = 1.1 水戸市中央 * = 1.1 笠間市下郷 * = 1.1 常陸大宮市中富町 * = 1.0 かすみがうら市上土田 * = 0.9 坂東市役所 * = 0.9 笠間市中央 * = 0.9 かすみがうら市大和田 * = 0.8 つくば市小荊 * = 0.8 茨城八千代町菅谷 * = 0.8 常陸太田市町屋町 * = 0.8 坂東市山 * = 0.8 小美玉市上玉里 * = 0.8 北茨城市磯原町 * = 0.7 城里町徳蔵 * = 0.7 常陸太田市大町 * = 0.7 常陸太田市町田町 * = 0.6 下妻市本城町 * = 0.6 守谷市大柏 * = 0.6 常陸大宮市高部 * = 0.6				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		土浦市藤沢 * =0.6 筑西市舟生=0.6 筑西市下中山 * =0.6 美浦村受領 * =0.5 下妻市鬼怒 * =0.5 栃木県 2 市貝町市埜 * =1.8 1 栃木二宮町石島 * =1.4 茂木町茂木 * =1.3 大田原市湯津上 * =1.2 益子町益子=1.2 那須烏山市中央=1.2 真岡市荒町 * =0.9 上河内町中里 * =0.9 宇都宮市明保野町=0.9 栃木那珂川町馬頭 * =0.9 栃木那珂川町小川 * =0.8 栃木さくら市喜連川 * =0.7 日光市中鉢石町 * =0.6 足利市名草上町=0.5 那須烏山市大金 * =0.5 那須烏山市役所 * =0.5 芳賀町祖母井 * =0.5				
40	12 01 09	<b>根室半島南東沖</b> 北海道	42° 55.6' N	145° 49.6' E	56km	M: 5.0
		3 浜中町霧多布 * =3.2 標津町北2条 * =3.1 釧路市黒金町 * =2.7 中標津町丸山 * =2.5 2 根室市牧の内 * =2.4 厚岸町尾幌=2.3 根室市弥栄=2.3 釧路市幸町=2.3 別海町常盤=2.0 厚岸町真栄町 * =1.9 羅臼町緑町 * =1.8 釧路町別保 * =1.8 鶴居村鶴居東 * =1.7 中標津町養老牛=1.6 白糠町西1条 * =1.5 1 十勝池田町西1条 * =1.3 弟子屈町美里=1.3 釧路市阿寒町 * =1.3 釧路市音別町直別 * =1.3 清里町羽衣町 * =1.2 足寄町南1条 * =1.2 標茶町川上 * =1.2 羅臼町春日=1.2 小清水町小清水 * =0.9 網走市南6条 * =0.9 大空町東藻琴 * =0.8 網走市台町=0.7 新得町2条 * =0.7 本別町北2丁目=0.7 足寄町上螺湾=0.7 斜里町本町=0.6 大空町女満別西3条 * =0.6 十勝清水町南4条=0.5 幕別町本町 * =0.5 鹿追町東町 * =0.5				
41	12 05 15	十勝沖 北海道	42° 22.2' N	143° 55.3' E	58km	M: 3.8
		2 十勝池田町西1条 * =1.8 1 釧路市音別町直別 * =1.4 幕別町本町 * =1.1 豊頃町茂岩本町 * =1.0 大樹町東本通 * =0.9 幕別町忠類錦町 * =0.7 広尾町並木通=0.5 音更町元町 * =0.5				
42	12 08 23	和歌山県北部 奈良県 和歌山県	33° 51.3' N	135° 21.3' E	52km	M: 3.4
		1 十津川村平谷 * =0.7 五條市二見 * =0.5 1 御坊市園=1.4 みなべ町谷口 * =1.4 みなべ町芝 * =1.4 日高川町土生 * =1.3 田辺市中屋敷町 * =1.0 和歌山白浜町日置 * =1.0 田辺市中辺路町栗栖川 * =0.9 由良町里 * =0.9 和歌山日高町高家 * =0.9 和歌山美浜町和田 * =0.8 みなべ町土井=0.6 田辺市本宮町本宮 * =0.6 上富田町朝来 * =0.6 新宮市新宮=0.5 和歌山印南町印南 * =0.5				
43	12 16 32	青森県東方沖 北海道 青森県 岩手県	41° 20.4' N	141° 28.0' E	113km	M: 3.4
		1 函館市泊町 * =0.6 1 八戸市内丸 * =0.6 1 洋野町大野 * =1.0				
44	12 19 46	伊豆半島東方沖 静岡県	35° 00.2' N	139° 07.2' E	8km	M: 2.7
		1 熱海市網代=0.6				
45	12 20 25	新潟県下越地方 新潟県	37° 45.1' N	139° 11.4' E	8km	M: 2.4
		1 新潟市程島=0.7 新潟市小須戸 * =0.7				
46	13 13 55	和歌山県北部 和歌山県	34° 05.3' N	135° 10.5' E	5km	M: 2.2
		1 有田市箕島=0.9				
47	13 19 14	対馬近海 長崎県	34° 02.6' N	129° 08.1' E	20km	M: 3.9
		1 長崎対馬市厳原町=1.4 長崎対馬市美津島町 * =0.9 平戸市田平町 * =0.8 平戸市岩の上町=0.7 鹿町町下歌ヶ浦 * =0.5				
48	14 11 43	宮城県沖 岩手県	38° 51.9' N	141° 39.3' E	67km	M: 3.1
		1 一関市室根町 * =0.6				
49	14 19 46	秋田県内陸南部 秋田県 宮城県 山形県	38° 59.3' N	140° 36.9' E	1km	M: 4.4
		2 湯沢市皆瀬 * =2.0 湯沢市横堀 * =1.7 1 湯沢市川連町 * =0.8 湯沢市沖鶴=0.7 東成瀬村田子内 * =0.5 1 大崎市鳴子 * =1.0 栗原市高清水 * =1.0 栗原市築館 * =0.8 大崎市田尻 * =0.5 栗原市花山 * =0.5 1 舟形町舟形 * =1.1				
50	14 23 48	兵庫県南東部 大阪府	34° 56.6' N	135° 22.1' E	11km	M: 2.3
		1 能勢町今西 * =0.6				
51	15 01 42	<b>和歌山県北部</b> 和歌山県	34° 13.4' N	135° 13.2' E	3km	M: 4.5
		4 和歌山市一番丁 * =3.5 3 和歌山市男野芝丁=3.2 有田市初島町 * =3.2 海南市下津 * =3.1 岩出市西野 * =3.1 紀美野町下佐々 * =3.0 紀の川市桃山町元 * =2.8 紀の川市粉河=2.7 海南市日方 * =2.6 紀の川市貴志川町神戸 * =2.5 2 有田市箕島=2.4 紀の川市那賀支所 * =2.4 紀の川市西大井 * =2.2 かつらぎ町丁ノ町 * =2.1 日高川町川原河 * =2.1 紀の川市那賀総合センター * =2.1 和歌山広川町広 * =2.0 日高川町土生 * =2.0 和歌山高野町高野山中学校=2.0 湯浅町湯浅 * =2.0 和歌山日高町高家 * =1.8 橋本市高野口町名倉 * =1.7 由良町里 * =1.7 みなべ町谷口 * =1.7 橋本市東家 * =1.6 有田川町金屋 * =1.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 御坊市藪=1.4 有田川町下津野*=1.4 田辺市中屋敷町*=1.4 古座川町高池*=1.4 みなべ町芝*=1.3 日高川町高津尾*=1.3 紀美野町神野市場*=1.3 上富田町朝来*=1.3 和歌山高野町役場*=1.2 和歌山白浜町湯崎=1.1 九度山町九度山*=1.0 みなべ町土井=1.0 新宮市新宮=1.0 和歌山美浜町和田*=0.9 田辺市中辺路町栗栖川*=0.9 有田川町清水*=0.8 田辺市鮎川*=0.8 田辺市龍神村西*=0.8 新宮市熊野川町日足*=0.8 串本町潮岬=0.8 かつらぎ町花園梁瀬*=0.8 和歌山白浜町日置*=0.7 串本町串本*=0.7 田辺市本宮町本宮*=0.6 和歌山印南町印南*=0.6</p> <p>3 大阪岬町深日*=3.2 泉南市男里*=3.0 岸和田市土生町*=3.0 泉佐野市市場*=2.9 阪南市尾崎町*=2.8 泉南市消防本部*=2.6 大阪田尻町嘉祥寺*=2.5 熊取町野田*=2.5</p> <p>2 泉佐野市りんくう往来*=2.1 岸和田市役所*=2.0 大阪和泉市府中町*=1.9 堺市堺区山本町*=1.9 泉大津市東雲町*=1.9 岸和田市岸城町=1.9 堺市美原区黒山*=1.8 忠岡町忠岡東*=1.8 柏原市安堂町*=1.7 富田林市本町=1.6 堺市中区深井清水町=1.6 富田林市高辺台*=1.6 貝塚市畠中*=1.6 大阪狭山市狭山*=1.5</p> <p>1 八尾市本町*=1.4 松原市阿保*=1.4 大阪河南町白木*=1.4 吹田市内本町*=1.3 羽曳野市誉田*=1.3 四条畷市中野*=1.3 堺市堺区大浜南町*=1.3 堺市堺区市役所*=1.3 千早赤阪村水分*=1.2 守口市京阪本通*=1.1 河内長野市役所*=1.0 寝屋川市役所*=1.0 東大阪市荒本北*=1.0 藤井寺市岡*=1.0 大阪太子町山田*=1.0 交野市私部*=1.0 箕面市粟生外院*=0.9 門真市中町*=0.9 高石市加茂*=0.9 豊中市曾根南町*=0.9 大東市新町*=0.8 大阪此花区春日出北*=0.8 大阪東淀川区柴島*=0.8 島本町若山台*=0.7 河内長野市清見台*=0.7 豊中市役所*=0.6 大阪西淀川区千船*=0.6 高槻市桃園町=0.5 高槻市立第2中学校*=0.5 枚方市大垣内*=0.5 摂津市三島*=0.5 茨木市東中条町*=0.5</p> <p>3 三郷町勢野西*=2.5</p> <p>2 五條市二見*=2.3 五條市大塔町簾*=2.2 高取町観覚寺*=2.1 斑鳩町法隆寺西*=2.0 奈良市半田開町=1.8 葛城市長尾*=1.6 五條市本町*=1.6 広陵町南郷*=1.5 平群町吉新*=1.5 大和郡山市北郡山町*=1.5</p> <p>1 奈良市二条大路南*=1.4 葛城市柿本*=1.4 大和高田市野口*=1.3 安堵町東安堵*=1.3 田原本町役場*=1.3 桜井市粟殿*=1.2 大和高田市大中*=1.1 生駒市上町*=1.1 上牧町上牧*=1.1 王寺町王寺*=1.0 大淀町捨垣本=1.0 野迫川村北股*=1.0 橿原市八木町*=1.0 御所市役所*=1.0 香芝市本町*=1.0 三宅町伴堂*=1.0 奈良市針町*=0.9 生駒市東新町*=0.8 奈良吉野町上市*=0.8 宇陀市大宇陀区迫間*=0.8 天理市川原城町*=0.8 奈良市南紀寺町*=0.7 河合町池部*=0.7 桜井市池之内=0.7 十津川村平谷*=0.7 奈良川上村迫*=0.6 下市町下市*=0.6 宇陀市榛原区消防学校*=0.5</p>				
		<p>兵庫県</p> <p>2 淡路市志筑*=1.6 淡路市富島=1.5 南あわじ市福良=1.5</p> <p>1 南あわじ市広田*=1.3 南あわじ市市*=1.3 洲本市小路谷=1.2 西宮市宮前町=1.1 加西市北条町*=1.1 神戸東灘区魚崎北町=1.1 神戸西区神出町=1.1 明石市中崎=1.1 明石市相生*=1.1 西脇市黒田庄町喜多*=1.0 加東市天神*=1.0 南あわじ市湊*=1.0 神戸長田区神楽町=1.0 淡路市郡家*=1.0 西宮市平木*=1.0 芦屋市精道町*=1.0 三木市細川町=0.9 兵庫稲美町岡岡*=0.9 尼崎市昭和通*=0.8 姫路市白浜*=0.8 淡路市久留麻*=0.8 淡路市岩屋*=0.8 神戸須磨区緑ヶ丘=0.8 播磨町本荘*=0.8 丹波市春日町*=0.8 加古川市加古川町=0.7 たつの市御津町*=0.7 神河町寺前*=0.7 高砂市荒井町*=0.7 洲本市五色町都志*=0.6 南あわじ市北阿万*=0.6 豊岡市桜町=0.6 宝塚市東洋町*=0.6 神戸兵庫区烏原町*=0.6 相生市旭=0.6 上郡町大持*=0.6 神戸兵庫区荒田町=0.5 豊岡市中央町*=0.5</p>				
		<p>三重県</p> <p>1 伊賀市小田町*=0.9 津市島崎町=0.8 亀山市西丸町*=0.7 尾鷲市南浦*=0.7 松阪市高町=0.6</p>				
		<p>滋賀県</p> <p>1 近江八幡市出町*=1.2 甲賀市信楽町*=1.1 東近江市市子川原町*=0.8 湖南市中央図書館*=0.8 大津市国分*=0.5 甲賀市甲賀町大久保*=0.5</p>				
		<p>京都府</p> <p>1 精華町南稲八妻*=1.4 京田辺市田辺*=1.2 井手町井手*=1.2 木津町木津*=1.2 京都加茂町里*=1.2 宇治市宇治琵琶=1.1 八幡市八幡*=1.1 亀岡市安町=1.0 久御山町田井*=0.9 宇治田原町荒木*=0.9 城陽市寺田*=0.8 南山城村北大河原*=0.8 亀岡市余部町*=0.7 宇治市折居台*=0.7 京都山城町上狛*=0.7 和束町釜塚*=0.6</p>				
		<p>岡山県</p> <p>1 玉野市宇野*=0.7 和気町矢田*=0.6 赤磐市上市=0.5</p>				
		<p>徳島県</p> <p>1 徳島市大和町=1.4 つるぎ町貞光宮下*=1.2 鳴門市鳴門町*=1.1 海陽町久保*=1.1 徳島市津田町*=1.0 美馬市木屋平*=1.0 阿南市富岡町=0.9 徳島牟岐町中村*=0.9 美波町西の地*=0.8 阿南市山口町*=0.7 美馬市脇町=0.5</p>				
		<p>香川県</p> <p>1 土庄町甲=1.2 小豆島町安田*=1.0 観音寺市坂本町=0.7 小豆島町馬木*=0.6</p>				
		<p>高知県</p> <p>1 室戸市室津*=0.7 東洋町生見*=0.5</p>				
52	15 16 02	和歌山県北部 和歌山県	34° 13.0' N	135° 13.1' E	3km	M: 2.3
		1 和歌山市一番丁*=1.1 和歌山市男野芝丁=0.9				
53	15 18 01	橘湾	32° 42.9' N	130° 01.8' E	16km	M: 2.7
(注)	15 18 01	橘湾	32° 43.2' N	130° 01.6' E	16km	M: 2.6
		長崎県				
		2 諫早市多良見町*=1.5				
		1 雲仙市南串山町*=0.9 諫早市飯盛町*=0.7				
54	15 22 28	熊本県熊本地方 熊本県	32° 43.1' N	130° 42.5' E	14km	M: 3.4
		2 宇城市松橋町=1.6 宇城市不知火町*=1.5				
		1 宇城市豊野町*=1.4 宇土市宇土*=1.1 熊本美里町馬場*=1.1 熊本市京町=1.1 氷川町島地*=1.1 八代市千丁町*=1.0 八代市鏡町*=0.8 上天草市大矢野町=0.8 上天草市松島町*=0.8 益城町宮園*=0.7 八代市坂本町*=0.7 八代市平山新町=0.7 上天草市姫戸町*=0.5				
		長崎県				
		1 雲仙市小浜町雲仙=0.8				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
55	16 01 35	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁 *=1.0	34° 13.6' N	135° 13.4' E	4km	M: 2.3
56	16 07 26	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁 *=0.9	34° 13.2' N	135° 12.8' E	4km	M: 2.3
57	16 15 05	千葉県南方沖 千葉県 1 勝浦市墨名=0.8	34° 33.0' N	140° 13.8' E	71km	M: 4.0
58	16 16 23	足摺岬沖 愛媛県 1 愛南町船越 *=0.6 高知県 1 土佐清水市足摺岬=1.3 宿毛市桜町 *=1.0 土佐清水市中浜 *=1.0 黒潮町入野=1.0 黒潮町佐賀 *=0.7	32° 40.5' N	132° 53.7' E	26km	M: 3.6
59	17 04 49	根室半島南東沖 北海道 1 浜中町霧多布 *=0.7	43° 03.9' N	145° 39.7' E	48km	M: 3.1
60	17 07 30	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁 *=0.5	34° 13.0' N	135° 12.9' E	3km	M: 1.7
61	18 02 21	伊予灘 山口県 2 周防大島町森 *=1.6 広島県 1 周防大島町久賀 *=1.2 周防大島町西安下庄 *=1.2 周防大島町平野 *=1.1 1 呉市倉橋町鷹ヶ巣=1.4 廿日市市大野 *=0.9 呉市倉橋町支所 *=0.8 呉市中央 *=0.8 江田島市能美町 *=0.7 呉市安浦町 *=0.6 江田島市沖美町 *=0.6 江田島市江田島町 *=0.5 呉市広 *=0.5 広島安佐南区緑井 *=0.5 江田島市大柿町 *=0.5 呉市音戸町 *=0.5 愛媛県 1 西条市丹原町鞍瀬=1.1 松山市中島大浦 *=0.9 久万高原町久万 *=0.9 大洲市大洲 *=0.8 松野町松丸 *=0.8 今治市菊間町 *=0.8 宇和島市三間町 *=0.7 砥部町総津 *=0.6	33° 44.6' N	132° 29.3' E	46km	M: 3.5
62	18 04 14	三宅島近海 東京都 1 三宅村神着=0.5	34° 05.2' N	139° 30.7' E	0km	M: 1.6
63	18 12 38	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.0	34° 20.9' N	139° 09.1' E	1km	M: 1.5
64	18 13 43	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁 *=1.1 紀美野町下佐々 *=0.5	34° 13.6' N	135° 13.8' E	4km	M: 2.5
65	19 20 55	宮城県北部 岩手県 1 一関市花泉町 *=0.6 宮城県 1 栗原市金成 *=1.0 栗原市栗駒=0.5	38° 46.3' N	141° 07.5' E	9km	M: 2.6
66	19 23 18	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 薩摩川内市中郷=0.5	31° 58.3' N	130° 22.6' E	11km	M: 2.5
67	20 01 31	大分県西部 大分県 1 由布市湯布院町川北 *=0.6	33° 18.5' N	131° 22.3' E	10km	M: 2.2
68 (注)	20 01 42 20 01 42	大分県西部 大分県西部 大分県 福岡県 1 中津市耶馬溪町 *=1.2 豊後高田市御玉 *=1.2 宇佐市院内町 *=1.1 別府市鶴見=1.0 中津市上宮永=0.6 1 北九州若松区桜町 *=0.6 桂川町土居 *=0.6 添田町添田 *=0.6 嘉麻市上山田 *=0.6	33° 18.6' N 33° 18.4' N	131° 21.8' E 131° 22.3' E	8km 10km	M: 3.7 M: 2.7
69	20 01 48	大分県西部 大分県 1 由布市湯布院町川北 *=0.7	33° 18.6' N	131° 21.7' E	11km	M: 2.3
70	20 02 04	大分県西部 大分県 1 由布市湯布院町川北 *=0.7	33° 18.4' N	131° 22.3' E	10km	M: 2.3
71	20 06 24	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁 *=0.5	34° 13.2' N	135° 13.3' E	3km	M: 2.0
72	20 07 20	茨城県南部 茨城県 栃木県 群馬県 1 石岡市柿岡=1.2 土浦市下高津 *=0.9 取手市寺田 *=0.9 土浦市大岩田=0.8 石岡市八郷 *=0.8 小美玉市小川 *=0.8 つくば市小笠 *=0.8 筑西市門井 *=0.7 かすみがうら市上土田 *=0.7 小美玉市上玉里 *=0.7 土浦市藤沢 *=0.6 つくば市谷田部 *=0.6 桜川市羽田 *=0.5 1 宇都宮市明保野町=0.8 栃木市旭町=0.5 1 邑楽町中野 *=0.5	35° 59.4' N	140° 09.5' E	60km	M: 3.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
73	20 07 21	東京都 1 東京千代田区大手町=0.5  <b>紀伊水道</b> 和歌山県 3 和歌山市一番丁*=2.6 2 和歌山市男野芝丁=2.3 湯浅町湯浅*=1.9 海南市日方*=1.8 有田市初島町*=1.7 海南市下津*=1.7 和歌山広川町広*=1.7 和歌山日高町高家*=1.5 紀美野町下佐々*=1.5 1 有田市箕島=1.3 有田川町金屋*=1.2 日高川町土生*=1.1 由良町里*=1.1 有田川町下津野*=1.0 御坊市園=0.9 紀の川市貴志川町神戸*=0.8 紀の川市粉河=0.6 田辺市本宮町本宮*=0.6 紀の川市那賀支所*=0.5 紀の川市桃山町元*=0.5 田辺市中屋敷町*=0.5 かつらぎ町丁ノ町*=0.5 みなべ町谷口*=0.5 大阪府 1 大阪岬町深日*=0.6 兵庫県 1 洲本市小路谷=0.6 南あわじ市広田*=0.6 南あわじ市湊*=0.6 南あわじ市市*=0.6 奈良県 1 十津川村平谷*=1.0 徳島県 1 徳島市大和町=0.9 つるぎ町貞光宮下*=0.7	34° 11.4' N	135° 07.5' E	6km	M: 3.9
74	20 08 07	紀伊水道 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.6	34° 11.4' N	135° 07.4' E	6km	M: 2.4
75	20 13 57	<b>千葉県南部</b> 千葉県 3 南房総市白浜町白浜*=3.0 南房総市岩糸*=2.9 館山市長須賀=2.5 2 鴨川市八色=2.4 南房総市谷向*=2.4 勝浦市墨名=2.3 いすみ市大原*=2.3 勝浦市新官*=2.3 大多喜町大多喜*=2.2 木更津市潮見=2.2 浦安市猫実*=2.2 木更津市役所*=2.1 鴨川市天津*=2.0 館山市北条*=2.0 富津市下飯野*=1.9 南房総市和田町仁我浦*=1.9 南房総市富浦町青木*=1.9 千葉中央区千葉市役所*=1.8 南房総市千倉町瀬戸*=1.8 長南町長南*=1.8 大網白里町大網*=1.7 いすみ市岬町長者*=1.7 いすみ市国府台*=1.7 印西市大森*=1.6 千葉一宮町一宮=1.6 御宿町須賀*=1.6 鋸南町下佐久間*=1.6 佐倉市海隣寺町*=1.6 千葉中央区中央港=1.6 茂原市道表*=1.5 市原市国分寺台中央*=1.5 1 船橋市湊町*=1.4 睦沢町下之郷*=1.3 成田市花崎町=1.3 柏市旭町=1.3 松戸市根本*=1.2 流山市平和台*=1.2 四街道市鹿渡*=1.2 君津市久保*=1.2 東金市東新宿=1.2 東金市東岩崎*=1.2 長柄町大津倉=1.2 長柄町桜谷*=1.2 白子町関*=1.1 習志野市鷺沼*=1.1 多古町多古=1.1 千葉酒々井町中央台*=1.1 長生村本郷*=1.1 九十九里町片貝*=1.0 成田市役所*=1.0 柏市大島田*=1.0 八千代市大和田新田*=1.0 山武市殿台*=1.0 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.0 旭市南堀之内*=1.0 八街市八街*=0.9 印旛村瀬戸*=0.9 鎌ヶ谷市初富*=0.9 南房総市久枝*=0.7 茨城県 2 坂東市岩井=2.1 つくばみらい市加藤*=1.8 1 つくばみらい市福田*=1.4 取手市井野*=1.3 つくば市谷田部*=1.2 利根町布川=1.0 筑西市舟生=1.0 つくば市小茎*=1.0 石岡市柿岡=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 土浦市大岩田=0.6 埼玉県 2 草加市高砂*=1.5 1 川口市青木*=1.3 戸田市上戸田*=1.3 吉川市吉川*=1.2 さいたま大宮区天沼町*=1.2 蕨市中央*=1.2 さいたま浦和区高砂=1.1 越谷市越ヶ谷*=1.1 鳩ヶ谷市三ツ和*=1.0 春日部市谷原新田*=1.0 久喜市下早見=1.0 三芳町藤久保*=0.9 毛呂山町岩井*=0.7 東京都 2 東京千代田区大手町=2.1 東京北区西ヶ原*=2.0 東京品川区平塚*=1.9 東京台東区枝川*=1.8 町田市中町*=1.8 東京荒川区東尾久*=1.7 東京品川区北品川*=1.7 三宅村神着=1.6 東京江戸川区中央=1.5 東京江東区亀戸*=1.5 小金井市本町*=1.5 東京世田谷区三軒茶屋*=1.5 東京江東区森下*=1.5 東京葛飾区金町*=1.5 1 東京足立区千住*=1.4 東京足立区伊興*=1.4 東京江戸川区船堀*=1.4 三鷹市野崎*=1.4 東京北区赤羽南*=1.3 東京板橋区板橋*=1.3 東京板橋区相生町*=1.3 東京練馬区東大泉*=1.3 東京足立区神明南*=1.3 東京葛飾区立石*=1.3 東京中央区日本橋兜町*=1.3 東京台東区白金*=1.3 東京文京区本郷*=1.3 東京江東区東陽*=1.3 東京品川区広町*=1.3 東京目黒区中央町*=1.3 東京大田区本羽田*=1.3 東京世田谷区中町*=1.3 国分寺市本多*=1.2 東京世田谷区世田谷*=1.2 東京渋谷区宇田川町*=1.2 東京中央区勝どき*=1.2 東京江戸川区鹿骨*=1.2 町田市役所*=1.2 国分寺市戸倉=1.2 東京世田谷区成城*=1.1 東京杉並区桃井*=1.1 東京荒川区荒川*=1.1 利島村=1.1 三宅村坪田=1.1 東京大田区大森東*=1.1 東京大田区多摩川*=1.1 東京千代田区麹町*=1.1 東京中央区築地*=1.0 新島村式根島=1.0 東京杉並区高井戸*=1.0 東京台東区千束*=1.0 東京墨田区吾妻橋*=1.0 八王子市石川町*=0.9 武蔵野市吉祥寺東町*=0.9 東京新宿区百人町*=0.9 多摩市関戸*=0.9 伊豆大島町差木地=0.9 東京墨田区東向島*=0.9 東京台東区東上野*=0.8 東京足立区中央本町*=0.8 あきる野市伊奈*=0.7 御蔵島村=0.6 東京杉並区阿佐谷=0.6 東京中野区江古田*=0.6 伊豆大島町元町=0.5 清瀬市中清戸*=0.5 神津島村金長=0.5 神奈川県 2 横浜緑区白山町*=2.1 横浜中区山田町*=2.0 横浜南区別所*=2.0 横浜中区山手町=1.9 横浜港北区日吉本町*=1.9 川崎中原区小杉陣屋=1.9 川崎中原区小杉町*=1.9 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.8 横浜磯子区洋光台*=1.8 横浜港南区丸山台東部*=1.8 横浜旭区今宿東町*=1.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.8 横浜瀬谷区三ツ境*=1.7 横浜栄区小菅が谷*=1.7 横浜都筑区茅ヶ崎*=1.7 横須賀市光の丘=1.7 相模原市相模大野*=1.7 横浜西区浜松町*=1.6 横浜旭区上白根町*=1.6 横浜中区山下町*=1.6 横浜金沢区白帆*=1.6 横須賀市坂本町*=1.6 厚木市中町*=1.6 横浜磯子区磯子*=1.5 川崎川崎区宮前町*=1.5 三浦市城山町*=1.5 綾瀬市深谷*=1.5 1 横浜神奈川区白幡上町*=1.4 横浜中区山吹町*=1.4 横浜緑区十日市場*=1.4 横浜都筑区池辺町*=1.4 逗子市桜山*=1.4 海老名市大谷*=1.4 神奈川二宮町中里*=1.4 厚木市飯山*=1.4 神奈川清川村煤ヶ谷*=1.4 横浜旭区大池町*=1.3 横浜栄区公田町*=1.3 横浜青葉区榎が丘*=1.3 川崎幸区戸手本町*=1.3 鎌倉市由比ヶ浜*=1.3 秦野市曾屋=1.3 中井町比奈窪*=1.3	35° 12.1' N	140° 06.7' E	74km	M: 4.7

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		横浜金沢区寺前 * =1.2 横浜港南区丸山台北部 * =1.2 川崎宮前区野川 * =1.2 厚木市長谷 * =1.2 松田町松田惣領 * =1.2 鎌倉市御成町 * =1.1 神奈川寒川町宮山 * =1.1 相模原市中央=1.1 相模原市津久井町中野 * =1.1 相模原市上溝 * =1.1 横浜鶴見区鶴見 * =1.1 厚木市寿町 * =1.1 厚木市酒井 * =1.1 神奈川山北町山北 * =1.1 神奈川愛川町角田 * =1.1 横浜瀬谷区中屋敷 * =1.1 相模原市相原 * =1.0 横浜戸塚区戸塚町 * =1.0 厚木市三田 * =1.0 横浜泉区和泉町 * =1.0 真鶴町真鶴 * =1.0 横浜青葉区市が尾町 * =1.0 城山町久保沢 * =1.0 平塚市浅間町 * =1.0 神奈川大井町金子 * =0.9 箱根町湯本 * =0.9 秦野市平沢 * =0.9 座間市緑が丘 * =0.8 大和市下鶴間 * =0.8 小田原市久野=0.7 伊勢原市伊勢原 * =0.7 葉山町堀内 * =0.6 静岡県 2 東伊豆町奈良本 * =1.6 1 富士宮市弓沢町=1.4 伊豆の国市長岡 * =1.3 熱海市網代=1.1 西伊豆町仁科 * =0.9 静岡清水区蒲原新栄 * =0.9 河津町田中 * =0.8 函南町平井 * =0.8 沼津市戸田 * =0.7 富士市永田町 * =0.7 小山町藤曲 * =0.7 西伊豆町宇久須 * =0.6 静岡清水区蒲原新田 * =0.6 栃木県 1 益子町益子=0.5 山梨県 1 富士河口湖町長浜 * =1.1 忍野村忍草 * =0.8 富士河口湖町船津=0.5 市川三郷町岩間 * =0.5				
76	20 15 42	大分県西部 大分県	33° 18.7' N	131° 22.3' E	10km	M: 2.1
		1 由布市湯布院町川北 * =0.6				
77	21 02 06	三宅島近海 東京都	34° 05.9' N	139° 31.3' E	2km	M: 2.0
		1 三宅村神着=0.8				
78	21 04 02	三宅島近海 東京都	34° 06.6' N	139° 33.6' E	0km	M: 1.9
		1 三宅村神着=0.6				
79	21 08 04	紀伊水道 和歌山県	34° 11.7' N	135° 07.6' E	6km	M: 2.4
		1 和歌山市一番丁 * =0.7				
80	21 16 22	宮城県沖 岩手県	38° 43.2' N	142° 16.0' E	39km	M: 4.6
		2 一関市千厩町 * =1.6 1 宮古市五月町 * =1.2 一関市室根町 * =1.2 陸前高田市高田町 * =1.1 大槌町新町 * =1.0 奥州市衣川区 * =0.9 釜石市只越町=0.9 遠野市松崎町 * =0.9 大船渡市猪川町=0.9 平泉町平泉 * =0.9 藤沢町藤沢 * =0.9 花巻市大迫町=0.8 二戸市福岡=0.7 一関市山目 * =0.7 大船渡市大船渡町=0.7 住田町世田米 * =0.6 宮古市鎌ヶ崎=0.6 奥州市前沢区 * =0.6 奥州市胆沢区 * =0.6 一関市舞川=0.5 宮城県 1 石巻市桃生町 * =1.3 気仙沼市赤岩=1.3 気仙沼市唐桑町 * =1.1 栗原市栗駒=1.0 南三陸町歌津 * =1.0 石巻市鮎川浜 * =0.9 岩沼市桜 * =0.9 石巻市前谷地 * =0.8 涌谷町新町=0.8 石巻市北上町 * =0.7 女川町女川浜 * =0.7 栗原市築館 * =0.7 栗原市金成 * =0.7 登米市迫町 * =0.7 石巻市門脇 * =0.7 栗原市志波姫 * =0.6 登米市中田町=0.6 南三陸町志津川=0.6 大崎市田尻 * =0.6 宮城美里町北浦 * =0.5 宮城美里町木間塚 * =0.5 大崎市古川=0.5 登米市登米町 * =0.5 登米市東和町 * =0.5 大河原町新南 * =0.5				
81	21 22 50	八丈島近海 東京都	33° 19.1' N	140° 53.1' E	87km	M: 4.3
		1 八丈町三根=0.9				
82	21 23 28	紀伊水道 和歌山県	34° 11.2' N	135° 06.8' E	7km	M: 2.4
		1 和歌山市一番丁 * =1.1 和歌山市男野芝丁=0.6				
83	21 23 44	浦河沖 北海道	42° 02.3' N	142° 36.1' E	61km	M: 3.6
		1 新ひだか町静内ときわ町=0.7 新ひだか町三石旭町 * =0.6				
84	22 04 48	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県	31° 54.7' N	130° 18.5' E	10km	M: 2.3
		1 薩摩川内市中郷=0.7				
85	22 05 20	日向灘 宮崎県	32° 28.0' N	131° 49.6' E	39km	M: 3.3
		1 北川町白石中央住宅 * =0.9 延岡市北方町卯 * =0.8 延岡市古城町 * =0.8 門川町本町 * =0.6 都農町役場 * =0.5				
86	22 20 26	和歌山県北部 和歌山県	34° 12.8' N	135° 19.0' E	7km	M: 3.1
		1 紀の川市桃山町元 * =1.2 紀の川市粉河=1.1 紀美野町下佐々 * =0.7 紀の川市貴志川町神戸 * =0.6				
87	22 20 32	和歌山県北部 和歌山県	34° 12.8' N	135° 18.8' E	7km	M: 3.6
		2 紀の川市桃山町元 * =2.4 紀の川市粉河=2.1 紀の川市貴志川町神戸 * =2.1 紀美野町下佐々 * =2.1 紀の川市西大井 * =1.5 和歌山市男野芝丁=1.5 1 岩出市西野 * =1.4 紀の川市那賀支所 * =1.3 和歌山市一番丁 * =1.3 海南市日方 * =1.1 海南市下津 * =1.0 紀の川市那賀総合センター * =1.0 かつらぎ町丁ノ町 * =0.9 湯浅町湯浅 * =0.9 和歌山広川町広 * =0.8 有田川町金屋 * =0.7 日高川町土生 * =0.7 由良町里 * =0.6 日高川町高津尾 * =0.5 有田川町清水 * =0.5 有田川町下津野 * =0.5 日高川町川原河 * =0.5 大阪府 1 忠岡町忠岡東 * =1.0 大阪岬町深日 * =1.0 熊取町野田 * =0.9 岸和田市土生町 * =0.8 泉南市男里 * =0.8 兵庫県 1 洲本市小路谷=0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
88	22 22 06	和歌山県北部 和歌山県 1 紀の川市桃山町元 * =1.0 紀の川市貴志川町神戸 * =0.8	34° 12.9' N	135° 18.7' E	6km	M: 2.8
89	23 00 16	奄美大島近海 鹿児島県 1 鹿屋市新栄町=0.6	29° 55.4' N	131° 17.5' E	32km	M: 5.0
90	23 01 21	房総半島南東沖 千葉県 1 勝浦市墨名=1.2 大多喜町大多喜 * =1.2 勝浦市新官 * =0.7 静岡県 1 東伊豆町奈良本 * =0.5	34° 40.9' N	140° 38.7' E	54km	M: 4.1
91	23 12 37	沖縄本島近海 沖縄県 1 久米島町謝名堂=0.7	26° 40.7' N	126° 20.8' E	11km	M: 3.9
92	24 05 00	伊豆半島東方沖 静岡県 1 東伊豆町奈良本 * =0.9	34° 53.3' N	139° 12.8' E	5km	M: 2.7
93	24 12 56	伊予灘 山口県 1 周防大島町西安下庄 * =0.7	33° 49.2' N	132° 12.4' E	55km	M: 3.0
94	25 15 48	栃木県北部 栃木県 1 日光市中宮祠=0.8	36° 42.8' N	139° 24.0' E	5km	M: 2.2
95	25 23 40	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市網代=0.7	35° 02.0' N	139° 07.7' E	9km	M: 2.3
96	26 07 10	長野県南部 長野県 1 木曾町新開 * =0.5	35° 55.9' N	137° 39.8' E	10km	M: 2.3
97	27 03 03	千葉県東方沖 千葉県 1 銚子市若宮町 * =0.7	35° 30.6' N	140° 59.8' E	41km	M: 4.1
98	28 00 37	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=2.2 1 神津島村役場 * =0.7	34° 18.5' N	139° 09.2' E	6km	M: 2.6
99	28 07 07	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 養老町高田 * =0.6	35° 15.8' N	136° 33.5' E	4km	M: 2.4
100	28 20 36	<b>伊予灘</b> 大分県 3 佐伯市上浦 * =2.5 2 国東市田深 * =2.2 国東市安岐町 * =2.2 佐伯市中村南=2.2 佐伯市春日町 * =2.1 豊後大野市千歳町 * =2.1 大分市碩田町 * =2.0 杵築市南杵築 * =2.0 杵築市山香町 * =2.0 由布市挾間町 * =2.0 国東市国見町西方寺=2.0 臼杵市臼杵 * =1.9 佐伯市役所 * =1.9 大分市長浜=1.7 由布市庄内町 * =1.7 国東市鶴川=1.7 佐伯市弥生 * =1.7 津久見市立花町 * =1.7 津久見市宮本町 * =1.7 豊後大野市三重町=1.7 豊後大野市緒方町 * =1.7 豊後高田市香々地 * =1.7 竹田市直入町 * =1.7 国東市武蔵町 * =1.6 竹田市荻町 * =1.5 日出町役場 * =1.5 1 豊後高田市御玉 * =1.3 別府市鶴見=1.2 臼杵市乙見=1.2 竹田市直入町長湯小学校 * =1.2 由布市湯布院町川北 * =1.1 佐伯市蒲江=1.0 竹田市竹田小学校 * =0.9 宇佐市院内町 * =0.8 広島県 2 呉市川尻町 * =1.6 呉市倉橋町支所 * =1.5 1 大竹市小方 * =1.2 大崎上島町東野 * =1.1 呉市広 * =1.0 呉市下蒲刈町 * =1.0 呉市安浦町 * =1.0 北広島町有田=1.0 広島佐伯区湯来町運動広場 * =1.0 呉市倉橋町鷹ヶ巣=1.0 安芸高田市向原町 * =0.9 廿日市市大野 * =0.9 広島西区己斐 * =0.9 広島安佐北区可部南 * =0.9 呉市蒲刈町 * =0.9 広島安芸区中野 * =0.8 呉市音戸町 * =0.8 北広島町戸谷 * =0.8 江田島市沖美町 * =0.7 三原市久井町 * =0.7 広島佐伯区利松 * =0.7 広島安佐南区緑井 * =0.7 大崎上島町木江 * =0.7 東広島市黒瀬町=0.7 江田島市能美町 * =0.7 北広島町豊平郵便局 * =0.6 広島中区羽衣町 * =0.6 竹原市中央 * =0.6 尾道市向島町 * =0.6 呉市豊浜町 * =0.6 尾道市因島土生町 * =0.6 尾道市瀬戸町 * =0.6 福山市内海町 * =0.6 福山市松永町=0.5 北広島町都志見=0.5 東広島市安芸津町 * =0.5 廿日市市津田 * =0.5 呉市宝町=0.5 愛媛県 2 大洲市肱川町 * =2.4 宇和島市丸穂 * =2.3 伊方町三崎 * =2.1 西予市明浜町 * =2.1 大洲市大洲 * =2.1 伊方町湊浦 * =2.0 八幡浜市保内町 * =2.0 宇和島市三間町 * =1.9 松野町松丸 * =1.8 西予市野村町=1.8 西予市三瓶町 * =1.8 八幡浜市五反田 * =1.8 大洲市長浜 * =1.7 西予市宇和町 * =1.7 宇和島市吉田町 * =1.6 久万高原町久万 * =1.6 宇和島市津島町 * =1.5 今治市吉海町 * =1.5 内子町内子 * =1.5 1 宇和島市住吉町=1.4 愛南町船越 * =1.4 愛南町柏 * =1.4 愛南町一本松 * =1.4 内子町平岡 * =1.3 鬼北町近永 * =1.3 今治市大西町 * =1.2 今治市菊間町 * =1.2 愛南町城辺 * =1.2 西条市丹原町鞍瀬=1.2 松山市中島大浦 * =1.2 八幡浜市広瀬=1.2 大洲市豊茂=1.2 西予市城川町 * =1.1 上島町岩城 * =1.0 松山市北条辻 * =1.0 伊予市中山町 * =1.0 伊方町三机 * =1.0 松山市富久町 * =0.9 今治市南宝来町一丁目 * =0.9 大洲市河辺町 * =0.9 西条市周布 * =0.9 今治市上浦町 * =0.8 新居浜市別子山 * =0.8 今治市波方町 * =0.8 伊予市下吾川 * =0.8 砥部町総津 * =0.8 愛南町御荘 * =0.7	<b>33° 20.5' N</b>	<b>131° 47.8' E</b>	<b>80km</b>	<b>M: 4.3</b>

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>鬼北町下鍵山* =0.7 松山市北持田町=0.7 今治市宮窪町* =0.6 内子町小田* =0.6 今治市伯方町* =0.5 四国中央市土居町* =0.5 上島町生名* =0.5</p> <p>高知県 2 宿毛市桜町* =2.0 1 黒潮町入野=1.3 梶原町梶原* =1.2 四万十市西土佐江川崎* =1.2 黒潮町佐賀* =1.2 宿毛市片島=1.0 四万十町十川* =1.0 いの町上八川* =0.9 中土佐町久礼* =0.9 四万十町田野々* =0.9 土佐清水市中浜* =0.8 梶原町広野* =0.8 四万十市八反原児童公園* =0.7 土佐町土居* =0.7 四万十町茂串町* =0.6 佐川町役場* =0.6 いの町脇ノ山* =0.6 安芸市矢ノ丸* =0.5 須崎市西糺町* =0.5 仁淀川町土居* =0.5 土佐清水市有永=0.5</p> <p>山口県 2 周防大島町森* =2.4 周防大島町平野* =1.9 周防大島町久賀* =1.9 1 山口市秋穂東* =1.4 周防大島町西安下庄* =1.4 防府市西浦* =1.2 上関町長島* =1.2 周防大島町小松* =1.0 柳井市大島* =0.9 宇部市常盤町* =0.9 山陽小野田市日の出* =0.9 岩国市横山* =0.8 和木町和木* =0.8 山口市小郡下郷* =0.7 下松市大手町* =0.7 平生町平生* =0.7 下関市竹崎=0.7 山口市周布=0.6 山口市阿知須* =0.6 周南市岐山通り* =0.6 岩国市由宇町* =0.6 下関市清末陣屋* =0.6 宇部市東須恵* =0.6 山口市龜山町* =0.5 周南市富田* =0.5 防府市寿=0.5 光市中央* =0.5 田布施町下田布施2* =0.5</p> <p>熊本県 2 阿蘇市波野* =1.5 1 産山村山鹿* =1.2 熊本山都町今* =0.9 南阿蘇村吉田* =0.8 南阿蘇村中松=0.6 山鹿市鹿央町* =0.5</p> <p>島根県 1 邑南町淀原* =0.5</p> <p>岡山県 1 真庭市下方* =1.2 和気町矢田* =0.9 岡山市御津金川* =0.8 真庭市美甘* =0.8 真庭市西河内=0.7 玉野市宇野* =0.6 倉敷市下津井* =0.6 瀬戸内市長船町* =0.5 真庭市落合垂水* =0.5 岡山市瀬崎町* =0.5 真庭市久世* =0.5 倉敷市白染町* =0.5 美作市江見* =0.5</p> <p>香川県 1 観音寺市坂本町=0.9 観音寺市瀬戸町* =0.8 まんのう町生間* =0.8 さぬき市寒川町* =0.7 丸亀市新田町* =0.6 多度津町家中=0.5 綾川町滝宮* =0.5</p> <p>福岡県 1 福智町弁城* =1.2 苅田町京町* =0.9 築上町椎田* =0.8 みやこ町犀川本庄* =0.7 筑前町篠隈* =0.6 北九州小倉北区大手町* =0.5 上毛町垂水* =0.5 直方市新町* =0.5</p> <p>宮崎県 1 北川町白石中央住宅* =1.2 延岡市北浦町古江* =0.8 延岡市古城町* =0.7 延岡市北方町卯* =0.7 高千穂町三田井=0.7 高千穂町寺迫* =0.5</p>				
101	28 23 46	<p>長野県南部 長野県 1 王滝村役場* =1.0 王滝村鈴ヶ沢* =0.6</p>	35° 48.5' N	137° 27.3' E	9km	M: 2.5
102	29 05 18	<p>釧路沖 北海道 1 釧路市音別町直別* =1.1 幕別町忠類錦町* =0.5</p>	41° 48.4' N	144° 24.3' E	36km	M: 4.6
103	29 09 22	<p>大分県中部 大分県 2 別府市鶴見=1.6</p>	33° 17.5' N	131° 27.7' E	8km	M: 2.4
104	29 09 28	<p>大分県中部 大分県 2 別府市鶴見=1.5</p>	33° 17.4' N	131° 27.8' E	8km	M: 2.1
105	29 13 33	<p>奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=1.0</p>	28° 58.0' N	128° 41.9' E	133km	M: 4.4
106	30 07 41	<p>空知支庁南部 北海道 青森県 1 新冠町北星町* =0.7 新ひだか町静内ときわ町=0.5 釧路市音別町直別* =0.5 千歳市北栄=0.5 1 外ヶ浜町蟹田* =0.7</p>	43° 04.6' N	142° 10.5' E	148km	M: 4.2
107	30 16 06	<p>青森県東方沖 青森県 岩手県 1 階上町道仏* =1.0 八戸市内丸* =0.8 1 洋野町大野* =1.3 軽米町軽米* =0.5</p>	40° 41.1' N	142° 15.2' E	45km	M: 3.5
108	30 16 38	<p>青森県三八上北地方 岩手県 青森県 2 洋野町大野* =1.5 1 軽米町軽米* =1.0 久慈市川崎町=0.7 宮古市五月町* =0.5 野田村野田* =0.5 1 八戸市内丸* =1.3 青森南部町平* =1.1 階上町道仏* =1.0 八戸市湊町=0.5 五戸町古館=0.5</p>	40° 22.6' N	141° 21.7' E	93km	M: 3.5
109	31 09 21	<p>宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市平良西仲宗根=0.9</p>	24° 49.5' N	125° 23.6' E	50km	M: 3.7

付表 2 . 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数  
 <平成 17 年（2005 年）5 月～平成 18 年（2006 年）5 月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2006年 5月	81	20	6	2						109	
2006年 4月	89	47	22	3	1					162	30日 伊豆半島東方沖（震度 5 弱）
2006年 3月	66	31	11		1					109	27日 日向灘（震度 5 弱）
2006年 2月	44	30	3	4						81	
2006年 1月	61	20	4	1						86	
2005年12月	58	28	10	3						99	
2005年11月	47	23	8	2						80	
2005年10月	57	24	7	2	1					91	19日 茨城県沖（震度 5 弱）
2005年 9月	59	27	5	1						92	
2005年 8月	89	29	8	1		1	1			129	16日 宮城県沖（震度 6 弱：1回、 震度 2：3回、震度 1：11回） 21日 新潟県中越地方（震度 5 強）
2005年 7月	81	31	11	4		1				128	23日 千葉県北西部（震度 5 強）
2005年 6月	81	44	8	3	2					138	3日 熊本県天草芦北地方（震度 5 弱） 20日 新潟県中越地方（震度 5 弱） 福岡県西方沖の地震の余震 （震度 2：3回、震度 1：14回）
2005年 5月	82	34	13	5						134	福岡県西方沖の地震の余震 （震度 4：1回、震度 2：7回、 震度 1：15回）
2006年計	341	148	46	10	2					547	（平成18年 1月～平成18年 5月）
過去 1 年計	813	354	103	26	5	2	1			1304	（平成17年 6月～平成18年 5月）

注) 「記事」欄の「\*」は関連の地震で震度 1 以上を観測した地震の回数。「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。

地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

平成 9 (1997) 年 11 月 10 日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県

平成 10 (1998) 年 6 月 15 日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県

10 月 15 日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県

平成 11 (1999) 年 7 月 21 日 東京都、長野県

平成 12 (2000) 年 1 月 12 日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）

3 月 28 日 滋賀県

7 月 18 日 富山県、香川県、大分県

平成 13 (2001) 年 3 月 22 日 佐賀県 5 月 10 日 山梨県、川崎市（神奈川県）

7 月 19 日 高知県 12 月 12 日 福島県

平成 14 (2002) 年 3 月 20 日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）

7 月 29 日 北海道、長崎県

平成 15 (2003) 年 3 月 10 日 沖縄県

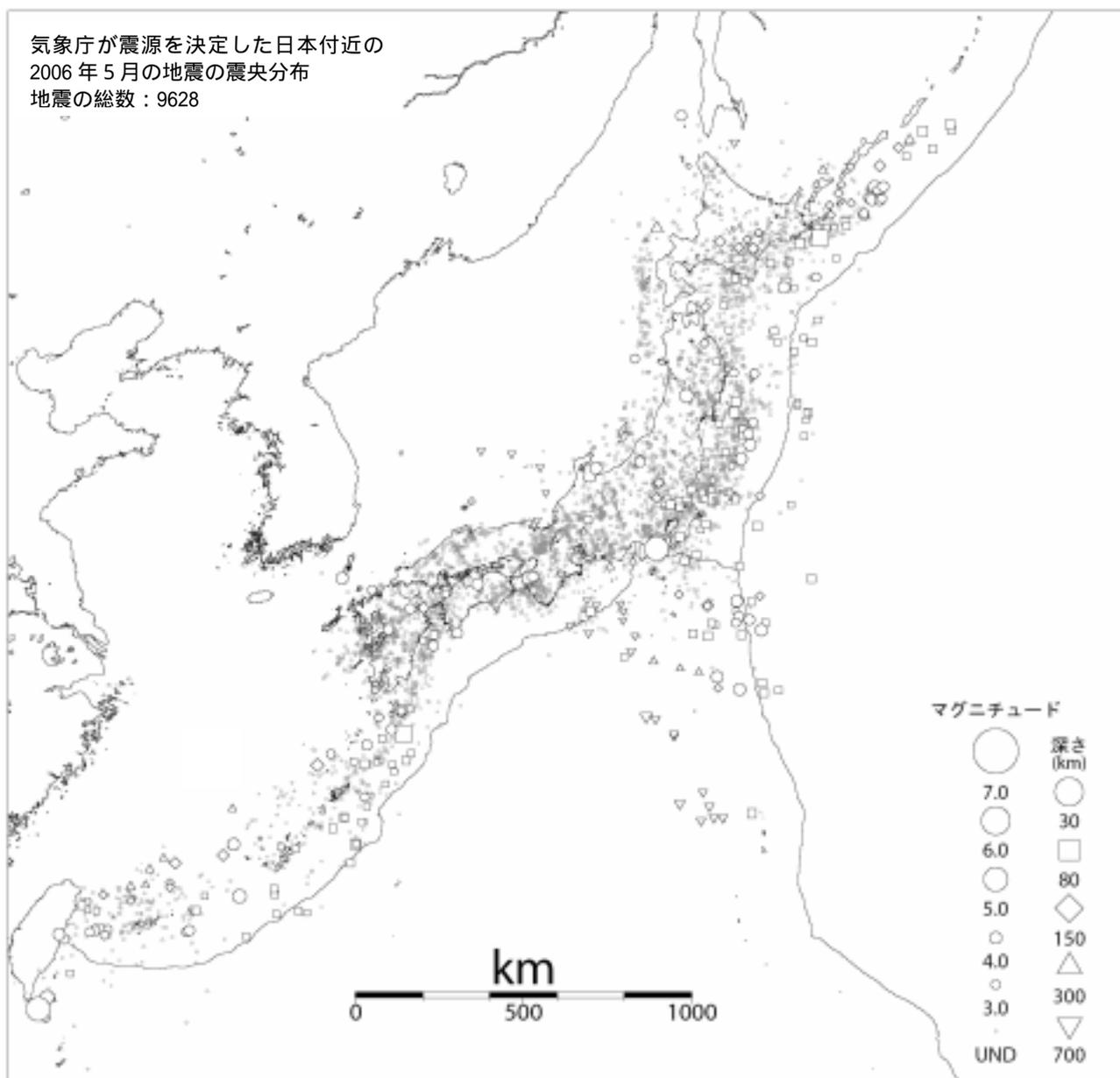
平成 16 (2004) 年 5 月 26 日 独立行政法人防災科学技術研究所

付表 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数  
 <平成 17 年 (2005 年) 5 月～平成 18 年 (2006 年) 5 月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
2006年 5 月	242	52	4			298	56	
2006年 4 月	271	91	13	2		377	106	1日：台湾付近 (M6.4) 16日：台湾付近 (M6.0)
2006年 3 月	285	66	9	1		361	76	28日：東海道沖 (M6.0)
2006年 2 月	252	66	6	2		326	74	15日：マリアナ諸島近海 (M6.6) 17日：父島近海 (M6.0)
2006年 1 月	265	52	5			322	57	
2005年12月	363	81	11	3		458	95	2日：宮城県沖 (M6.6) 4日：奄美大島近海 (M6.1) 奄美大島近海の地震の余震 (M3.0～3.9：45回、M4.0～4.9：7回、 M5.0～5.9：3回) 17日：宮城県沖 (M6.1) 三陸沖の地震の余震 (M3.0～3.9：64回、M4.0～4.9：4回)
2005年11月	537	93	8	1	1	640	103	15日：三陸沖 (M7.2) 三陸沖の地震の余震 (M3.0～3.9：277回、M4.0～4.9：27回) 22日：種子島近海 (M6.0)
2005年10月	309	67	8	4		388	79	15日：千島列島東方 (M6.4) 16日：与那国島近海 (M6.5) 19日：茨城県沖 (M6.3) 23日：日本海中部 (M6.1)
2005年 9 月	294	65	6	2		367	73	6日：台湾付近 (M6.0) 21日：国後島付近 (M6.0)
2005年 8 月	453	92	10	2	1	558	105	16日：宮城県沖 (M7.2) (M3.0～3.9：38回、M4.0～4.9：10回、 M5.0以上は本震の1回) 三陸沖の地震活動 (M3.0～3.9：43回、M4.0～4.9：13回、 M5.0～5.9：2回、M6.0～6.9：2回) 八丈島東方沖の地震活動 (M3.0～3.9：94回、M4.0～4.9：7回、 M5.0～5.9：1回)
2005年 7 月	378	98	15	1		492	114	23日：千葉県北西部 (M6.0) 八丈島東方沖の地震活動 (M3.0～3.9：124回、M4.0～4.9：40回、 M5.0～5.9：6回)
2005年 6 月	271	75	9			355	84	
2005年 5 月	271	64	12			347	76	福岡県西方沖の地震の余震 (M3.0～3.9：10回、M5.0～5.9：1回)
2006年計	1315	327	37	5		1684	369	(平成18年 1 月～平成18年 5 月)
過去 1 年計	3920	898	104	18	2	4942	1022	(平成17年 6 月～平成18年 5 月)

注)日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～153度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

気象庁が震源を決定した日本付近の  
2006年5月の地震の震央分布  
地震の総数：9628



M3.0以上の地震の震央を白抜きで示す。